

目 次

第1章 機構と職員

1	上下水道局機構図	1
2	所属別・会計別職員配置状況	2
3	部門・性質別職員数、給与費の状況	3

第2章 主な施設と機械器具及び車両等の保有数

1	主な施設の状況	4
2	機械器具及び車両等の保有数	5
(1)	所属別車両保有台数	5
(2)	長野市上下水道局無線施設一覧表	5
(3)	給水タンク一覧表	5

第3章 水道事業

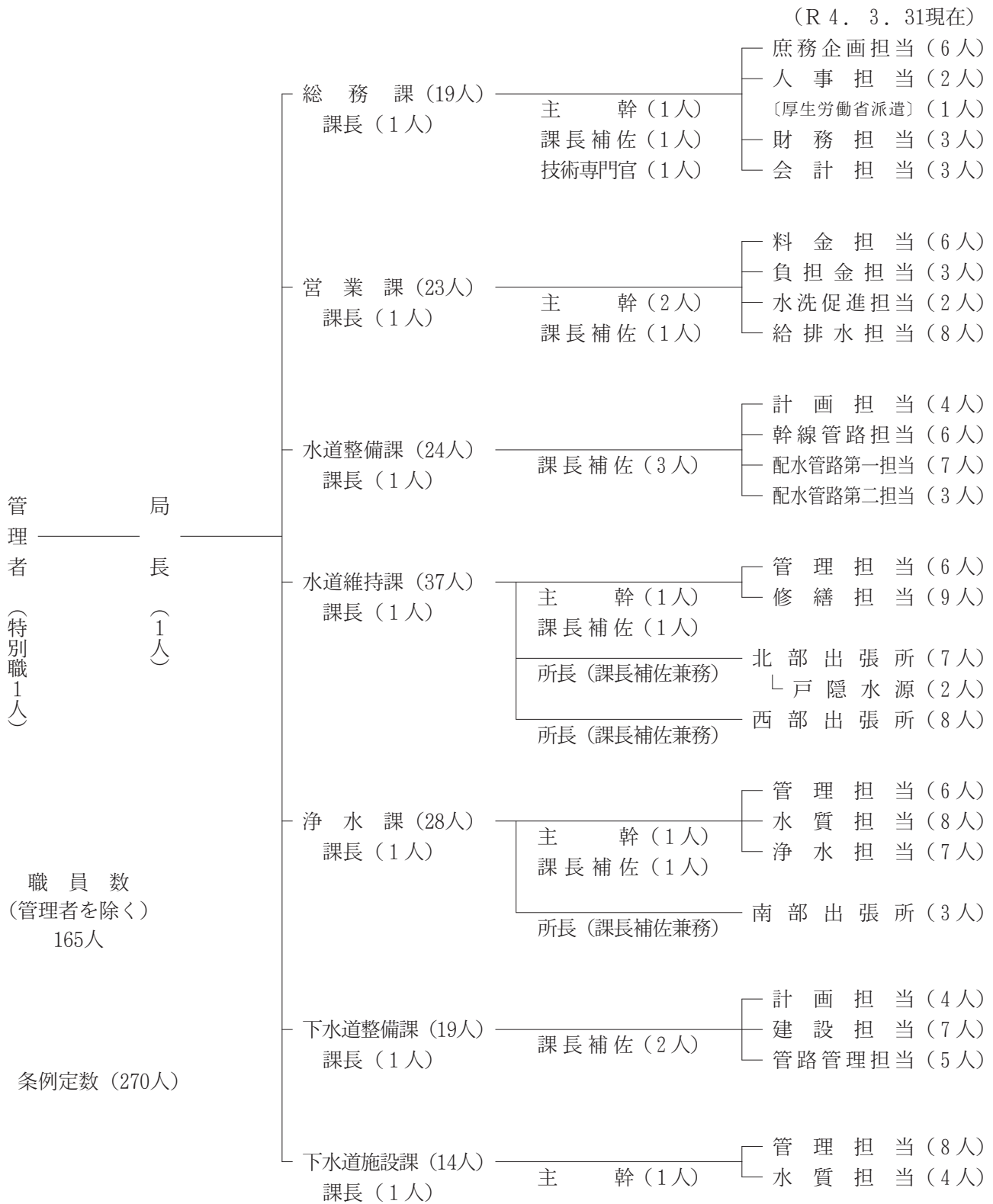
1	水道事業の概要	6
(1)	水道事業全体の概要	6
(2)	旧上水道事業の概要	7
(3)	旧簡易水道事業の概要	8
(4)	水源・浄水場別水源水量、取水量及び処理方法	9
2	水道の沿革	11
(1)	長野市水道のあゆみ	11
(2)	沿 革	19
(3)	拡張事業の経過	21
(4)	送配水系統図	23
(5)	給水区域図	43
(6)	水系図	45
3	水道の維持管理統計	47
(1)	給水普及状況	47
(2)	各水系別給水人口及び世帯数（旧上水道事業）	47
(3)	各水系別給水人口及び世帯数（旧簡易水事業）	48
(4)	取水量及び配水量	49
①	取 水 量	49
②	配 水 量	50
1)	1日最大配水量及び平均配水量の推移	51
2)	月別1日最大・最小配水量	51
3)	配水量・有効水量・無効水量の内訳	52
4)	無収水量の内訳	52
5)	無効水量の内訳	52
6)	温度と配水量の関係	53
(5)	量 水 器	54
①	年度別量水器取付・取替工事	54
②	口径別設置個数	54

(6) 給水装置工事及び公道修繕実施状況	54
(7) 給水栓における苦情（処理）件数	55
(8) 漏水調査及び内訳	55
① 音聴調査	55
② 漏水調査・修繕状況	56
③ 「地下」漏水防止状況	56
(9) 薬品使用量	57
① パック年間使用量	57
② 次亜塩素酸ナトリウム年間使用量	57
③ 水道用消石灰年間使用量	58
④ 水道用液体苛性ソーダ年間使用量	58
⑤ 水道用ソーダ灰年間使用量	58
⑥ 水道用活性炭年間使用量	58
(10) 動力用電力使用量及び料金	59
4 水道施設	60
(1) 導水管（路）布設延長（全地区）	60
(2) 導水管（路）布設延長（旧上水事業地区）	61
(3) 導水管（路）布設延長（旧簡易水道事業地区）	62
(4) 送・配水管布設延長（全地区）	63
(5) 送・配水管布設延長（旧上水道事業地区）	64
(6) 送・配水管布設延長（旧簡易水道事業地区）	65
(7) 各地区の水道施設	66
① 長野地区	66
② 松代地区	74
③ 若穂地区	77
④ 豊野地区	79
⑤ 戸隠地区	80
⑥ 鬼無里地区	83
⑦ 大岡地区	84
⑧ 信州新町地区	86
⑨ 中条地区	92
⑩ 配水池一覧（浄水場を除く）	95
⑪ ポンプ場一覧	106
(8) 消火栓数	108
(9) ダムの概要	109
① 水源開発費（ダム負担金）とその財源	110
1) 裾花ダム	110
2) 奥裾花ダム関係	110
3) 大町ダム関係	111
5 経営状況	112
(1) 財務状況	112
① 水道事業決算報告書	112
1) 収益的収入及び支出	112
2) 資本的収入及び支出	113

② 損益計算書	114
③ 貸借対照表	114
④ 水道事業固定資産明細書	116
1) 有形固定資産	116
2) 無形固定資産	117
⑤ 収益費用構成	117
1) 収益構成	117
2) 費用構成	117
3) 性質別費用構成	118
⑥ 経営状況の推移	119
⑦ 資本的支出とその財源の推移	119
⑧ 費目別原価構成	120
⑨ 性質別原価構成	120
⑩ 供給単価と給水原価の推移	121
⑪ 経常収益と料金収入の推移	121
⑫ 一般会計繰入金の推移	122
⑬ 企業債の状況	122
1) 現況	122
2) 企業債の推移	123
3) 企業債借入先別・利率別未償還残高表	124
4) 建設投資額に占める企業債比率の推移	125
⑭ 経営比較分析	126
⑮ 経営分析	127
⑯ 財務分析	127
(2) 水道料金	128
① 用途別使用水量及び料金調定状況（税抜き）	128
② 1戸当たり1ヵ月平均使用水量及び水道料金（税込み）	129
③ 水道料金の徴収方法（隔月徴収）	129
④ 水道料金収納状況（税込み）	129
⑤ 検針件数（隔月検針）	130
⑥ 旧上水道事業・旧簡易水道事業別調定内訳（税込み）	130
⑦ 水道料金表	131
(3) 審議会（長野市上下水道事業経営審議会）	132
① 概 要	132
② 開催状況	132
③ 過去の答申内容（長野市水道料金等審議会時を含む）	133
(4) 主な委託業務（主として100万円以上）	137

第1章 機構と職員

1 上下水道局機構図



2 所属別・会計別職員配置状況

(R 4. 3. 31現在)

補 職 種 名		局	技	次	事 務 職 員							技 術 職 員							技能職員					合 計	会 計 年 度 任 用 職 員		
					課	主 幹	課 長 補 佐	専 門 員	係 長	主 査	主 事	主 事 補	課	主 幹	課 長 補 佐	技 術 専 門 官	土 木 専 門 員	係 長	主 査	技 師	技 師 補	技 術 主 任	水 道 技 能 員			主 任	水 道 技 師
課 担 当 名		長	幹	長	長	幹																					
総 務 課	管 理 職	①			①	①	1							1												2③	
	庶務企画担当								1	①	3①															4②	1
	人 事 担 当								①	1								(1)								2①	
	財 務 担 当								①	②																③	
	会 計 担 当								①		2															2①	
	(小 計)	①			①	①	1		1③	1③	5①				1				1							10⑩	1
営 業 課	管 理 職				①	1	①						①													1③	
	料 金 担 当								1①	1	②	1														3③	1
	負 担 金 担 当								②	①																③	
	水洗促進担当								①	①																②	①
	給 排 水 担 当								①						1	①	1②					1①				3⑤	1②
	(小 計)				①	1	①		1⑤	1②	②	1		①			1	①	1②				1①			7⑩	2③
水 道 整 備 課	管 理 職												1		3											4	
	計 画 担 当								1								1		1	1						4	1
	幹線管路担当																2	2	2							6	
	配水管路第一担当																2	3	2							7	
	配水管路第二担当																1		2							3	
	(小 計)							1					1		3		6	5	7	1						24	1
水 道 維 持 課	管 理 職												1	1	3											5	
	管 理 担 当								1								1	2	1		1					6	2
	修 繕 担 当																1	4			2		2			9	1
	北 部 出 張 所																1	2	1		3					7	3
	戸 隠 水 源																				1	1				2	
	西 部 出 張 所																1	5					1	1		8	1
(小 計)							1					1	1	3		4	13	2		7	1	3	1		37	7	
浄 水 課	管 理 職												1	1	2											4	
	管 理 担 当								1								2	2	1							6	1
	水 質 担 当																4	3	1							8	1
	浄 水 担 当																1	3	3							7	
	南 部 出 張 所																		1		2					3	
	(小 計)								1				1	1	2		7	8	6		2					28	2
下 水 道 整 備 課	管 理 職											①		②												③	
	計 画 担 当								①								①	②								④	
	建 設 担 当																②	③	②							⑦	
	管路管理担当																②		③							⑤	③
	(小 計)								①			①		②			⑤	⑤	⑤							⑩	③
下 水 道 施 設 課	管 理 職											①	①													②	
	管 理 担 当							①									①	③	③							⑧	
	水 質 担 当																①	②	①							④	①
	(小 計)							①				①	①				②	⑤	④							⑭	①
水道事業会計職員						1	1	1	3	3	5		3	2	8	1	1	17	27	16	1	9	1	4	1	106	13
下水道事業会計職員		①			②	①	①	①	⑧	⑥	③		②	②	②			⑧	⑫	⑨				①		⑤	⑦
職 員 合 計		1			2	2	2	2	11	9	8		5	4	10	1	1	25	39	25	1	9	1	5	1	165	20

※ ○書は、下水道事業会計負担職員

管理者を除く

※ 総務課人事担当の(1)は、厚生労働省への派遣職員

3 部門・性質別職員数、給与費の状況

水 道

(R 4. 3. 31現在)

項 目 \ 年 度		29	30	元	2	3
職 員	損 益 勘 定 所 属 職 員 (A)	82人	83人	83人	83人	81人
	内 訳	原 水 関 係 職 員	3	3	3	3
		浄 水 “	23	24	24	23
		配水・給水 “	41	41	41	39
		検針・集金 “	0	0	0	0
		総務・管理 “	15	15	15	16
	資 本 勘 定 所 属 職 員 (B)	28人	28人	27人	28人	26人
	職 員 計 (A) + (B)	110人	111人	110人	111人	107人
	対 前 年 度 比 率	99.1%	100.9%	99.1%	100.9%	96.4%
	指 数 ・ 28 年 度 = 100	99.1	100.0	99.1	100.0	96.4
	非 常 勤	原 水 関 係 職 員	0	0	0	0
		浄 水 “	4	4	4	4
		配水・給水 “	6	6	5	7
		検針・集金 “	0	0	0	0
		総務・管理 “	2	1	3	2
		計	12人	11人	13人	13人
給 与 費	平 均 給 料	327,197円	329,588円	329,971円	331,707円	328,860円
	対 前 年 度 比 率	100.3%	100.7%	100.1%	100.5%	99.1%
	指 数 ・ 28 年 度 = 100	100.3	101.0	101.1	101.4	100.8
	職員 1 人当たり給与費年額	8,028千円	8,093千円	8,284千円	8,152千円	8,150千円
	対 前 年 度 比 率	102.0%	100.8%	102.4%	98.4%	100.0%
	指 数 ・ 28 年 度 = 100	102.0	102.8	105.2	103.5	103.5
平 均 年 齢		43才	44才	45才	45才	45才
平 均 勤 続 年 数		20年	20年	20年	21年	21年

※ 給与費年額（税込）は給料、手当、法定福利費及び退職給与。

※ 管理者を含む。

第2章 主な施設と機械器具及び車両等の保有数

1 主な施設の状況

(R4. 3. 31現在)

名 称	所 在 地	敷地面積 (㎡)	建物延面積 (㎡)	建 物 の 構 造	取得年月日
長野市上下水道局	長野市大字鶴賀緑町 1613番地	—	874.90	(市役所第二庁舎9階)	S62. 9. 1
水 道 維 持 課	〃 三輪1丁目2番49号	4,332	801.25	鉄骨陸屋根平屋・他3棟	H14. 9. 13
犀 川 浄 水 場	〃 差出南 3丁目10番1号	48,808	5,301.00	鉄筋コンクリート3階・ 他9棟	H13. 3. 31
夏目ヶ原浄水場	〃 大字平柴246番地	41,651.71	2,404.88	鉄筋コンクリート3階・ 地下1階・他3棟	S46. 3. 10
往 生 地 浄 水 場	〃 大字西長野往生地 1220番地2	19,240	172.46	鉄骨平屋 鉄板葺・他2棟	S53. 5. 15
飯 綱 浄 水 場	〃 大字上ヶ屋 2471番地1	27,428	211.25	鉄筋コンクリート平屋	S48. 3. 31
浄水課南部出張所	〃 松代町清野 332番地1	3,927	702.29	鉄骨2階	H元. 11. 30
西 条 浄 水 場	〃 松代町西条3222番地	799	67.86	鉄筋コンクリート平屋	H27. 7. 31
豊 栄 浄 水 場	〃 松代町豊栄 1387番地2	1,783	261.00	鉄骨平屋 カラー鉄板葺・他1棟	S59. 3. 31
寺 尾 浄 水 場	〃 松代町柴302番地	4,005	155.31	鉄筋コンクリート平屋	H28. 3. 31
山 内 浄 水 場	〃 若穂保科 6259番地1547	1,318	92.87	鉄筋コンクリート平屋	H29. 3. 10
川 合 新 田 水 源	〃 大字川合新田 2981番地	12,903	765.00	鉄筋コンクリート2階	H22. 6. 28
戸 隠 水 源	〃 戸隠3105番地	155,377	68.98	木造平屋 鉄板葺	H13. 12. 18
堀 浄 水 場	〃 豊野町浅野 998番地3	1,347.49	316.71	鉄骨2階・他3棟	H 8. 3. 15
西 沖 浄 水 場	〃 豊野町浅野 1060番地4	911.00	159.56	鉄骨コンクリート・他2 棟	S63. 3. 31
戸 隠 浄 水 場	〃 戸隠字向林 2428番地6	3,082.00	420	鉄骨コンクリート	H25. 12. 26
穂 刈 浄 水 場	〃 信州新町里穂刈 115番地1	1,084.00	135.11	鉄筋コンクリート平屋・ 他3棟	H 5. 7. 1
三ヶ野浄水場	〃 中条日下野 984番地4	1,575.00	429.00	鉄筋コンクリート地下1 階・地上1階	H11. 3. 31

2 機械器具及び車両等の保有数

(1) 所属別車両保有台数

(R 4. 3. 31現在)

	乗用車	給水タンク車	ライトバン	軽	トラック	特 種	計
総 務 課	1 (※)						1
営 業 課				9 ⑦			9 ⑦
水 道 整 備 課			1	7 ⑥			8 ⑥
水 道 維 持 課	2 ②	7 ⑥	3 ①	18⑧	1 ①	2	33⑩
浄 水 課			2	8 ①	1 ①	2	13②
下 水 道 整 備 課				6 ①			6 ①
下 水 道 施 設 課	1			3	4	3	11
合 計	4 ②	7 ⑥	6 ①	51②③	6 ②	7	81④

(※) はリース車輛

○書は、スピーカー機能搭載の広報車の台数

(2) 無線施設一覧表

(R 4. 3. 31現在)

局 名	出 力	数 量	備 考
基 地 局	10 W	0 台	
移 動 局	10 W	0 台	
	5 W	0 台	
	1 W	0 台	
デジタルMCA 半 固 定	2 W	2 台	総務課、水道維持課
デジタルMCA 携 帯	2 W	34 台	総 務 課 1 営 業 課 5 水道整備課 2 水道維持課 14 浄 水 課 5 下水道整備課 5 下水道施設課 2
I P 無 線 機 携 帯	—	32 台	総 務 課 1 営 業 課 1 水道整備課 1 水道維持課 23 (北部 5、西部 6、戸隠 2) 浄 水 課 2 (南部 1) 下水道整備課 1 下水道施設課 3

(3) 給水タンク一覧表

(R 4. 3. 31現在)

容 量	材 質	数 量
3 m ³	ステンレス製	4 基
2 m ³	〃	3 基
2 m ³	アルミ製	4 基
1 m ³	〃	2 基
500 ℓ	ポリエチレン製	20基

第3章 水道事業

1 水道事業の概要

(1) 水道事業全体の概要

(R 4. 3. 31現在)

事業創設認可年月日		明治45年 6 月14日		供用開始年月日		大正 4 年 4 月 1 日	
法適用年月日	昭和28年 4 月 1 日	計画給水区域面積		191.35km ²	計画給水人口		273,000人
項目	年度 単位	令和元年度	前年度 対 比	令和2年度	前年度 対 比	令和3年度	前年度 対 比
行政区域内人口	人	373,971	99.4%	372,080	99.5%	369,652	99.3%
〃 世帯数	世帯	161,472	100.5%	162,599	100.7%	163,228	100.4%
給水区域内人口(A)	人	269,818	99.4%	268,350	99.5%	266,466	99.3%
〃 世帯数	世帯	119,204	100.5%	120,037	100.7%	120,455	100.3%
現在給水人口(B)	人	269,358	99.4%	267,895	99.5%	266,017	99.3%
〃 世帯数	世帯	119,010	100.5%	119,846	100.7%	120,265	100.3%
給水普及率(B/A)	%	99.83	同率	99.83	同率	99.83	同率
配水能力	m ³	165,039	100.0%	165,039	100.0%	165,030	100.0%
一日最大給水量	m ³	99,244	96.8%	99,367	100.1%	100,067	100.7%
一日平均給水量	m ³	90,703	98.6%	91,120	100.5%	91,160	100.0%
一人一日最大給水量	ℓ	368	97.4%	371	100.8%	376	101.3%
一人一日平均給水量	ℓ	337	99.4%	340	100.9%	343	100.9%
年間総給水量(C)	m ³	33,197,329	98.9%	33,258,878	100.2%	33,273,301	100.0%
年間総有収水量(D)	m ³	28,426,381	97.4%	28,542,826	100.4%	28,523,729	99.9%
有収率(D/C)	%	85.6	1.4減	85.8	0.2増	85.7	0.1減
年間有効水量(E)	m ³	29,645,416	98.1%	29,800,498	100.5%	29,565,167	99.2%
有効率(E/C)	%	89.3	0.7減	89.6	0.3増	88.9	0.7減
供給単価	円/m ³	212.48	100.3%	210.31	99.0%	211.89	100.8%
給水原価	円/m ³	183.53	101.9%	175.73	95.8%	182.33	103.8%
総収入(税抜)	千円	7,074,746	98.5%	6,935,024	98.0%	6,946,734	100.2%
総費用(税抜)	千円	5,820,977	99.6%	5,517,293	94.8%	5,728,217	103.8%
企業債残高	千円	30,500,651	99.1%	30,560,191	100.2%	30,729,253	100.6%
職員数	人	110	99.1%	111	99.1%	107	96.4%

※ 職員数には管理者を含む。

(2) 旧上水道事業の概要

(R 4. 3. 31現在)

項 目	単位	令和元年度	前年度 対 比	令和 2 年度	前年度 対 比	令和 3 年度	前年度 対 比
給 水 区 域 内 人 口 (A)	人	259,840	99.5%	258,667	99.5%	257,128	99.4%
〃 世 帯 数	世帯	114,443	100.6%	115,334	100.8%	115,825	100.4%
現 在 給 水 人 口 (B)	人	259,501	99.5%	258,328	99.5%	256,789	99.4%
〃 世 帯 数	世帯	114,310	100.6%	115,201	100.8%	115,692	100.4%
給 水 普 及 率 (B / A)	%	99.87	同率	99.87	同率	99.87	同率
配 水 能 力	m ³	155,814	100.0%	155,814	100.0%	155,814	100.0%
一 日 最 大 給 水 量	m ³	93,921	96.5%	94,341	100.4%	95,196	100.9%
一 日 平 均 給 水 量	m ³	85,911	98.7%	86,440	100.6%	86,439	100.0%
一人一日最大給水量	ℓ	362	97.1%	365	100.8%	371	101.6%
一人一日平均給水量	ℓ	331	99.1%	335	101.2%	337	100.6%
年 間 総 給 水 量 (C)	m ³	31,443,556	99.0%	31,550,656	100.3%	31,550,355	100.0%
年 間 総 有 収 水 量 (D)	m ³	27,451,998	97.3%	27,601,183	100.5%	27,604,437	100.0%
有 収 率 (D / C)	%	87.3	1.5減	87.5	0.2増	87.5	同率
年 間 有 効 水 量 (E)	m ³	28,583,414	98.2%	28,766,862	100.6%	28,548,746	99.2%
有 効 率 (E / C)	%	90.9	0.7減	91.2	0.3増	90.5	0.7減
供 給 単 価	円/m ³	212.04	100.3%	209.85	99.0%	211.46	100.8%
給 水 原 価	円/m ³	163.83	102.4%	156.38	95.5%	163.01	104.2%
総 収 入 (税 抜)	千円	6,508,154	98.3%	6,391,382	98.2%	6,440,154	100.8%
総 費 用 (税 抜)	千円	5,023,608	100.3%	4,743,557	94.4%	4,955,593	104.5%
企 業 債 残 高	千円	25,090,577	100.1%	25,393,892	101.2%	25,802,484	101.6%

(3) 旧簡易水道事業の概要

(R 4. 3. 31現在)

項 目	単位	令和元年度	前年度 対 比	令和 2 年度	前年度 対 比	令和 3 年度	前年度 対 比
給 水 区 域 内 人 口 (A)	人	9,978	96.9%	9,683	97.0%	9,338	96.4%
〃 世 帯 数	世帯	4,761	97.9%	4,703	98.8%	4,630	98.4%
現 在 給 水 人 口 (B)	人	9,857	96.9%	9,567	97.1%	9,228	96.5%
〃 世 帯 数	世帯	4,700	97.9%	4,645	98.8%	4,573	98.4%
給 水 普 及 率 (B / A)	%	98.79	0.01増	98.80	0.01増	98.82	0.02増
配 水 能 力	m ³	9,225	100.0%	9,225	100.0%	9,216	99.9%
一 日 最 大 給 水 量	m ³	5,323	101.2%	5,026	94.4%	4,871	96.9%
一 日 平 均 給 水 量	m ³	4,792	96.9%	4,680	97.7%	4,721	100.9%
一人一日最大給水量	ℓ	540	106.5%	525	97.2%	574	109.3%
一人一日平均給水量	ℓ	486	100.0%	489	100.6%	511	104.5%
年 間 総 給 水 量 (C)	m ³	1,753,773	97.2%	1,708,222	97.4%	1,722,946	100.9%
年 間 総 有 収 水 量 (D)	m ³	974,383	98.2%	941,643	96.6%	919,292	97.6%
有 収 率 (D / C)	%	55.6	0.6増	55.1	0.5減	53.4	1.7減
年 間 有 効 水 量 (E)	m ³	1,062,002	96.5%	1,033,636	97.3%	1,016,421	98.3%
有 効 率 (E / C)	%	60.6	0.4減	60.5	0.1減	59.0	1.5減
供 給 単 価	円/m ³	224.94	100.4%	223.93	99.6%	224.80	100.4%
給 水 原 価	円/m ³	738.53	98.0%	742.92	100.6%	762.64	102.7%
総 収 入 (税 抜)	千円	566,592	100.4%	543,642	95.9%	506,580	93.2%
総 費 用 (税 抜)	千円	797,369	95.8 %	773,736	97.0%	772,623	99.9%
企 業 債 残 高	千円	5,410,074	94.9%	5,166,299	95.5%	4,926,769	95.4%

(4) 水源・浄水場別水源水量、取水量及び処理方法

(R 4. 3. 31現在) (単位: m³/日)

地区	水 源	浄 水 場	水源水量	取 水 量	処 理 方 法
長野地区	犀 川 水 源	犀川浄水場	33,420	29,400	伏流水 消石灰＋塩素滅菌
			30,800	22,100	ダム水 急速ろ過＋塩素滅菌
	裾 花 水 源	夏目ヶ原浄水場	54,250	28,700	ダム水 急速ろ過＋塩素滅菌
	川 合 新 田 水 源		29,840	24,000	地下水 塩素滅菌
	戸 隠 水 源	飯綱浄水場 往生地浄水場	5,800	5,565	ダム水 緩速ろ過＋塩素滅菌
	小 計		154,110	109,765	
松代地区	寺 尾 水 源	寺尾浄水場	5,029	2,900	地下水 エアレー ショ ン＋塩素滅菌
	豊 栄 水 源	豊栄浄水場	2,000	800	湧水・表流水 急速ろ過＋塩素滅菌
	西 条 水 源	西条浄水場	500	300	湧水・表流水 膜ろ過＋塩素滅菌
	小 計		7,529	4,000	
若穂地区	塚 本 水 源		2,000	1,500	地下水 塩素滅菌
	持 者 水 源	持者浄水場	150	5	湧 水 緩速ろ過＋塩素滅菌
	笹 平 水 源	山内浄水場	500	400	表流水 膜ろ過＋塩素滅菌
	高 岡 水 源	高岡浄水場	30	20	湧 水 膜ろ過＋塩素滅菌
	小 計		2,680	1,925	
	豊野地区	堀 水 源	堀浄水場	7,000	1,400
西 沖 水 源		西沖浄水場	5,870	2,000	地下水 紫外線処理＋塩素滅菌
小 計		12,870	3,400		
旧 上 水 道 事 業 計			177,189	119,090	
戸隠地区	戸 隠 水 源	戸隠浄水場	(長野地区に含む)	(長野地区に含む)	ダム水 活性炭吸着＋膜ろ過＋塩素滅菌
	越 水 第 3 水 源		678	181	地下水 塩素滅菌
	越 水 第 4 水 源		1,440	408	地下水 塩素滅菌
	宝光社第 1 水源		336	214	湧水 塩素滅菌
	上 野 第 1 水 源		60	17	湧水 塩素滅菌
	上 野 第 3 水 源		290	80	地下水 塩素滅菌
	上 野 第 4 水 源		1,663	459	地下水 塩素滅菌
	水 景 苑 水 源		25	21	地下水 塩素滅菌
	山 入 水 源		17	6	伏流水 塩素滅菌
	宮 浦 水 源		576	91	地下水 塩素滅菌
	谷 沢 水 源		309	235	湧水 塩素滅菌
	銚 子 口 水 源		200	117	湧水 塩素滅菌
	下祖山第 1 水源		22	19	湧水 塩素滅菌
	下祖山第 2 水源		30	27	湧水 塩素滅菌
	小 計		5,646	1,875	
	鬼無里地区	大 清 水 水 源		892	892
タ キ ノ 沢 水 源			892	892	湧水 塩素滅菌
ほとば沢 1 号水源			34	34	湧水 塩素滅菌
ほとば沢 2 号水源			139	70	湧水 塩素滅菌
ひ の き 沢 水 源			20	10	湧水 塩素滅菌
財 又 水 源			343	78	湧水 塩素滅菌
小 計		2,320	1,976		

地区	水 源	浄 水 場	水源水量	取 水 量	処 理 方 法
大岡地区	四ヶ村・五ヶ村水源		880	95	湧水 塩素滅菌
	中 牧 水 源		115	96	地下水 塩素滅菌
	小 聖 水 源		426	58	湧水 塩素滅菌
	大岡南部水源		75	20	地下水 塩素滅菌
	梶内南水源		432	57	地下水 塩素滅菌
	聖 山 水 源		1,210	488	地下水 塩素滅菌
	小 計		3,138	814	
信州新町地区	穂刈第2水源	穂刈浄水場	2,195	1,901	伏流水 急速ろ過＋紫外線処理＋塩素滅菌
	花 倉 水 源		100	39	湧水 塩素滅菌
	鹿 道 水 源		95	24	伏流水 塩素滅菌
	日 名 水 源		78	71	伏流水 塩素滅菌
	橋 木 水 源		95	87	伏流水 塩素滅菌
	吐 唄 水 源		26	16	伏流水 塩素滅菌
	牧田中水源		123	30	湧水 塩素滅菌
	味 藤 水 源	味藤浄水場	144	31	湧水 膜ろ過＋塩素滅菌
	塩 本 水 源	塩本浄水場	158	28	湧水 膜ろ過＋塩素滅菌
	左 右 水 源	左右浄水場	30	21	湧水 膜ろ過＋塩素滅菌
	中 尾 水 源	中尾浄水場	12	9	伏流水 急速ろ過＋塩素滅菌
小 計		3,056	2,257		
中条地区	念仏寺沢水源	三ヶ野浄水場	1,440	889	表流水 膜ろ過＋活性炭吸着＋塩素滅菌
	不 動 滝 水 源	清水浄水場	173	52	湧水 膜ろ過＋塩素滅菌
	清 水 水 源		86	34	
	臥 雲 水 源		51	24	湧水 塩素滅菌
	石 原 水 源		25	19	湧水 塩素滅菌
	下 条 水 源		45	35	湧水 塩素滅菌
	小 計		1,820	1,053	
旧簡易道事業 計			15,980	7,975	
合 計			193,169	127,065	
水源種別	ダ ム 水		90,850	56,365	
	表 流 水		1,940	1,289	
	伏 流 水		35,938	31,514	
	地 下 水		56,243	33,701	
	湧 水		8,198	4,196	
許可水量	犀 川 水 源	犀川浄水場	33,420		伏流水
			30,800		ダム水
	裾 花 水 源	夏目ヶ原浄水場	54,250		
	戸 隠 水 源	飯綱浄水場 往生地浄水場	5,800		
	穂刈第2水源	穂刈浄水場	2,195		
	鹿 道 水 源		95		
	日 名 水 源		78		
	橋 木 水 源		95		
	吐 唄 水 源		26		
合 計			126,759		

2 水道の沿革

(1) 長野市水道のあゆみ

年	月	日	事	項
(1908)	明治41.	7. 6	長野市水道調査部設置	
(1911)	明治44.	3. 20	水源地決定の件について審議	
		4. 25	戸隠を水源とすることを決定	
(1913)	大正 2.	3. 14	工事実施認可（往生地浄水場を建設）	
		3. 30	上水道（戸隠）着工 費用835千円	
(1915)	大正 4.	4. 1	給水戸数2,615戸、給水人口13,100人で給水開始（全国で28番目に開始）	
(1922)	大正11.	8. 7	上水道布設について松代町会議決	
(1924)	大正13.	12. 30	上水道布設工事竣工	
(1928)	昭和 3.	2. 17	第1期拡張認可（犀川伏流水）	
(1929)	昭和 4.	7. 9	夏目ヶ原浄水場（緩速ろ過池）竣工（犀川水源取水開始）	
(1932)	昭和 7.	5. 12	社団法人日本水道協会設立に伴い加入	
(1945)	昭和20.	11. 8	第2期拡張認可（野尻水源、岡田水源新設）	
(1946)	昭和21.	— —	往生地浄水場及び夏目ヶ原浄水場にて塩素滅菌開始	
(1951)	昭和26.	11. 6	岡田水源竣工	
(1952)	昭和27.	1. 14	野尻湖の河水利用に関する協定締結	
(1953)	昭和28.	4. 1	地方公営企業法に基づき水道事業を経営するため長野市水道公社を設置	
(1954)	昭和29.	2. 24	関川水系野尻湖並びに信濃川水系鳥居川の水の使用を承認される。	
		11. 6	蚊里田浄水場竣工	
(1955)	昭和30.	1. 1	町制を施行し豊野町水道計画を具体化	
		9. 20	豊野町上水道（創設）事業認可 工事費59,000千円	
(1956)	昭和31.	7. 20	七瀬水源竣工	
(1957)	昭和32.	12. 12	第3期拡張認可（犀川水源、七瀬水源新設）	
(1958)	昭和33.	10. 30	綿内村上水道竣工	
(1959)	昭和34.	4. 1	道島浄水場沈澱池緩速ろ過池竣工	
		9. 15	水道公社庁舎竣工（柳町）	
		11. 20	川田村簡易水道竣工	
		12. 5	保科村 ”	
(1960)	昭和35.	3. 30	寺尾 ”	
		4. 1	長野市水道局設置	
		7. —	犀川浄水場急速ろ過運転開始（30,000m ³ /日）	
(1961)	昭和36.	3. 20	西条簡易水道竣工	
(1962)	昭和37.	2. 11	管理者 柳原正之 就任（S47. 7. 17退任）	
		8. 22	第3期拡張変更認可（岡田水源廃止、更北、青木島、川中島拡張）	
(1963)	昭和38.	12. 27	第4期拡張認可（犀川水源増設、川合新田水源、裾花水源新設）	
(1964)	昭和39.	7. 14	戸隠水系導水路崩落による災害（有料道路関連）	
		12. 26	里島発電所の水路を通じて取水することについての協定締結	

年	月	日	事 項
(1965)	昭和40.	4. 1	夏目ヶ原緩速ろ過池使用中止
		6. 1	裾花ダム建設に関する基本協定締結
(1966)	昭和41.	3. —	川合新田水源揚水開始
(1967)	昭和42.	3. 20	犀川浄水場急速ろ過拡張竣工
		6. 1	四ヶ郷用水（善光寺土地改良区）から取水
		12. —	メーター検満取替台帳電算処理開始
		12. 20	長野市若穂上水道経営認可（保科、川田簡易水道統合）
		12. 30	若松町加圧ポンプ場竣工
(1968)	昭和43.	1. 1	若穂上水道給水開始
		3. 30	夏目ヶ原浄水場配水池（P C タンク9,600m ³ /日）竣工
			水道料金計算の電算処理委託開始
		10. 5	長野大橋 橋梁添架竣工（φ500mm）
(1970)	昭和45.	3. 31	裾花ダムの管理に関する協定締結（長野県88.6%、企業局8.7%、長野市 2.7%）
		7. 20	日本水道協会長野県支部の長野県水道協議会への合併に伴い、同協議会へ加入
(1971)	昭和46.	3. 31	第4期拡張変更認可（川合新田水源増量、芋井、浅川拡張）
		6. 18	寺尾水源竣工
		8. 9	犀川浄水場送水管φ600mm Y字管破裂（断水世帯数25,000戸）
		10. 1	犀川浄水場前塩素処理開始
(1972)	昭和47.	3. 31	第5期拡張認可（奥裾花ダム参画、松代、若穂拡張、七瀬水源廃止）
		4. 1	水道料金改定平均70%引上げ
		4. 20	西山四地区拡張事業着手
		6. 1	夏目ヶ原急速ろ過開始（夏目ヶ原浄水場竣工）
		6. 9	裾花川上流総合開発事業に関する基本協定締結 （長野県 $\frac{908}{1000}$ ・企業局 $\frac{11}{1000}$ ・長野市、鬼無里村 $\frac{81}{1000}$ ）
		7. —	犀川浄水場硫酸バンドより、P A C に切替える。
		7. 18	管理者 石川敏郎 就任（S59. 7. 17退任）
		7. 20	豊栄水道配水池竣工（300m ³ ）
		9. 30	寺尾第三水源竣工（480m ³ ）
(1973)	昭和48.	2. 15	飯綱高原専用水道施設の買収（60,000千円）
		3. 26	寺尾配水池竣工（300m ³ ）
		5. 1	夏目ヶ原浄水場前塩素注入開始
		11. 30	関崎橋配水管添架竣工、屋島橋配水管添架竣工
(1974)	昭和49.	1. 21	大日池水源取水協定書締結
		3. 30	第6期拡張認可（大町ダム参画 小田切・七二会・信更拡張）
		3. 31	象山配水池竣工（722.5m ³ ）
		4. 1	飯綱浄水場給水開始
(1975)	昭和50.	3. 29	大日池水源竣工（500m ³ /日）
		4. 1	水道料金改定平均50%引上げ

年	月	日	事	項
		6. 21	湯の瀬ダム費用分担及び管理に関する協定締結	
(1976)	昭和51.	3. 28	川合新田水源増量竣工	
		4. 1	水道料金改定平均27.2%引上げ	
		5. 25	蚊里田浄水場高区配水池竣工	
(1977)	昭和52.	7. 1	綿内地区配水系統を川合新田水系に切替える。	
(1978)	昭和53.	5. 15	往生地浄水場配水池竣工 (4,160m ³)	
		7. 25	裾花ダム湖にカビ臭発生	
		9 (～10)	小田切地区及び七二会一部地域に給水開始	
(1979)	昭和54.	10. 6	綿内水源廃止、川田高区 低区配水池廃止	
(1980)	昭和55.	10. 1	水道料金改定平均38%引上げ	
(1981)	昭和56.	3. 2	湯ノ瀬～里島間隧道竣工	
		8. 27	松代西条地区水利使用覚書締結 (500m ³ /日)	
(1982)	昭和57.	3. 13	長野大通り共同溝築造に伴う配水管布設竣工	
		3. 15	湯ノ瀬取水施設竣工	
		3. 20	松代西条浄水場竣工	
		4. 1	水道料金改定平均20.25%引上げ	
		11. 26	豊栄地区水利使用覚書締結 (1,200m ³ /日)	
(1983)	昭和58.	4. 1	信更地区、七二会残地区給水開始	
		7. 12	第6期第1次変更認可 (大町ダムに伴う伏流水取水の新設、松代西条等の増量)	
(1984)	昭和59.	2. 10	豊栄浄水場竣工	
		3. 30	松代テレメーター設置	
			東寺尾配水池竣工 (1,500m ³)	
		4. 27	長野運動公園緊急貯水槽竣工 (1,000m ³)	
		7. 18	管理者 岡村 修 就任 (S61. 3.26退任)	
		9. 20	寺尾水源拡張竣工	
		10. 1	「使用水量のお知らせ」と「口座振替済のお知らせ」を併記し、検針員が配布する制度とする。	
		12. 13	西山地区拡張竣工	
(1985)	昭和60.	4. 1	機構改革により水道局を水道部、下水道部の2部制とする。	
			浅川総合開発事業 浅川ダム建設工事に関する基本協定締結	
			(工事費12,500,000千円 長野県 $\frac{972}{1000}$ 長野市 $\frac{28}{1000}$)	
		7. 13	梅雨及び台風6号により西部地区に災害発生	
		7. 26	地附山地滑りによる大災害 (湯谷配水池流出)	
		10. 16	大町ダム完成 (総事業費47,884,745千円)	
(1986)	昭和61.	3. 27	管理者 峯村富太 就任 (H4. 3.26退任)	
(1987)	昭和62.	2. 1	西裾花台団地、地蔵平団地各簡易水道を廃止し上水道化する。	
		3. 30	川合新田水源ポンプ増設 (8,000m ³ /日、4,000m ³ /日各1台)	
		4. 1	機構改革により水道建設課は、水道建設課と浄水管理課に、松代営業所、若穂営業所は松代若穂管理事務所となる。	

年	月	日	事	項
(1988) 昭和63.	12.	28	水道料金の郵便局自動払込み準備	
	1.	30	城山公園緊急貯水槽完成 (330m ³)	
	2.	20	地附山地滑りにより流出した湯谷配水池を新設 (700m ³)	
	3.	1	水道料金の調定事務処理オンライン化稼働	
	3.	10	若穂、松代連絡管布設 (φ400mm)	
(1989) 平成 元	3.	31	犀川浄水場水道資料館完成 φ900mm配水本管裾花川伏越完成	
	4.	1	水道料金改定平均11.5%引上げ	
	4.	20	水道料金貯金口座 (自動払込) の取扱を開始 (9月納付分より実施)	
	3.	20	公益事業サービスコーナー開設に伴い、同コーナーにて転出入者の水道給水申込及び水道使用休止届事務受け付ける (毎年3/20～4/10)。	
	4.	1	消費税導入に伴う水道料金改正 (基本料金及び超過料金の合計額に100分の103を乗じた額)	
(1990) 平成 2.	12.	31	道島浄水場廃止	
	2.	3.	20 清野浄水場竣工	
	7.	11	第6期第2次変更認可 (犀川水源種別変更、取水地点変更)	
	12.	25	夏目ヶ原浄水場拡張工事竣工	
	3.	4.	21 日曜日、祝日の工事店待機制度開始	
(1992) 平成 4.	3.	27	管理者 内田将夫 就任 (H10. 3. 31退任)	
(1993) 平成 5.	3.	31	第7期拡張変更認可 (浅川ダム参画、浅川拡張、犀川浄水場拡張)	
(1994) 平成 6.	4.	1	3階建て建築物直結給水開始	
	7.	27	駅東口～長野運動公園間配水幹線 (φ700mm) 供用開始	
	9.	7	第1回ひとり暮らし老人宅の水道、下水道設備点検サービス実施	
	3.	2	上野配水池から市東北部に給水を開始	
	3.	23	山内配水池増設	
	4.	1	松代、若穂地区の給水装置工事申請の受付事務を松代若穂管理事務所から業務課へ統合 修繕工事費に係る工事店に対する標準価格の指導を廃止 (上、下水道) 豊野町、戸隠村及び鬼無里村の水質検査を受託	
	8.	1	高温少雨による渇水のため、節水PRを実施 (チラシ全戸配布、ポスター、懸垂幕、屋外文字放送、節水コマの取付ほか)	
	8.	9	高温少雨による渇水 (裾花ダム貯水率20%を割る) のため渇水対策本部を設置 (9月14日まで)	
	12.	1	修繕等受付窓口を給水課へ一本化する。	
	1.	24	兵庫県南部地震による被災地神戸へ水道施設復旧班を派遣 (2月28日まで延べ36人)	
(1995) 平成 7.	3.	20	湯谷ポンプ場移設完了	
(1995) 平成 7.	4.	1	通水80周年を迎える。 機構改革により松代若穂管理事務所が廃止され、総務課、料金課、設備指導課、水道整備課、浄水課、サービス課の6課となる。 水道局財務会計オンラインシステム稼働	

年	月	日	事	項
		5. 1	水道料金改定平均8.62%引上げ（一般家事用及び業務用の用途区分及び基本水量を廃止し、口径別料金に改める）	
		7. 11	梅雨前線豪雨による堀水水源水没事故	
		7. 19	通水80周年記念式典挙行・通水80周年記念誌「暮らしの水の物語」発行	7. 28
		7. 28	通水80周年記念「毛利 衛さん講演会」開催	
(1996) 平成	8.	3. 15	上・下水道ガイドブック発行	
		4. 1	宅内修繕専門業者による24時間宅内修繕工事受付体制の導入	
(1997) 平成	9.	1. 20	犀川系取水を表流水から伏流水に変更	
		3. 1	パンフレット「長野市水道」発行	
		4. 1	消費税率の引き上げに伴う水道料金改正（基本料金及び水量料金の合計額に100分の105を乗じて得た額）	
		6. 1	水道週間行事として「水道水源地見学とそば打ち体験バスツアー」実施	
		6. 6	水道週間行事として「水道使用者の意見を聞く会」実施	
		8. 29	80周年記念公園「夏目ヶ原親水公園」竣工	
(1998) 平成	10.	4. 1	管理者 西澤清一 就任（H14. 3. 31退任）	
			川合配水池竣工（5,000m ³ ）	
			水道料金据置	
(2000) 平成	12.	3. 31	蚊里田低区配水池竣工（4,000m ³ ）	
		4. 1	水道部と下水道部が統合され上下水道部となる。	
			機構改革により、設備指導課と下水道計画課が統合され下水道業務課となる。	
		7. 5	市役所前Y字管破裂事故	
(2001) 平成	13.	3. 30	犀川浄水場低区配水池竣工（20,000m ³ ）	
			犀川浄水場更新事業完了	
		4. 1	水道料金据え置き	
	10.	31（～11. 1）	日本水道協会全国総会が長野市で開催される。	
(2002) 平成	14.	4. 1	管理者 甘利富雄 就任（H18. 3. 31退任）	
			機構改革により水道整備課とサービス課を統合し、配水管理課と同課サービスセンターを設置	
		11. 5	水道防災給水拠点整備事業によりサービスセンター事務所を旧日本たばこ産業(株)長野支店事務所へ移転	
(2003) 平成	15.	4. 1	水道局財務会計オンラインシステム更新	
		5. 30	早坂水源廃止	
		10. —	上下水道料金のコンビニ収納及び郵便局窓口収納を開始（10月調定分から）	
(2004) 平成	16.	3. 31	機構改革により上下水道部を廃止	
		9. 27	上下水道料金に係るメーター検針から料金の収納事務までを第一環境(株)に委託	
		10. 1	機構改革により料金課を経営管理課と改称する。	
		12. 27	第7期拡張事業認可変更届（豊野町水道の全部譲り受け）	
(2005) 平成	17.	1. 1	長野市と豊野町、戸隠村、鬼無里村及び大岡村が合併。豊野町水道を長野市水道に編入する。	
			戸隠村、鬼無里村、大岡村の簡易水道事業は市長部局（環境部環境管理課）で所管する。	

年	月	日	事 項
	8.	14	野尻水源からの取水を廃止する。(蚊里田浄水場の浄水処理停止)
(2006) 平成18.	4.	1	長野市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例を改正し、水道事業及び下水道事業に管理者を置かないこととする。(管理者の権限は市長が執行する)
			機構改革により配水管理課サービスセンターをサービスセンターに、下水道業務課を業務課に改称する。
(2007) 平成19.	1.	15	犀川浄水場の運転管理に関わる業務を㈱ジャパンウォーターに委託
	2.	14	水道水ペットボトル「戸隠の水」を製造
	3.	1	パンフレット「長野市水道」発行
	3.	29	夏目ヶ原送水ポンプ更新 (48,096m ³ /日、24,048m ³ /日 各1台)
	4.	1	条例を改正し、長野市水道料金等審議会を「長野市上下水道事業経営審議会」へ改称する。
	7.	20	7月16日に発生した「新潟県中越沖地震」に際し、「日本水道協会中部地方支部災害時相互応援に関する協定」に基づき、応援職員を柏崎市に派遣する。(漏水調査 7/20～7/30 延べ22名、復旧作業 7/23～7/31 延べ18名)
	7.	23	同地震に際し、「災害等緊急時における出動協力に関する協定」に基づき、長野市水道工事協同組合加盟事業者を柏崎市に派遣する。(復旧作業 7/23～7/31 延べ90名)
(2008) 平成20.	3.	19	東寺尾配水池から清野浄水場への緊急時対応送水ルートが完成する。
	4.	1	長野市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の改正により、水道事業及び下水道事業に上下水道事業管理者を設置するとともに、組織の名称を「長野市上下水道局」へ改称する。管理者 中村治雄 就任 (H24. 3. 31退任)
	8.	29	浅野配水池竣工
	10.	16 (～17)	日本水道協会中部地方支部合同防災訓練が犀川浄水場で開催される。 (富山県支部、新潟県支部、長野県支部合同)
	12.	9	小瀬配水池 (高区・低区) を廃止し、浅野配水池に切替える。
(2009) 平成21.	2.		長野市水道ビジョン (H21～H30) を策定公表する。
	3.	31	第7期第一次変更認可 (高岡浄水場膜ろ過設置)
	4.	1	戸隠簡易水道、鬼無里簡易水道、大岡簡易水道事業を上下水道局へ一元化する。
	7.	10	日本水道協会中部地方支部総会が長野市で開催される。
(2010) 平成22.	1.	1	長野市と信州新町、中条村が合併。信州新町簡易水道、中条簡易水道を上下水道局へ編入する。
	3.	17	高岡浄水場膜ろ過設備竣工
	3.	31	犀川浄水場 混合井・侵食性遊離炭酸除去設備竣工
	4.	1	夏目ヶ原浄水場の運転管理に関わる業務を㈱ジャパンウォーターに委託 機構改革により浄水課松代若穂出張所を浄水課南部出張所に改称する。
	6.	1	水道料金改定平均7.71%引上げ
(2011) 平成23.	3.	13	東日本大震災による被災地へ応急給水班を派遣 (4月13日まで延べ18人)
	3.	14	川合新田水源ポンプ設備竣工
	3.	18	上野配水池次亜塩素酸注入設備竣工
	4.	1	パンフレット「長野市水道」「水の大冒険」発行

年	月	日	事 項
	4.	14	第7期第2次変更認可（堀水源と西沖水源に紫外線処理設備設置、及び西条浄水場と笹平浄水場の浄水方法を膜ろ過へ変更）
	10.		長野市上下水道局イメージキャラクター「みずなちゃん」制定
	12.	21	川合新田水源配水池竣工（4,200m ³ ）
(2012) 平成24.	4.	1	管理者 高見澤裕史 就任（R2. 3. 31退任）
	4.	1	職員による宿日直業務を廃止し、シルバー人材センターに委託
	5.	31	西沖水源紫外線処理設備竣工。西沖浄水場に名称変更
	10.	1	犀川低区配水開始
	12.	1	上下水道局公式ホームページ開設
(2013) 平成25.	3.	31	岩野水源からの取水を休止する。（清野浄水場の浄水処理停止）
	4.	1	機構改革により経営管理課が廃止され、業務課を営業課に、配水管理課を水道整備課に、サービスセンターを水道維持課に名称変更する。
	6.	1	水道料金改定平均7.86%引上げ
(2014) 平成26.	2.	3	戸隠浄水場供用開始
	3.	31	川田水源を廃止する。
	4.	1	消費税率の引き上げに伴う水道料金改正（基本料金及び水量料金の合計額に100分の108を乗じて得た額）
	9.		長野市水道ビジョン（改訂版）を策定し、公表する。
	10.	1	上下水道料金に係るメーター検針から料金の収納事務までをシーデーシー情報システム(株)に委託
	11.	22	神城断層地震により、上水道施設30箇所、簡易水道施設31箇所が被災した。
	11.	29	神城断層地震により被災した白馬村へ応急復旧班を派遣（12月5日まで延べ45人）
	12.	24	公益社団法人日本水道協会より「水道水質検査優良試験所規範（略称：水道GLP）」の認定を取得した。（JWWA-GLP115）
(2015) 平成27.	3.	31	「長野市水道百年史」刊行
	4.	1	通水開始100周年を迎える。 各種100周年記念事業を実施する。 100周年記念水道水ペットボトル「長野の命水」を製造（犀川浄水場井戸水使用）
	4.	1	「ながの水だより」創刊
	7.	31	西条浄水場膜ろ過設備竣工
	10.	28	長野市水道100周年記念式典
(2016) 平成28.	4.	26	平成28年熊本地震により被災した熊本市へ応急復旧班を派遣（5月6日まで延べ55人）
(2017) 平成29.	3.		長野市水道事業経営戦略（H29～H38）策定
	3.	10	笹平浄水場膜ろ過設備竣工
	3.	16	笹平浄水場を山内浄水場に名称変更
	3.	28	第7期第3次変更認可（長野市簡易水道事業（戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条）の事業統合及び犀川浄水場の粉末活性炭注入設備の追加）

年	月	日	事 項
(2018) 平成30.	4.	1	長野市簡易水道事業（戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条）を長野市水道事業に統合し一元化する。
	6.	1	水道料金改定平均5.49%引上げ
	11.	18	往生地浄水場が土木学会選奨土木遺産に認定される。
	1.	29	寒波に伴う凍結被害に係る応援活動のため新潟市へ応急給水班を派遣（2月1日まで延べ54人）
	2.	22	第7期拡張第3次変更届（簡易給水施設等を給水区域に編入）
(2019) 平成31.	3.	5	穂刈浄水場紫外線処理設備竣工
	2.	13	西条配水池竣工（140m ³ ）
	3.	28	犀川浄水場取水施設竣工
令和元.	10.	1	消費税率の引き上げに伴う水道料金改正（基本料金及び水量料金の合計額に100分の110を乗じて得た額）
	10.	13	東日本台風により豊野地区の西沖浄水場が浸水、若穂地区の笹平水源から山内浄水場間で導水管の流出など施設が被災した。
	10.		東日本台風により浸水した地区（長沼・豊野・古里・柳原地区）の被災建物に係る水道料金の減免
(2020) 令和2.	4.	1	管理者 上平敏久 就任
	7.	1	堀水源紫外線処理設備竣工、堀浄水場に名称変更
	12.	28	平柴配水池更新工事竣工（300m ³ ）
(2021) 令和3.	3.	1	水道料金収納においてスマートフォン決済を開始（PayPay・LINE Pay）
	3.	10	犀川浄水場活性炭注入設備竣工
	4.	1	水道料金の口座振替WEB申込サービスを開始（対象は一部金融機関）
(2022) 令和4.	2.	10	大岡地区聖北水源・聖北配水池廃止
	3.	15	蚊里田低区2号配水池竣工（1,000m ³ ）
	4.	1	長野市水道事業経営戦略（R4～R13）策定

(2) 沿 革

創 設

長野市の水道は、明治44年に布設を計画し、大正2年工事実施認可を得て市の北西戸隠村に貯水池を築造してこれを往生地浄水場に導し、計画給水人口60,000人、一日最大給水量5,800 m^3 /日で大正4年4月より給水を始めた。

第1期拡張

その後市勢の発展に伴い一人一日当りの使用量も増大し、大正12年7月より夏季には減断水を生ずる年が続いたため、昭和3年に拡張の認可を得て、犀川の伏流水を水源に6,800 m^3 /日の増を計画し、給水人口75,000人、一日最大給水量12,600 m^3 /日（既設戸隠水系5,800 m^3 /日、新設水系6,800 m^3 /日）で昭和4年3月に第1期拡張工事を完成した。

第2期拡張

昭和16年ごろから疎開工場等の設置により急激に使用量が増加し、水量不足を生じてきた。たまたま昭和18年長野県において鳥居川・野尻湖河水統制事業があり、本市もこの計画に参加したが、着工後2年で終戦を迎えたため、計画の練り直しが行われた。昭和27年1月9,600 m^3 /日の取水（ただし6月1日～9月10日は取水しない。）ということで関係者間の話し合いが付き、改めて工事を進め昭和29年11月に竣工した。その間、岡田にさく井して3,000 m^3 /日の確保をした。

第3期拡張

昭和29年近郊10ヶ村の合併があり、これを契機として拡張の必要を生じ、昭和32年12月、給水人口167,000人、一日最大給水量50,500 m^3 /日（既設戸隠水系12,000 m^3 /日、犀川水系12,000 m^3 /日、岡田水系3,000 m^3 /日、七瀬水系3,500 m^3 /日、新設犀川水系20,000 m^3 /日）で第3期拡張を計画し、昭和33年4月より昭和39年3月まで6ヶ年計画で、犀川浄水場、夏目ヶ原浄水場の拡張を行い、七瀬にさく井し水源を確保した。

第3期拡張変更

第3期拡張認可の数年後、長野市と隣接する更級郡更北村大字青木島及び川中島町大字四ツ屋（現在の犀川浄水場附近）地区より、給水の要望があったので、当該町村長の同意を得て区域拡張計画をした。また併せて、往生地、杏花台、地附山、大峰山地区の拡張も計画し昭和37年8月22日認可を得て、昭和37年9月より着手し、昭和39年3月完了した。

なお、岡田水源は水質悪化のため、昭和35年より取水を

停止していたがこの認可申請に合わせて廃止した。

第4期拡張

第3期拡張終了後、商工業の発展に伴い人口が増加し、また生活水準の向上のため使用量が伸び、現有施設では給水が危ぶまれる状態となったので、給水人口186,000人、一日最大給水量93,000 m^3 /日（既設戸隠水系10,000 m^3 /日、犀川水系30,000 m^3 /日、七瀬水系3,000 m^3 /日、新設犀川水系30,000 m^3 /日、裾花川水系20,000 m^3 /日）で昭和38年12月に認可を得て翌39年4月より昭和47年4月まで8ヶ年計画で着手した。さらに補給水源として川合新田にさく井し13,000 m^3 /日の確保をした。

第4期拡張変更

その後周辺部の市街化による給水量の増加は、著しいものがあり、昭和45年度給水実績では一日最大量90,000 m^3 /日を示し、第4期拡張計画の修正を必要とする状態となった。さらに旧来簡易水道であった西部山間部の芋井地区及び浅川地区の一部地域の給水区域への編入と、川合水系（第2水源）に20,000 m^3 /日の増加を図ることを計画し、昭和46年3月認可を得た。

給水人口は197,000人、一日最大給水量は126,000 m^3 /日（既設戸隠水系10,000 m^3 /日、犀川水系30,000 m^3 /日、七瀬水系3,000 m^3 /日、新設犀川水系30,000 m^3 /日、裾花川水系20,000 m^3 /日、川合水系33,000 m^3 /日）である。

第5期拡張

裾花川上流総合開発に伴う奥裾花ダム建設計画に参画して32,250 m^3 /日を取水し、昭和41年度に合併した松代地区及び若穂地区内の上水道施設及び簡易水道施設の統廃合を図りながら、全戸上水道化を進めるため昭和47年3月31日第5期拡張事業認可を得た。

なお、七瀬水源は配水システムの合理化により、この認可申請に合わせて廃止した。

第6期拡張

信濃川水系高瀬川総合開発に伴う大町ダム建設計画に参画して、上水道用水として100,000 m^3 /日を取水し、山間部簡易水道施設地区の小田切、七二会及び信更の大部分、浅川の一部の各地区を全市上水道の一環として統廃合を図りながら、給水区域の拡張と急増する水需要に対処するための施設の充実と管網整備を目的とし、昭和49年3月30日第6期拡張事業認可を得た。

第6期拡張第1次変更

過去順調な伸びを示していた水需要が経済不況や節水意識の高揚等により、昭和53年以降低下傾向を示してきたので、高度経済成長期に計画した第6期拡張事業の見直しを行い、大町ダムの100,000 m^3 /日は当面必要な30,000 m^3 /日を伏流水で取水することにした。また、松代地区の西条、豊栄、寺尾の各水源の増量を図るとともに、浅川の坂中、西平、台ヶ窪、小田切の地蔵平、裾花台団地、七二会の中組の各簡易水道と戸隠村の一部を上水道区域に編入し、計画給水人口278,500人、計画一日最大給水量143,300 m^3 /日で昭和58年7月12日認可を得た。

第6期拡張第2次変更

第6期拡張第1次変更で予定していた事業のうち、大町ダムの100,000 m^3 /日の一部30,000 m^3 /日の伏流水取水については、ダムの完成の遅れと建設省との協議に時間がかかり実施が遅れていた。

平成元年4月に、農業用水からの取水が社会問題化したことにより、この早期解決のため建設省との協議の上、この伏流水取水を断念し当面必要な30,800 m^3 /日の表流水を既設小田切ダム及び農業用水路を使用して取水すべく認可の変更を申請し、平成2年7月11日認可を得た。

第7期拡張

1998年に長野市で開催される冬季オリンピックに伴う大幅な水需要の増加に対処するため、大町ダム参画により確保した100,000 m^3 /日のうち、残る69,200 m^3 /日を取水するとともに、浅川総合開発に伴う浅川ダム建設計画に参画して5,400 m^3 /日を取水し、中曽根、本郷の両簡易水道を給水区域に編入し、施設の拡張と管網整備を図るため、計画給水人口296,100人、計画一日最大給水量207,500 m^3 /日で平成5年3月31日認可を得た。

第7期拡張変更（届出）

平成17年1月1日に行われた長野市と一町三村（豊野町、戸隠村、鬼無里村、大岡村）との合併に伴う豊野町水道事業の全部譲受けにより、長野市水道事業（第7期拡張）の見直しを行い、計画給水人口307,300人、一日最大給水量214,315 m^3 /日のうち当面の計画として、計画給水人口277,000人、一日最大給水量129,500 m^3 /日で、平成16年12月27日に事業変更を届け出たのち受理された。

第7期拡張第1次変更

企業のコスト削減、人口の減少、節水意識の定着などにより水使用量の減少が続くことから、水需要計画の下方修正をするとともに、クリプトスポリジウムにより原水が汚染されるおそれのある高岡水源への浄水施設（膜ろ過）の設置と、一部給水区域の拡張を含めた事業計画の変更を行い、計画給水人口270,300人、一日最大給水量118,900 m^3 /日として平成21年3月31日認可を得た。

第7期拡張第2次変更

クリプトスポリジウムによる汚染のおそれがある堀水源と西沖水源に浄水施設（紫外線処理）を設置し、並びに西条浄水場と笹平浄水場の浄水方法を膜ろ過へ変更し、計画給水人口273,000人、一日最大給水量114,100 m^3 /日で平成23年4月14日認可を得た。

第7期拡張第3次変更

5地区の簡易水道事業（戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条）の事業統合及び給水区域の一部拡張、浄水方法の変更として犀川浄水場における原水臭気（かび臭）の除去を目的に、粉末活性炭注入設備の追加を変更要件とし、計画給水人口273,000人、一日最大給水量110,000 m^3 /日で平成29年3月28日認可を得た。

第7期拡張第3次変更（届出）

従来給水区域に含めていなかった民間経営の簡易給水施設（中曽根レイクニュータウン）等を給水区域に編入するものであり、計画給水人口273,000人、一日最大給水量110,000 m^3 /日で平成30年2月22日に事業変更を届け出たのち受理された。

(3) 拡張事業の経過

事業変遷	創設	第1期 拡張	第2期 拡張	第3期 拡張	第3期 変更	第4期 拡張	第4期 変更	第5期 拡張	第6期 拡張	第6期 1次 変更	第6期 拡張 2次 変更
	㎡/日 5,800	㎡/日 5,800 6,800	㎡/日 12,000 12,000	㎡/日 12,000 32,000	㎡/日 12,000 32,000	㎡/日 10,000 60,000	㎡/日 10,000 60,000	㎡/日 10,000 60,000	㎡/日 10,000 153,000	㎡/日 6,000 60,000	㎡/日 6,000 57,990
水野尻湖			(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)
系岡田			3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	0
別七瀬				3,500	3,000	3,000	3,000	0	0	0	0
配水能力						(13,000) 20,000	33,000 50,000	33,000 50,000	33,000 50,000	15,000 50,000	15,000 50,000
合川花	㎡/日 5,800	㎡/日 12,600	㎡/日 27,000	㎡/日 50,500	㎡/日 47,000	㎡/日 93,000	㎡/日 126,000	㎡/日 166,000	㎡/日 259,000	㎡/日 145,310	㎡/日 143,300
川裾浅	ℓ 97	ℓ 168	ℓ 285	ℓ 300	ℓ 313	ℓ 500	ℓ 640	ℓ 664	ℓ 852	ℓ 515	ℓ 487
代松	大正2年 1月	昭和2年 4月	昭和20年 11月	昭和33年 4月	昭和37年 9月	昭和39年 4月	昭和46年 4月	昭和47年 4月	昭和49年 4月	昭和58年 7月	平成2年 7月
若松	大正4年 3月	昭和4年 3月	昭和29年 11月	昭和39年 3月	昭和39年 3月	昭和47年 3月	昭和51年 3月	昭和55年 3月	昭和59年 3月	平成元年 3月	平成6年 3月
豊野	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
戸鬼	60,000	75,000	95,000	167,000	150,000	186,000	197,000	250,000	304,000	278,500	293,300
大信		620	6,350	360,000	406,678	1,430,000	4,183,000	6,400,000	25,400,000	17,400,000	8,400,000
中町		559	395,346	284,631	122,047	2,478,000	2,568,665	11,235,000	20,189,730	9,777,000	4,190,000
新条	60,000人 5,800㎡/日	75,000人 12,600㎡/日	95,000人 27,000㎡/日	近郊10ヶ村合併編入 167,000人 50,500㎡/日	長野市全域化 150,000人 47,000㎡/日	186,000人 93,000㎡/日	手井・浅川(一郷)編入 197,000人 126,000㎡/日	松代・若穂編入 250,000人 166,000㎡/日	小田切・七二会編入 304,000人 259,000㎡/日	一郷(創田・小田切・七二会)編入 278,500人 143,300㎡/日	293,300人
変 更 認 可 の 主 たる 内 容	戸隠水源 戸隠水源	犀川水源新設	岡田水源新設	七瀬水源新設	長野市全域化 150,000人 47,000㎡/日	犀川・樺木水源新設	川合新田(狭?)・榑新設	松代・若穂新設 飯綱浄水場繰越増設	大町ダム参画	西条：繰越増設 豊栄：急遽繰越	犀川(表流水に変更) 犀川(取水地点変更) 犀川(急遽繰越に変更)
費 用 (千円)	835	620	6,350	360,000	406,678	1,430,000	4,183,000	6,400,000	25,400,000	17,400,000	8,400,000
実 施 (精算)	847	559	395,346	284,631	122,047	2,478,000	2,568,665	11,235,000	20,189,730	9,777,000	4,190,000

事業変遷	第7期 拡張計画	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	備考
	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	備考
戸屋川	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
水野尻湖	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
系岡田	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
別七瀬	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
配水能力	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
合川	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
花川	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
浅川	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
松代	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
穂野	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
豊戸	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
鬼無里	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
大岡	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
信州新町	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
中条	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
総配水能力	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
1人1日 最大給水量	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
工事期間 (起工～竣工)	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
給水人口	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
事業費 (千円)	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	
①給水区域の拡張 ②給水人口の増加 ③給水量の増加 ④水源の種別の変更 ⑤取水地点の変更 ⑥浄水方法の変更 ⑦事業の軽微な変更 ⑧事業の全部譲受け ⑨その他	第7期拡張 変更届	第7期拡張 1次変更	第7期拡張 2次変更	第7期拡張 3次変更	第7期拡張 3次変更届	第7期拡張 3次変更届	

3 水道の維持管理統計

(1) 給水普及状況

(R 4. 3. 31 現在)

区分	区分	市 営 水 道		旧市営上水道	旧市営簡易水道	県 営 水 道 (※)	市・県営水道計
	世帯・人口	世 帯 (世帯)	人 口 (人)	人 口 (人)	人 口 (人)	人 口 (人)	人 口 (人)
	行政区域内	—	—	—	—	—	369,652
	給水区域内 A	120,455	266,466	257,128	9,338	102,059	368,525
	給 水 B	120,265	266,017	256,789	9,228	101,559	367,576
	普 及 率 B/A (%)	99.84	99.83	99.87	98.82	99.51	99.74

※ 県営水道分は、長野県企業局水道事業課が算出した数値。

(2) 各水系別給水人口及び世帯数（旧上水道事業）

(R 4. 3. 31現在)

水 系	世帯数	人 口	水 系	世帯数	人 口
長野地区（西山地区を含む）			松 代 地 区		
夏目ヶ原水系	26,050	57,821	清野水系（象山第1系）	1,395	3,096
川合新田水系	21,675	48,110	清野水系（象山第2系）	604	1,342
犀川水系	17,030	37,799	寺尾水系（東寺尾配水池）	3,365	7,469
松ヶ丘水系	3,262	7,239	西条水系	106	236
往生地水系	14,031	31,142	豊栄水系	559	1,242
蚊里田水系（高区）	3,403	7,552	大日池水系	915	2,030
蚊里田水系（低区）	3,773	8,375	計	6,944	15,415
湯谷水系	872	1,936	若 穂 地 区		
上野水系	8,065	17,901	川合新田水系	2,971	6,595
飯綱芋井水系	580	1,288	矢原水系	2,124	4,713
飯綱高原水系	622	1,381	引沢配水池水系	330	733
計	99,363	220,544	笹平水系	268	594
豊 野 地 区			保科水系	323	716
浅野水系	2,291	5,086	高岡水系	7	15
蟹沢水系	1,071	2,378	持者水系	0	0
計	3,362	7,464	計	6,023	13,366
			合 計	115,692	256,789

(3) 各水系別給水人口及び世帯数（旧簡易水道事業）

(R 4 . 3 . 31現在)

水 系	世帯数	人 口	水 系	世帯数	人 口
戸 隠 地 区			信 州 新 町 地 区		
戸隠・谷沢混合水系	464	990	穂刈水系	1,282	2,634
越水水系	153	328	花倉水系	18	38
宝光社水系	116	248	鹿道水系	20	41
上野水系	256	549	日名水系	65	134
水景苑水系	8	18	橋木水系	27	56
山入水系	3	7	吐唄水系	11	22
宮浦水系	127	271	牧田中水系	15	32
銚子口水系	79	170	味藤水系	70	144
下祖山水系（第1）	4	9	塩本水系	29	59
下祖山水系（第2）	15	32	左右水系	8	17
計	1,225	2,622	中尾水系	2	4
鬼 無 里 地 区			計	1,547	3,181
大清水・タキノ沢混合水系	513	989	中 条 地 区		
ほとば沢水系（1号）	33	65	念仏寺沢水系	645	1,290
ほとば沢水系（2号）	33	65	不動滝・清水混合水系	70	140
ひのき沢水系	1	1	臥雲水系	5	9
計	580	1,120	石原水系	3	5
大 岡 地 区			下条水系	19	39
四ヶ村五ヶ村水系	46	80	計	742	1,483
中牧水系	63	107			
小聖・樺内南混合水系	65	111	合 計	4,573	9,228
大岡南部水系	11	19			
聖山水系	294	505			
計	479	822			

(4) 取水量及び配水量

① 取水量

取水能力 193,209m³/日 (単位：m³)

月	川合新田	犀川	夏目ヶ原	戸隠	戸隠浄水場 (旧簡水地区)	長野地区計 (旧簡水除く)	松代 (川合除く)	若穂 (川合除く)	豊野	合計 (旧簡水除く)
4	603,390	864,470	802,495	62,215	26,030	2,306,540	103,916	43,750	79,751	2,533,957
5	623,040	866,759	837,966	61,329	26,594	2,362,500	105,077	45,566	79,232	2,592,375
6	614,390	1,057,128	621,613	59,996	24,607	2,328,520	105,250	45,845	78,335	2,557,950
7	664,630	895,747	809,038	64,613	26,231	2,407,797	119,110	46,674	83,298	2,656,879
8	667,460	1,009,772	696,231	61,961	26,408	2,409,016	117,684	46,091	85,588	2,658,379
9	645,790	765,350	811,367	57,171	25,335	2,254,343	110,225	42,385	82,193	2,489,146
10	669,370	829,075	840,425	58,686	26,299	2,371,257	115,207	42,186	84,901	2,613,551
11	622,150	623,500	1,073,509	61,874	25,159	2,355,874	120,812	40,613	81,159	2,598,458
12	616,490	498,478	1,371,876	71,433	25,956	2,532,321	137,219	44,212	87,824	2,801,576
1	617,420	516,926	1,354,951	73,405	26,468	2,536,234	141,053	47,107	82,955	2,807,349
2	553,330	685,615	952,926	66,627	24,064	2,234,434	126,107	44,864	74,413	2,479,818
3	613,310	916,604	845,419	81,375	26,597	2,430,111	140,197	48,320	80,910	2,699,538
合計	7,510,770	9,529,424	11,017,816	780,685	309,748	28,528,947	1,441,857	537,613	980,559	31,488,976
月平均	625,898	794,119	918,151	65,057	25,812	2,377,412	120,155	44,801	81,713	2,624,081
日平均	20,577	26,108	30,186	2,139	849	78,161	3,950	1,473	2,686	86,271
前年度	7,721,790	10,152,491	9,887,602	1,747,391	314,883	29,194,391	1,014,478	470,803	967,722	31,647,394
対前年比	0.973	0.939	1.114	0.447	0.984	0.977	1.421	1.142	1.013	0.995

月	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	合計 (旧簡水地区)	合計 (全地区)
4	65,375	44,330	11,452	65,171	21,803	208,131	2,742,088
5	67,105	44,852	11,237	60,767	21,757	205,718	2,798,093
6	62,786	39,719	10,566	56,807	22,183	192,061	2,750,011
7	67,236	41,018	11,544	63,804	24,917	208,519	2,865,398
8	67,376	38,633	11,487	62,802	25,280	205,578	2,863,957
9	61,925	41,381	12,257	56,061	21,739	193,363	2,682,509
10	64,866	43,271	14,742	57,672	23,111	203,662	2,817,213
11	63,621	42,192	10,395	55,614	20,029	191,851	2,790,309
12	69,016	43,588	10,913	58,398	20,647	202,562	3,004,138
1	70,384	43,012	11,140	58,459	23,615	206,610	3,013,959
2	61,648	38,665	9,594	50,802	19,802	180,511	2,660,329
3	68,851	42,646	11,169	58,663	21,478	202,807	2,902,345
合計	790,189	503,307	136,496	705,020	266,361	2,401,373	33,890,349
月平均	65,849	41,942	11,375	58,752	22,197	200,114	2,824,196
日平均	2,165	1,379	374	1,932	730	6,579	92,850
前年度	786,513	430,478	133,824	738,303	277,189	2,366,307	34,013,701
対前年比	1.005	1.169	1.020	0.955	0.961	1.015	0.996

② 配 水 量

配水能力 165,039m³/日 (単位：m³)

月	川合新田	犀 川	夏目ヶ原	往 生 地	蚊 里 田	飯 綱	長野地区計		松 代 地 区			若 穂 地 区		旧上水道地区合計	
							配水量	日平均	配水量 (川合まない)	配水量 (川合む)	日平均	配水量 (川合まない)	配水量 (川合む)	配水量	日平均
4	468,878	399,858	830,599	337,806	159,641	25,815	2,222,597	74,087	101,629	146,840	4,895	43,567	132,148	2,576,277	85,876
5	479,580	406,354	843,448	351,599	163,490	27,765	2,272,236	73,298	102,541	153,616	4,955	45,362	137,003	2,636,733	85,056
6	471,219	402,973	827,116	346,236	159,276	26,571	2,233,391	74,446	102,799	154,561	5,152	45,652	136,341	2,597,307	86,577
7	523,076	432,146	832,777	362,827	170,137	29,003	2,349,966	75,805	116,502	162,845	5,253	46,494	140,961	2,731,493	88,113
8	517,640	498,218	763,540	357,844	166,821	29,872	2,333,935	75,288	115,007	168,039	5,421	45,917	141,961	2,724,877	87,899
9	506,542	472,284	697,310	333,476	157,914	26,469	2,193,995	73,133	107,672	156,101	5,203	42,220	132,319	2,559,466	85,316
10	526,553	487,118	742,439	346,818	164,871	26,832	2,294,631	74,020	112,531	163,140	5,263	42,010	133,474	2,669,324	86,107
11	495,368	451,665	727,958	328,307	160,304	25,334	2,188,936	72,965	118,150	155,938	5,198	40,427	128,701	2,550,057	85,002
12	493,901	495,047	799,574	334,700	170,112	27,260	2,320,594	74,858	134,377	162,636	5,246	44,026	137,612	2,703,321	87,204
1	494,786	509,922	801,765	342,886	170,924	28,702	2,348,985	75,774	138,159	163,528	5,275	46,915	143,436	2,733,500	88,177
2	442,423	468,382	697,670	297,815	149,913	25,865	2,082,068	74,360	123,225	145,184	5,185	44,706	132,982	2,429,904	86,782
3	491,109	509,630	739,470	323,781	163,520	28,423	2,255,933	72,772	137,087	161,501	5,210	48,153	145,196	2,638,096	85,100
合 計	5,911,075	5,533,597	9,303,666	4,064,095	1,956,923	327,911	27,097,267	—	1,409,679	1,893,929	—	535,449	1,642,134	31,550,355	—
月 平 均	492,590	461,133	775,306	338,675	163,077	27,326	2,258,106	—	117,473	157,827	—	44,621	136,845	2,629,196	—
日 平 均	16,195	15,161	25,489	11,135	5,361	898	74,239	—	3,862	5,189	—	1,467	4,499	86,439	—
前 年 度	5,757,544	5,298,383	9,819,131	3,330,527	2,711,947	310,892	27,228,424	—	983,394	1,826,359	—	468,536	1,581,057	31,550,656	—
対前年比	102.7%	104.4%	94.8%	122.0%	72.2%	105.5%	99.5%	—	143.3%	103.7%	—	114.3%	103.9%	100.0%	—

月	戸 隠 鬼 無 里 大 岡	信州新町	中 条	合 計 (旧簡水)	全地区合計		
					配水量	日平均	
4	39,238	23,892	10,795	41,832	19,358	2,711,392	90,380
5	42,061	25,412	10,661	43,338	19,693	2,777,898	89,610
6	39,684	26,965	9,797	42,860	19,973	2,736,586	91,220
7	41,822	26,743	11,761	46,022	22,423	2,880,264	92,912
8	43,692	25,275	12,195	47,357	23,023	2,876,419	92,788
9	39,650	25,208	11,819	43,800	19,599	2,699,542	89,985
10	41,908	26,363	14,173	43,559	20,846	2,816,173	90,844
11	39,928	26,635	9,815	42,252	17,664	2,686,351	89,545
12	42,733	25,955	10,206	45,636	18,814	2,846,665	91,828
1	45,936	27,328	10,037	48,218	21,479	2,886,498	93,113
2	43,954	25,229	8,982	41,219	17,779	2,567,067	91,681
3	47,340	26,900	10,193	46,780	19,137	2,788,446	89,950
合 計	507,946	311,905	130,434	532,873	239,788	1,722,946	33,273,301
月 平 均	42,329	25,992	10,870	44,406	19,982	1,432,579	2,772,775
日 平 均	1,392	855	357	1,460	657	4,720	91,160
前 年 度	480,374	318,422	127,662	534,667	247,097	1,708,222	33,258,878
対前年比	105.7%	98.0%	102.2%	99.7%	97.0%	100.9%	100.0%

1 日最大配水量 (全地区)

8 月 4 日	100,067m ³
〔長野	82,026m ³ 〕
松代	5,649m ³ 〕
若穂	4,796m ³ 〕
豊野	2,725m ³ 〕
戸隠	1,422m ³ 〕
鬼無里	667m ³ 〕
大岡	452m ³ 〕
信州新町	1,534m ³ 〕
中条	796m ³ 〕

参考

昨年度

8 月20日	99,367m ³
〔長野	81,537m ³ 〕
松代	5,529m ³ 〕
若穂	4,617m ³ 〕
豊野	2,658m ³ 〕
戸隠	1,383m ³ 〕
鬼無里	894m ³ 〕
大岡	359m ³ 〕
信州新町	1,640m ³ 〕
中条	750m ³ 〕

総配水量の増減率

3 年度	33,273,301m ³
2 年度	33,258,878m ³
100.0%	

1) 1 日最大配水量及び平均配水量の推移

項 目	年 度		27		28		29		30		元		2		3	
	数 値	対 前年比	数 値	対 前年比	数 値	対 前年比	数 値	対 前年比	数 値	対 前年比	数 値	対 前年比	数 値	対 前年比	数 値	対 前年比
配 水 能 力 (A)	155,504	99.8	155,504	100.0	165,039	106.1	165,039	100.0	165,039	100.0	165,039	100.0	165,039	100.0	165,039	100.0
一日最大配水量(B)	97,137	99.9	94,024	96.8	102,202	108.7	102,544	100.3	99,244	96.8	99,367	100.1	100,067	100.7		
一日平均配水量(C)	86,960	98.7	86,726	99.7	92,067	106.2	91,995	99.9	90,703	98.6	91,120	100.4	91,160	100		
最大稼働率 (B/A) %	62.5%		60.5%		61.9%		62.1%		60.1%		60.2%		60.6%			
施設利用率 (C/A) %	55.9%		55.8%		55.8%		55.7%		55.0%		55.2%		55.2%			
負 荷 率 (C/B) %	89.5%		92.2%		90.1%		89.7%		91.4%		91.7%		91.1%			

2) 月別 1 日最大・最小配水量

月	日 付	最 大 配 水 量	最 高 気 温	日 付	最 小 配 水 量	最 高 気 温
4	15 日	93,508 m³	16.0 °C	17 日	85,255 m³	12.8 °C
5	15 日	93,214 m³	28.9 °C	2 日	84,783 m³	17.3 °C
6	15 日	95,777 m³	30.9 °C	19 日	85,754 m³	21.6 °C
7	19 日	98,375 m³	34.7 °C	4 日	84,732 m³	23.4 °C
8	4 日	100,067 m³	35.2 °C	14 日	83,355 m³	21.9 °C
9	7 日	94,626 m³	26.3 °C	26 日	84,703 m³	19.8 °C
10	14 日	93,433 m³	23.9 °C	17 日	86,611 m³	15.3 °C
11	30 日	92,788 m³	14.8 °C	16 日	85,444 m³	13.3 °C
12	29 日	96,719 m³	5.8 °C	10 日	88,058 m³	12.3 °C
1	25 日	97,811 m³	4.2 °C	1 日	86,937 m³	△0.1 °C
2	1 日	95,508 m³	4.2 °C	27 日	88,928 m³	5.7 °C
3	2 日	93,852 m³	9.2 °C	20 日	84,086 m³	7.4 °C

3) 配水量・有効水量・無効水量の内訳

(単位：人・m³・%)

区分 年度	給水人口	配 水 量	有 効 水 量								無効水量	率		
			有収水量	率	有 収 水 量 の 内 訳				無収水量	率			合 計	
					料金水量	率	事業用水量	率						
29	273,134	33,604,295	29,271,015	87.1	29,267,320	100	3,695	0	1,020,004	3.0	30,291,019	90.1	3,313,276	9.9
30	271,103	33,578,225	29,198,147	87.0	29,187,549	100	10,598	0	1,018,865	3.0	30,217,012	90.0	3,361,213	10.0
元	269,358	33,197,329	28,426,381	85.6	28,426,381	100	—	—	1,219,035	3.7	29,645,416	89.3	3,551,913	10.7
2	267,895	33,258,878	28,542,826	85.8	28,542,826	100	—	—	1,257,672	3.8	29,800,498	89.6	3,458,380	10.4
3	266,017	33,273,301	28,523,729	85.7	28,523,729	100	—	—	1,041,438	3.1	29,565,167	88.9	3,708,134	11.1

※平成29年度から、有収水量には他会計から収入のあった事業用水量を含む。

4) 無収水量の内訳

(単位：m³・%)

区分 年度	無 収 水 量		無 収 水 量 の 内 訳						
			メーター不感水量	局事業用水量	消防用等水量	災害減免水量			
29	1,020,004	100.0	588,162	430,614	42.2	1,225	0.1	3	0.0
30	1,018,865	100.0	587,701	429,473	42.1	1,689	0.2	2	0.0
元	1,219,035	100.0	574,301	409,329	33.6	4,030	0.3	231,375	19.0
2	1,257,672	100.0	573,452	585,506	46.6	1,444	0.1	97,270	7.7
3	1,041,438	100.0	572,680	429,674	41.2	1,698	0.2	37,386	3.6

※調定減額水量は、無効水量で集計

5) 無効水量の内訳

(単位：m³・%)

区分 年度	無 効 水 量		無 効 水 量 の 内 訳		
			調 定 減 額 水 量	漏 水 量	
29	3,313,276	100.0	140,778	4.2	3,172,498
30	3,361,213	100.0	197,520	5.9	3,163,693
元	3,551,913	100.0	288,643	8.1	3,263,270
2	3,458,380	100.0	124,872	3.6	3,333,508
3	3,078,134	100.0	110,254	3.0	3,597,880

6) 温度と配水量の関係

H29年度～R3年度

項目 月	年度	配水量			真夏日（一日の最高気温30℃以上）		夏日（一日の最高気温25℃以上）		真冬日（一日の最高気温0℃未満）		冬日（一日の最低気温0℃未満）		各月一日当たり平均気温
		総配水量（m³）	H29年度比（%）	一日当たり平均配水量（m³）	日数（日）	平年（日）	日数（日）	平年（日）	日数（日）	平年（日）	日数（日）	平年（日）	
4	29	2,703,951	100.0	90,132	0		1		0		3		10.8
	30	2,729,088	100.9	90,970	0		6		0		0		13.1
	元	2,697,726	99.8	89,924	0	0.1	1	1.9	0	0.0	6	3.1	9.7
	2	2,627,634	97.2	87,588	0		1		0		1		8.6
	3	2,711,392	100.3	90,380	0		0		0		3		10.7
5	29	2,803,463	100.0	90,434	3		13		0		0		17.4
	30	2,790,735	99.5	90,024	3		13		0		0		16.8
	元	2,825,871	100.8	91,157	3	1.4	17	11.6	0	0.0	0	0.0	17.4
	2	2,727,682	97.3	87,990	1		17		0		0		17.7
	3	2,777,898	99.1	89,610	0		7		0		0		16.3
6	29	2,743,774	100.0	91,459	5		15		0		0		18.8
	30	2,789,333	101.7	92,978	9		18		0		0		20.8
	元	2,754,249	100.4	91,808	3	3.6	18	19.1	0	0.0	0	0.0	20
	2	2,695,984	98.3	89,866	6		23		0		0		21.8
	3	2,736,586	99.7	91,220	2		27		0		0		20.9
7	29	2,884,350	100.0	93,044	19		29		0		0		25.1
	30	2,997,427	103.9	96,691	24		29		0		0		26.8
	元	2,883,947	100.0	93,031	12	15.3	29	27.8	0	0.0	0	0.0	24
	2	2,765,573	95.9	89,212	3		26		0		0		22.9
	3	2,880,264	99.9	92,912	19		29		0		0		25.0
8	29	2,900,474	100.0	93,564	17		31		0		0		24.9
	30	2,960,776	102.1	95,509	24		30		0		0		26.1
	元	2,938,654	101.3	94,795	19	21.1	30	29.2	0	0.0	0	0.0	26.6
	2	2,929,338	101.0	94,495	28		31		0		0		27.2
	3	2,876,419	99.2	92,788	22		28		0		0		25.7
9	29	2,732,079	100.0	91,069	0		18		0		0		19.8
	30	2,707,922	99.1	90,264	2		13		0		0		20.2
	元	2,713,035	99.3	90,435	9	5.9	23	18.5	0	0.0	0	0.0	22.4
	2	2,759,907	101.0	91,997	10		20		0		0		22.7
	3	2,699,542	98.8	89,985	2		22		0		0		21
10	29	2,788,178	100.0	89,941	0		4		0		0		14.3
	30	2,824,325	101.3	91,107	1		6		0		0		15.1
	元	2,773,176	99.5	89,457	2	0.2	5	2.4	0	0.0	0	0.0	16.4
	2	2,817,454	101.1	90,886	0		1		0		0		13.5
	3	2,816,173	101.0	90,844	0		10		0		0		15.2
11	29	2,720,766	100.0	90,692	0		0		0		7		6.8
	30	2,728,036	100.3	90,935	0		0		0		2		9.1
	元	2,670,229	98.1	89,008	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	4.6	8.6
	2	2,696,153	99.1	89,872	0		1		0		1		8.9
	3	2,686,351	98.7	89,545	0		0		0		4		8.6
12	29	2,888,922	100.0	93,191	0		0		1		29		1.0
	30	2,844,049	98.4	91,744	0		0		2		19		3.2
	元	2,788,835	96.5	89,962	0	0.0	0	0.0	0	1.0	22	22.4	3.3
	2	2,884,611	99.9	93,052	0		0		2		20		2.0
	3	2,846,665	98.5	91,828	0		0		5		24		2.1
1	29	2,905,313	100.0	93,720	0		0		3		29		△0.7
	30	2,842,608	97.8	91,697	0		0		1		31		△0.6
	元	2,754,954	94.8	88,869	0	0.0	0	0.0	0	2.8	20	28.8	0.8
	2	2,896,206	99.7	93,426	0		0		2		28		2.2
	3	2,886,498	99.4	93,113	0		0		6		30		△1.5
2	29	2,685,704	100.0	95,918	0		0		0		28		△0.2
	30	2,589,928	96.4	92,497	0		0		3		24		1.2
	元	2,643,470	98.4	94,410	0	0.0	0	0.0	2	1.3	22	25.4	2.4
	2	2,612,294	97.3	93,296	0		0		0		25		2.1
	3	2,567,067	95.6	91,681	0		0		4		28		△0.7
3	29	2,847,321	100.0	91,849	0		0		0		13		6.2
	30	2,773,998	97.4	89,484	0		0		0		15		5.3
	元	2,753,183	96.7	88,812	0	0.0	0	0.0	0	0.1	12	18.4	6.2
	2	2,846,042	100.0	91,808	0		0		0		11		7.4
	3	2,788,446	97.9	89,950	0		0		0		14		5.6
計	29	33,604,295	100.0	92,067	44		111		4		109		
	30	33,578,225	99.9	91,995	63		115		6		91		
	元	33,197,329	98.8	90,703	48	47.6	123	110.5	2	5.2	87	102.6	
	2	33,258,878	99.0	91,120	48		120		4		86		
	3	33,273,301	99.0	91,160	45		123		15		103		

※ 平年値は、1991年（H3年）～2020年（R2年）の30年間平滑平年値である。

(5) 量水器

① 年度別量水器取付・取替工事

(単位：件)

項目 年度	設置数	取替数	取 替 数 の 内 容									
			直 営					委 託				
			計画 取替	不進行 破 損	計	位置 変更	ボックス 取替	計画 取替	不進行 破 損	計	位置 変更	ボックス 取替
28	135,353	13,803	14	58	72	0	0	13,601	130	13,731	50	297
29	136,207	14,512	7	192	199	0	6	14,283	30	14,313	42	252
30	136,999	18,422	8	156	164	2	7	18,199	59	18,258	40	169
元	137,832	25,707	1	127	128	0	0	25,527	52	25,579	40	212
2	138,499	10,593	5	176	181	0	0	10,400	12	10,412	21	198
3	138,992	22,440	7	186	193	0	0	22,229	18	22,247	34	169

(注) 水道維持課分、浄水課南部出張所含む。

② 口径別設置個数

(単位：個)

口径 年度	13	20	25	30	40	50	75	100	150	200	350	計
28	83,445 (61.65)	45,712 (33.77)	4,373 (3.23)	73 (0.06)	1,048 (0.78)	531 (0.39)	133 (0.10)	32 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	135,353 (100%)
29	83,545 (61.34)	46,464 (34.11)	4,374 (3.21)	81 (0.06)	1,045 (0.77)	527 (0.39)	133 (0.10)	32 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	136,207 (100%)
30	83,485 (60.94)	47,299 (34.53)	4,373 (3.19)	99 (0.07)	1,044 (0.76)	528 (0.39)	133 (0.10)	32 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	136,999 (100%)
元	83,471 (60.56)	48,113 (34.91)	4,394 (3.19)	103 (0.07)	1,048 (0.76)	532 (0.39)	133 (0.10)	32 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	137,832 (100%)
2	83,135 (60.03)	49,098 (35.45)	4,401 (3.18)	114 (0.08)	1,045 (0.75)	536 (0.39)	133 (0.10)	31 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	138,499 (100%)
3	82,958 (59.69)	49,756 (35.80)	4,405 (3.17)	123 (0.09)	1,043 (0.75)	537 (0.39)	134 (0.10)	30 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	138,992 (100%)

(6) 給水装置工事及び公道修繕実施状況

(単位：件)

項目 年度	給水装置工事	公 道 修 繕					
		直 営		委 託		計	
		送・配水管	給 水 管	送・配水管	給 水 管		
28	1,537	2	232	70	667	971	
29	1,338	6	294	74	610	984	
30	1,436	2	267	57	448	774	
元	1,463	14	324	105	546	989	
2	1,442	14	271	77	454	816	
3	1,472	20	258	79	461	818	

(注) 水道維持課分、浄水課南部出張所含む。

(7) 給水栓における苦情（処理）件数

項目 年度	出水不良	赤水濁度	異臭味	固形物	その他	計
28	54	38	4	18	11	125
29	72	50	2	7	55	186
30	52	29	3	13	51	148
元	53	25	0	8	58	144
2	43	28	1	9	62	143
3	39	39	2	14	39	133

(注) 水道維持課分、浄水課南部出張所含む。

(8) 漏水調査及び内訳

① 音聴調査

区分 項目 年度	直 営 分				委 託 分			
	調査延長 km	調査件数	漏水発見 件 数	推定漏水量 m ³ /h	調査延長 km	調査件数	漏水発見 件 数	推定漏水量 m ³ /h
28	105.9	6,216	249	131.754	421.6	28,386	60	11.082
29	71.3	3,888	160	129.086	540.3	49,217	73	18.713
30	130.0	4,505	291	190.620	250.5	13,503	36	11.511
元	117.4	5,268	392	221.376	394.7	28,787	96	25.873
2	108.9	4,009	471	172.100	251.0	25,176	57	14.458
3	192.9	4,564	411	233.086	244.0	27,398	58	22.298

② 漏水調査・修繕状況 注¹：調査件数に宅内分を除く

区分	直 営 分 (漏調+維持 [直営・緊急])										委 託 分 (音聴調査)												
	項目	調 査 延 長 km	給・配水管			弁・栓・量水器			小 計			調 査 延 長 km	給・配水管			弁・栓・量水器			小 計			水 圧 測 定 箇所	流 量 測 定 箇所
			調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m ³ /h	調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m ³ /h	調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m ³ /h		調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m ³ /h	調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m ³ /h	調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m ³ /h		
	4	10	17	17	13.96	313	16	1.39	330	33	15.35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	9	19	18	14.19	447	21	5.02	466	39	19.21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	10	18	14	5.36	472	16	0.51	490	30	5.87	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7	7	36	17	9.96	210	15	12.64	246	32	22.6	3	0	0	0	833	0	0	833	0	0	0	0
	8	12	60	34	24.38	251	21	7.85	311	55	32.23	61.6	27	4	1.77	9861	17	0.384	9888	21	2.154	0	0
	9	11	27	11	9.56	247	20	0.92	274	31	10.48	52.4	76	10	10.67	6847	6	0.276	6923	16	10.946	0	0
	10	21	43	18	9.05	298	15	4.82	341	33	13.87	35.9	6	1	0.3	6733	2	0.138	6739	3	0.438	0	0
	11	11	36	18	8.99	338	14	3.93	374	32	12.92	90.9	15	3	1.62	2999	14	6.84	3014	17	8.46	0	0
	12	25	25	18	24.82	623	12	0.73	648	30	25.55	0.2	1	1	0.3	0	0	0	1	1	0.3	0	0
	1	19	54	21	14.04	378	21	10.28	432	42	24.32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	33	12	11	4.99	379	18	20.2	391	29	25.19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	25	37	14	19.036	224	11	6.46	261	25	25.496	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	193	384	211	158.34	4,180	200	74.75	4,564	411	233.09	244.0	125	19	14.66	27,273	39	8	27,398	58	22,298	0	0

※年間漏水防止水量 約 601,399 m³

[うち委託分 約 97,933m³]

[うち直営分 約 503,466m³]

委託分 (年間漏水防止水量＝防止水量×24時間×183日)

直営分 (年間漏水防止水量＝防止水量×24時間× 90日) で計算

③ 「地下」漏水防止状況

種別 項目 月	漏水防止状況				計	
	直 営 分		委 託 分			
	修繕件数 件	防止水量 m ³ /h	修繕件数 件	防止水量 m ³ /h	修繕件数 件	防止水量 m ³ /h
4	33	15.35	0	0	33	15.35
5	39	19.21	0	0	39	19.21
6	30	5.87	0	0	30	5.87
7	32	22.6	0	0	32	22.6
8	55	32.23	21	2.154	76	34.384
9	31	10.48	16	10.946	47	21.426
10	33	13.87	3	0.438	36	14.308
11	32	12.92	17	8.46	49	21.38
12	30	25.55	1	0.3	31	25.85
1	42	24.32	0	0	42	24.32
2	29	25.19	0	0	29	25.19
3	25	25.496	0	0	25	25.496
計	411	233.086	58	22.298	469	255.384

(9) 薬品使用量

① パック年間使用量

(単位: kg・mg/ℓ・円)

浄水場 年度	長野地区						松代・若穂地区			中条地区			合計		
	夏目ヶ原			犀川			使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
30	283,508	31.59	7,440,384	189,130	42.02	4,963,522	3,093	—	280,596	2,700	—	209,952	493,810	—	12,111,870
元	282,925	33.07	8,110,600	196,723	31.04	5,639,444	3,230	—	302,770	2,400	—	197,600	485,277	—	14,250,414
2	316,282	31.99	9,497,942	180,077	35.14	5,407,724	2,902	—	276,610	1,566	—	119,016	500,828	—	15,301,292
3	346,588	31.46	10,408,035	176,086	36.97	5,287,872	2,805	—	235,841	1,937	—	96,855	527,416	—	16,028,603

② 次亜塩素酸ナトリウム年間使用量

(単位: kg・mg/ℓ・円)

浄水場 年度	長野地区								
	川合新田			犀川			夏目ヶ原		
	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
30	34,854	0.43	3,011,420	129,502	2.88	5,874,188	125,111	1.39	5,675,021
元	31,480	0.39	2,813,691	131,249	2.07	6,723,897	120,208	1.40	6,158,235
2	29,360	0.38	2,648,245	120,724	2.36	6,241,426	138,451	1.40	7,157,922
3	31,665	0.42	2,856,138	119,383	1.25	6,172,117	135,712	1.23	7,016,305

浄水場 年度	長野地区								
	往生地			飯綱			上野配水池		
	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
30	24,485	2.27	2,379,913	4,280	1.26	585,900	1,718	0.18	371,088
元	26,993	2.25	2,795,136	4,300	1.20	609,289	1,700	0.14	389,130
2	20,239	1.96	2,114,965	3,740	1.19	698,565	1,740	0.07	401,940
3	2,270	0.12	237,215	4,500	1.27	789,799	1,572	0.07	363,155

浄水場 年度	松代地区			若穂地区			豊野地区		
	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
30	10,743	0.9	1,861,886	6,855	0.89	1,298,256	5,860	0.57	759,508
元	5,106	0.73	949,438	5,888	0.53	1,170,525	5,774	0.57	789,882
2	7,569	0.86	1,284,956	6,063	0.50	1,205,861	5,322	0.55	734,657
3	9,838	0.80	1,563,501	5,147	0.41	874,585	5,690	0.58	785,463

浄水場 年度	戸隠地区			鬼無里地区			大岡地区		
	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
30	3,940	—	1,142,640	1,730	—	443,880	1,800	—	466,560
元	3,800	—	949,640	2,220	—	452,011	1,100	—	306,700
2	3,490	—	814,502	2,140	—	499,211	1,235	—	339,625
3	3,880	—	966,120	1,980	—	492,535	1,430	—	357,650

浄水場 年度	信州新町地区			中条地区			合計		
	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
30	6,600	—	1,689,120	4,200	—	967,680	361,678	—	26,527,060
元	6,700	—	1,661,040	3,000	—	728,540	349,519	—	26,497,154
2	6,743	—	1,642,729	3,112	—	773,256	349,928	—	26,557,861
3	5,434	—	1,199,426	2,690	—	599,143	331,190	—	24,273,152

③ 水道用消石灰年間使用量

(単位：kg・mg/ℓ・円)

浄水場 年度	犀 川		
	使用量	注入率	金 額
30	55,855	8.31	2,171,658
元	23,573	4.65	950,695
2	18,007	3.58	762,605
3	25,750	5.40	1,090,496

④ 水道用液体苛性ソーダ年間使用量

(単位：kg・mg/ℓ・円)

浄水場 年度	犀 川		
	使用量	注入率	金 額
30	1,401	0.06	33,886
元	755	0.02	18,441
2	0	—	0
3	0	—	0

⑤ 水道用ソーダ灰年間使用量

(単位：kg・円)

浄水場 年度	夏 目 ケ 原		
	使用量	注入率	金 額
30	0	0	0
元	1,182	0.14	90,194
2	1,425	0.14	109,748
3	874	0.08	67,267

⑥ 水道用活性炭年間使用量

(単位：kg・円)

浄水場 年度	犀 川			夏 目 ケ 原		
	使用量	注入率	金 額	使用量	注入率	金 額
30	—	—	—	5,719	—	1,204,421
元	—	—	—	0	—	0
2	—	—	—	2,128	—	414,960
3	25,790	5.42	5,248,326	6,072	0.55	1,268,985

(10) 動力用電力使用量及び料金

(電力量 単位：kw) (料金 単位：円)

年度	計	① 長野地区計						② 西山地区計					
		電 力 量			料 金			電 力 量			料 金		
		年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均
30		11,877,539	96.43	32,540	214,200,856	103.23	586,852	849,452	105.24	2,327	17,836,236	109.83	48,866
元		11,614,989	97.79	31,735	210,774,811	98.4	575,887	843,337	99.28	2,304	17,949,712	100.64	49,043
2		11,365,614	97.85	31,182	188,980,948	89.66	518,769	838,359	99.41	2,298	16,644,293	92.73	45,601
3		11,429,661	100.56	31,370	210,822,871	111.56	579,036	814,830	97.19	2,232	17,859,275	107.3	48,929

年度	計	③ 松代地区計						④ 若穂地区計					
		電 力 量			料 金			電 力 量			料 金		
		年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均
30		1,314,785	105.35	3,602	23,901,573	111.23	65,484	525,310	118.88	1,439	10,250,711	123.62	28,084
元		1,187,672	90.33	3,245	21,808,659	91.24	59,587	507,811	96.67	1,387	9,970,879	97.27	27,243
2		1,201,603	101.17	3,292	19,930,278	91.39	54,604	543,018	106.93	1,488	9,610,595	96.39	26,330
3		1,292,672	107.58	3,542	23,520,370	118.01	64,439	580,114	106.83	1,589	11,185,658	116.39	30,646

年度	計	⑤ 豊野地区計						⑥ 戸隠地区計					
		電 力 量			料 金			電 力 量			料 金		
		年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均
30		655,875	100.84	1,798	12,825,660	107.60	35,139	155,723	110.70	427	4,373,182	110.50	11,981
元		613,470	93.53	1,676	11,606,970	90.50	31,713	144,935	93.07	396	4,290,966	98.12	11,724
2		596,590	97.25	1,635	9,949,170	85.72	27,258	117,492	81.07	322	3,681,945	85.81	10,088
3		594,486	99.65	1,628	11,621,994	116.81	31,841	138,527	117.90	380	4,299,079	116.76	11,778

年度	計	⑦ 鬼無里地区計						⑧ 大岡地区計					
		電 力 量			料 金			電 力 量			料 金		
		年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均
30		54,124	109.02	148	1,685,014	109.17	4,616	114,398	74.32	313	3,515,797	94.24	9,632
元		54,858	101.36	150	1,709,097	101.43	4,670	107,114	93.63	293	3,449,733	98.12	9,426
2		37,144	67.71	102	1,398,393	81.82	3,831	97,246	90.79	266	3,153,040	91.04	8,638
3		39,093	105.25	107	1,506,330	107.72	4,127	97,447	100.21	267	3,372,039	106.95	9,238

年度	計	⑨ 信州新町地区計						⑩ 中条地区計					
		電 力 量			料 金			電 力 量			料 金		
		年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均
30		900,083	101.64	2,466	17,255,735	108.98	47,276	272,828	116.69	747	6,114,637	114.40	16,752
元		923,695	102.62	2,524	17,700,965	102.58	48,363	298,858	109.54	817	6,598,076	107.91	18,028
2		930,305	100.72	2,549	16,286,550	92.01	44,621	293,265	98.13	803	6,109,515	92.60	16,738
3		913,185	98.16	2,502	17,724,769	108.83	48,561	285,215	97.26	781	6,515,051	106.64	17,849

年度	計	合 計					
		電 力 量			料 金		
		年 間	前年度 対 比	一日 平均	年 間	前年度 対 比	一日 平均
30		16,720,117	98.77	45,803	311,959,401	105.44	854,685
元		16,296,739	97.47	44,527	305,859,868	98.04	835,683
2		16,020,636	98.31	43,933	275,744,727	90.15	756,475
3		16,185,230	101.03	44,398	308,427,436	111.85	846,444

4 水道施設

(1) 導水管(路)布設延長(全地区)

導水管延長 73,542m

導水管路延長 69,654m (導水管延長－隧道延長) (R4. 3. 31現在 單位：m)

管種	ヒューム管 (HP)			鋼管 (SGP・SUS)					鑄鉄管 (DIP)								ポリエチレン管 (HPPE・PP・WEET)					ビニール管 (VP)				石綿管 (ACP)	不明管	隧道	計
	1,000	500	200 以下	800	500	300	270	200 以下	1,000	800	700	500	400	350	300	250	200 以下	150	125	100 以下	200	150	200	100 以下	100 以下	100 以下	150 以下		
口径 (mm)	95	1,077	2,304	9		1,326	6,580	3	374	151	96		8,037	1,574	2,383	678	5,245			948						▲ 58		3,888	34,710
(2)																													
旧上水道事業 地区	95	1,077	2,304	9		1,326	6,580	3	374	151	96		8,037	1,574	2,383	658	5,245			948						▲ 58		3,888	34,690
(3)			33					2,484										382	5,729	327	16,508	11	1,288	1,046	10,259	1,210	57		39,334
旧簡易水道事業 地区																				482									482
			33					2,484									382	5,729	327	16,026	11	1,288	1,046	10,259	1,210	57			38,852
	95	1,077	2,337	9		1,326	6,580	2,487	374	151	96		8,037	1,574	2,383	678	5,627	5,729	327	17,456	11	1,288	1,046	10,201	1,210	57	3,888	74,044	
計																20													502
	95	1,077	2,337	9		1,326	6,580	2,487	374	151	96		8,037	1,574	2,383	658	5,627	5,729	327	16,974	11	1,288	1,046	10,201	1,210	57	3,888	73,542	

(上段：既設延長、中上段：今年度布設延長、中下段：今年度除却延長、下段：現在延長)

(4) 送・配水管布設延長 (全地区)

管路延長合計 2,407,307m 配水管路延長合計 2,208,712m (R 4. 3. 31現在 単位：m)

送水管路延長合計 198,595m

管種	鑄鉄管 (DIP, CIP)				銅 管 (SGP)				ビニール管 (VP)				ポリエチレン管 (PP・HPPE・WEET)				石 綿 管 (ACP)				不 明 管				合 計			
	既設延長① 除却延長③	今年度 布設延長② 実質延長④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 実質延長④	既設延長① 除却延長③	今年度 布設延長② 実質延長④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 実質延長④	既設延長① 除却延長③	今年度 布設延長② 実質延長④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 実質延長④	既設延長① 除却延長③	今年度 布設延長② 実質延長④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 実質延長④	既設延長① 除却延長③	今年度 布設延長② 実質延長④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 実質延長④	既設延長① 除却延長③	今年度 布設延長② 実質延長④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 実質延長④	既設延長① 除却延長③	今年度 布設延長② 実質延長④	計 (①+④)	
管径 [mm]																												
900	446		446	124			124															570						570
800	1,042		1,042																			1,042						1,042
700	8,568		8,568	1,776			1,776															10,344						10,344
600	9,272	685 639	9,318	3,636 15	▲ 15	3,621																12,908	685 654	31	12,939			12,939
500	26,472	1,479 37	27,914	2,140		2,140																28,612	1,479 37	1,442	30,054			30,054
450	2,971		2,971																			2,971						2,971
400	28,347	743	29,090	5,614		5,614																33,961	743	743	34,704			34,704
350	5,461	26	5,435	4,288		4,288																9,749	26	▲ 26	9,723			9,723
300	29,291	28 74	29,245	2,231		2,231																31,522	28 74	▲ 46	31,476			31,476
250	17,252		17,252	5,191		5,191																22,443						22,443
200	125,912	321 2,306	123,927	14,683		14,683																141,378	321 2,306	▲ 1,985	139,383			139,383
150	298,378	2,475 3,752	297,101	15,610		15,610																314	3,101 3,982	▲ 881	355,829			355,829
125	▲ 20		▲ 20	259		259																204						204
100	446,307	5,017 1,039	3,978	450,285	15	21,495	97,279	42,690	764	▲ 764	45,543	64	183								183	608,767	8,052 1,970	6,082	614,849			614,849
80				34,789		34,789																34,789						34,789
75	479,255	2,569 1,313	1,256	480,511	13,932		160,330	76,654	531	▲ 531	77,005	413	413								170	73,126	2,920 1,844	1,076	732,361			732,361
50	6,697	23	▲ 23	19,556	11	19,545	59,676	254,153	1,632	▲ 1,632	257,661	158	158								173	942,045	3,824 1,982	1,842	343,887			343,887
50未満	▲ 87		▲ 87	2,085		2,085	8,117	19,345			19,560										54	29,514	215	215	29,729			29,729
合計	1,485,564	13,317 9,209	4,108	1,489,672	15 26	147,393	353,617	410,817	3,157	▲ 3,157	418,370	718	718								694	2,393,814	21,388 12,875	8,493	2,407,307			2,407,307

(5) 送・配水管布設延長 (旧上水道事業地区)

管路延長合計 1,853,321m 配水管路延長合計 1,742,545m
送水管路延長合計 110,776m (R4.3.31現在 単位:m)

管種	鑄鉄管 (DIP, CIP)				鋼 管 (SGP)				ビニール管 (VP)				ポリエチレン管 (PP)				石綿管 (ACP)				合 計			
管径 [mm]	既設延長 ①	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	既設延長 ①	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	既設延長 ①	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	既設延長 ①	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	既設延長 ①	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	既設延長 ①	今年度 布設延長② 除却延長③ ④	計 (①+④)	今年度 布設延長② 除却延長③ ④
900	446		446	124	0	124											570	0		570	0		570	0
800	1,042		1,042		0												1,042	0		1,042	0		1,042	0
700	8,588		8,588	1,776	0	1,776											10,344	0		10,344	0		10,344	0
600	9,272	685 639	9,318	3,636	15	3,621											12,908	685 634		12,939	685 634		12,939	685 634
500	26,472	1,479 37	27,914	2,140	0	2,140											28,612	1,479 37		30,054	1,479 37		30,054	1,479 37
450	2,971		2,971		0												2,971	0		2,971	0		2,971	0
400	28,347	743	29,090	5,614	0	5,614											33,961	743		34,704	743		34,704	743
350	5,461	26	5,485	4,288	0	4,288											9,749	26		9,723	26		9,723	26
300	29,291	28 74	29,245	2,231	0	2,231											31,522	28 74		31,476	28 74		31,476	28 74
250	17,252		17,252	5,191	0	5,191											22,443	0		22,443	0		22,443	0
200	125,127	321 2,306	123,142	13,692	0	13,692							23				138,842	321 2,306		136,857	321 2,306		136,857	321 2,306
150	282,801	2,475 3,746	281,530	14,278	0	14,278	30		30	2,346	626	626	2,346		2,972	2,972	299,455	3,101 3,746		298,810	3,101 3,746		298,810	3,101 3,746
125	20		20	43	0	43			0								67			67			67	
100	421,161	4,913 1,029	425,045	18,319	15	18,334	8,521		8,409	9,128	2,148	2,148	9,128		11,276	11,276	457,129	7,076 1,141		463,064	7,076 1,141		463,064	7,076 1,141
80				34,789		34,789			0								34,789			34,789			34,789	
75	456,744	2,569 1,313	458,000	162		162	36,241		35,766	10,078	295	295	10,078		10,373	10,373	502,901	2,864 1,788		503,977	2,864 1,788		503,977	2,864 1,788
50	2,576		2,576	15,432	11	15,421	36,641		35,011	203,152	3,801 316	3,485	203,152		206,637	206,637	257,801	3,801 1,957		258,645	3,801 1,957		258,645	3,801 1,957
50未満											0	0											0	0
合計	1,417,511	13,213 9,170	1,421,554	121,391	15 26	121,380	81,433	0 2,217	79,216	224,707	6,870 316	6,554	224,707		231,261	231,261	1,844,952	20,098 11,729		1,853,321	20,098 11,729		1,853,321	20,098 11,729

(6) 送・配水管布設延長 (旧簡易水道事業地区)

管路延長合計 553,986m 配水管路延長合計 466,167m
 送水管路延長合計 87,819m (R 4. 3. 31現在 単位：m)

管種	鑄鉄管 (DIP・CIP)				鋼 (SGP・SUS)				ビニール管 (VP)				ポリエチレン管 (PP・HPPE・WEET)				石綿管 (ACP)				不明管				合 計					
	管径 [mm]	今年度 既設延長① 除却延長③	今年度 実質延長② ④	計 (①+④)	今年度 既設延長① 除却延長③	今年度 実質延長② ④	計 (①+④)	今年度 既設延長① 除却延長③	今年度 実質延長② ④	計 (①+④)	今年度 既設延長① 除却延長③	今年度 実質延長② ④	計 (①+④)	今年度 既設延長① 除却延長③	今年度 実質延長② ④	計 (①+④)	今年度 既設延長① 除却延長③	今年度 実質延長② ④	計 (①+④)	今年度 既設延長① 除却延長③	今年度 実質延長② ④	計 (①+④)	今年度 既設延長① 除却延長③	今年度 実質延長② ④	計 (①+④)					
200	785	0	0	785	1,001		1,001	0	0	0	750	0	0	750				2,536	0	0	2,536	0	0	2,536						
150	15,577	0	▲ 6	15,571	1,332		1,332	25,203	0	▲ 230	14,856	0	0	14,856	173		114			114			114			57,255	0	▲ 236	57,019	
125		0	0	0	216		216	55	0	0	55	0	0	0	0								271	0	0	271	0	0	271	
100	25,146	104	94	25,240	3,161		3,161	89,522	0	▲ 652	88,870	33,562	872	705	34,267	64	183			183			183	976	829	147	151,785			151,785
75	22,511	0	0	22,511	14,094		14,094	124,620	56	▲ 56	124,564	66,576	56	56	66,632	413	170			170			170	56	56	0	228,384			228,384
50	4,121	0	▲ 23	4,098	4,124		4,124	24,667	2	▲ 2	24,665	51,001	23	23	51,024	158	173			173			173	23	25	▲ 2	84,242			84,242
50未満	▲ 87	0	0	▲ 87	2,085		2,085	8,117	0	0	8,117	19,365	215	215	19,580		54			54			54	215	0	215	29,749			29,749
合計	68,053	104	65	68,118	26,013		26,013	272,184	940	▲ 940	271,244	186,110	1,166	999	187,109	808	694			694			694	1,270	1,146	124	553,986			553,986

(7) 各地区の水道施設

① 長野地区

() 内は施設の管理担当課
 浄：浄水課 維：水道維持課
 北部：水道維持課北部出張所

南部：浄水課南部出張所
 西部：水道維持課西部出張所

戸 隠 水 源 (北部)		導 水 管	延長
貯 水 池	総貯水量	225,100m ³	2,198m
	有効容量	217,900m ³	φ250mm 286m
	取 水 塔	1 基	φ200mm 792m
	最大水深	11.7m	φ150mm 40m
			φ200mm 1,080m
		往 生 地 浄 水 場 (浄)	
導 水 管 内 訳	延 長	16,172m	着 水 井
	ヒ ュ ー ム 管	φ500mm 1,077m	容 量
	鋼 管	φ300mm 1,326m	池 数
	“	φ270mm 6,604m	緩 速 ろ 過 池
	鋳 鉄 管	φ400mm 7,112m	1 池 当 面 積
マイクrostレーナー	“	φ300mm 53m	池 数
	処 理 水 量	10,000m ³ /日	総 ろ 過 面 積
	ド ラ ム	(回転数5.1~1.27rpm) (週速 32~8.0m/分)	配 水 池
	寸 法	φ2,000×2,400mm	容 量
	マ イ ク ロ 網	510メッシュ	池 数
パイロット網	電 動 機 出 力	2.2kW	容 量
	回 転 数	1.800rpm	池 数
	減 速 機		池 数
	方 式	サイクル	総 容 量
	減 速 比	1/43	送 水 ポ ン プ
変 速 機	方 式	バイエル	型 式
	変 速 比	4 (0.2~0.8)	口 径
			揚 程
			揚 水 量
			電 動 機 出 力
洗 浄 用 ポ ン プ			台 数
	型 式	水中モーターポンプ	水中モーターポンプ
	口 径	50mm	
	揚 程	21m	
	揚 水 量	460m ³ /日	
電 動 機 出 力		2.2kW	
間欠式空気揚水筒	型 式	標準単筒型	次 亜 塩 素 注 入 設 備
	口 径	φ500 L=5.0m	型 式
	コ ン プ レ ッ サ ー	吐出空気量	注 入 量
		840ℓ/分 出力 7.5kW	台 数
			貯 水 槽
越 水 水 源 池	総貯水量	2,700m ³	ベ ル ト コ ン ベ ア ー
			電 動 機 出 力
			全 長
			台 数

非常用自家発電設備		里 島 ～ 夏 目	
原 動 機		型 式	馬蹄型
型 式	4 サイクル水冷頭上弁式	延 長	1.7m×1.7m
出 力	150ps／1,800rpm	勾 配	1,240m
種 別	ディーゼルエンジン		1／1,240
台 数	1 台	取 水 沈 砂 池 設 備	
発 電 機		排 砂 設 備	
型 式	閉鎖通風防滴形	圧 力 水 ポ ン プ	横軸多段過巻式
容 量	120 kVA		125A×2.0m ³ ／分×70m×37kW
電 圧	220 V	混気ジェットポンプ	1 台
周 波 数	60Hz	〃	(上段用) 50A 1 基
回 転 数	1,800 rpm	集砂ノズル及び付属配管	(下段用) 80A 1 基
裾 花 水 源 (浄)		排 砂 レ ベ ル 計	S U S φ150～50m／m 1 式
			サウジングM 1 基
取 水 沈 砂 池		夏 目 ケ 原 浄 水 場 (浄)	
湯 の 瀬		取 水 ポ ン プ 井	
型 式	上下迂流式	容 量	115m ³
容 量	230m ³	池 数	115m ³ ×1 池
能 力	54,250m ³ ／日	着 水 井	
池 数	230m ³ ×1 池	容 量	224m ³
沈 砂 池		池 数	224m ³ ×1 池
湯 の 瀬		混 和 池	
型 式	横流沈殿式	容 量	88m ³
容 量	1,372m ³	池 数	22m ³ ×4 池
池 数	686m ³ ×2 池	フ ロ ッ ク 形 成 池	
里 島		容 量	1,424m ³
型 式	横流沈殿式	池 数	356m ³ ×4 池
容 量	1,072m ³	薬 品 沈 殿 池	
池 数	536m ³ ×2 池	型 式	横流沈殿式
導 水 管	延 長	容 量	10,296m ³
湯 の 瀬		処 理 能 力	54,250m ³ ／日
鋳 鉄 管	φ1,000mm	池 数	2,574m ³ ×4 池
〃	φ 800mm	急 速 ろ 過 池	
鋼 管	φ 800mm	型 式	重力式急速ろ過池
ヒ ュ ー ム 管	φ1,000mm	1 池 当 面 積	33.3m ²
導 水 路 (隧 道)		池 数	12池
湯 の 瀬 ～ 里 島		総 ろ 過 面 積	400m ²
型 式	馬蹄型	1 日 当 ろ 過 量	54,250m ³
延 長	1.8m×1.8m	集 水 装 置	有孔ブロック型
勾 配	2,648m	操 作 方 式	電動弁式
	1／600	洗 浄 方 式	固定表洗及び逆洗併用水洗浄

配 水 池	池 量	2,300m ³	電 動 機 出 力	15kW
容 池	数 量	1,150m ³ × 2 池	台 数	2 台
容 池	数 量	7,200m ³	沈 殿 池 設 備	
容 池	数 量	3,600m ³ × 2 池	急 速 攪 拌 機	
容 池	数 量	5,000m ³	電 動 機 出 力	2.2kW
容 池	数 量	2,500m ³ × 2 池	台 数	4 台
容 池	数 量	6,000m ³	緩 速 攪 拌 機	
容 池	数 量	6,000m ³ × 1 池	電 動 機 出 力	3.7~0.4kW
容 池	数 量	6,000m ³	台 数	16 台
容 池	数 量	6,000m ³ × 1 池	排 泥 掻 寄 機	
総 容 量		26,500m ³	型 式	水没式
洗 淨 水	槽 量	320m ³	電 動 機 出 力	0.75kW
容 池	数 量	160m ³ × 2 池	台 数	8 台
排 泥 池	池 量	2,040m ³	薬 品 注 入 設 備	
容 池	数 量	1,740m ³ × 1 池	パ ッ ク 貯 槽	
		300m ³ × 1 池	容 量	40m ³
			槽 数	20m ³ × 2 槽
排 泥 管	管 径	φ 350	パ ッ ク 注 入 機	
鑄 鉄	管 長	2,642m	容 量	3.41 ℓ / 分
取 水 ポ ン プ	型 式	立軸斜流ポンプ	電 動 機 出 力	3.7kW
口 揚 程		400mm	台 数	3 台
揚 水 量		16.5m	活 性 炭 ・ ソ ー ダ 灰 注 入 機	
電 動 機 出 力		30,000m ³ / 日	容 量	120 ・ 300kg / 時間
台 数		85kW	電 動 機 出 力	1.5kW
		3 台	台 数	3 台
送 水 ポ ン プ	型 式	水中モーターポンプ	注 入 ポ ン プ	
口 揚 程		250mm	容 量	200 ℓ / 分
揚 水 量		40m	電 動 機 出 力	3.7kW
電 動 機 出 力		10,800m ³ / 日	次 亜 塩 素 注 入 設 備	
台 数		75kW	貯 蔵 槽	10m ³ 2 基
		2 台	前 次 亜 注 入 ポ ン プ	一 軸 偏 心 ポ ン プ 0.048~0.655 ℓ / 分
送 水 ポ ン プ	型 式	水中モーターポンプ	中 ・ 後 次 亜 注 入 ポ ン プ	電 動 機 0.4kW 1 台
(平 柴 配 水 池)				一 軸 偏 心 ポ ン プ 0.097~2.083 ℓ / 分
型 式				電 動 機 0.4kW 2 台
口 揚 程		65mm		一 軸 偏 心 ポ ン プ 0.029~0.328 ℓ / 分
揚 水 量		78m		電 動 機 0.4kW 1 台
揚 水 量		1,010m ³ / 日	非 常 用 自 家 発 電 設 備	
			原 動 機	
			型 式	単 純 開 放 サ イ ク ル 1 軸 式
			出 力	950PS
			種 別	ガ ス タ ー ビ ン
			回 転 数	タ ー ビ ン 主 軸 31,500rpm
			台 数	出 力 軸 1,800rpm
				1 台

発 電 機			同期発電機			導 水 管					
型 式			750kVA			鑄 鉄 管	φ 300mm		253m		
容 量			6,600 V			鑄 鉄 管	φ 350mm		1,432m		
電 圧			60Hz			〃	φ 400mm		925m		
周 波 数			1,800rpm			混 合 井					
回 転 数						容 量			(15.9×27.4×7.2～8.4) 787.8m³		
犀 川 浄 水 場 (浄)						処 理 水 量			33,420m³／日		
取 水 設 備						大町ダム系					
犀 川 系						水 源 種 別			表 流 水		
水 源 種 別			伏流水			取 水 井					
井 戸 本 数			350mm 40m (1号) 1本			容 量			25m³		
			450mm 60m (2～5号) 4本			池 数			25m³×1池		
			600mm 90m (6・7号) 2本			導 水 管			(浄水場内)		
			500mm 91m 予備 (9号) 1本			鑄 鉄 管			φ 700mm 14m		
			500mm 150m 予備 (10号) 1本			沈 砂 池					
取 水 ポ ン プ						バ ー ス ク リ ー ン			65mm		
型 式			水中モーターポンプ (1号)			間 隙			20mm		
口 径			150mm			容 量			400m³		
揚 程			30m			池 数			400m³×1池		
揚 水 量			5,515m³／日			活 性 炭 接 触 池			301m³×1池		
電 動 機 出 力			30kW			取 水 ポ ン プ					
台 数			1台			型 式			立軸斜流ポンプ		
型 式			水中モーターポンプ (2～5号)			口 径			300mm		
口 径			200mm			揚 程			10m		
揚 程			30m			揚 水 量			13.9m³／分		
揚 水 量			6,912m³／日			電 動 機 出 力			37kW		
電 動 機 出 力			45kW			台 数			回転数制御 2台		
台 数			4台			水 処 理 設 備					
型 式			水中モーターポンプ (6・7号)			着 分 水 井					
口 径			250mm			容 量			165m³		
揚 程			40m			池 数			165m³×1池		
揚 水 量			9,210m³／日			急 速 混 和 池					
電 動 機 出 力			75kW			容 量			34.2m³		
台 数			1台			池 数			34.2m³×1池		
			1台			急 速 攪 拌 機			縦軸タービン式		
型 式			水中モーターポンプ			フ ロ ッ ク 形 成 池			電動機 3.7kW 1台		
			(9・10号) 予備			容 量			721.4m³		
口 径			250mm			段 数			3段		
揚 程			35m			池 数			360.7m³×2池		
揚 水 量			12,000m³／日			緩 速 攪 拌 機			電動機 3.7～0.75kW 6台		
電 動 機 出 力			80kW								
台 数			2台								

薬品沈殿池		口 径 250×150mm	
型 式	横流沈殿式	揚 程	125m
容 量	4,480m ³	揚 水 量	7,646m ³ /日
池 数	2,240m ³ ×2池	電 動 機 出 力	170kW
処 理 能 力	34,650m ³	台 数	2台
汚 泥 掻 寄 機	型式 水中牽引式	薬品注入設備	
	駆動方式 2連1駆動	パック注入設備	
	電動機 2.2kW 2台	貯 蔵 槽 15m ³ 2基	
急速ろ過池		注 入 ポ ン プ ダイヤフラムポンプ 1.9~200ℓ/分	
型 式	重力式急速ろ過池（自己洗浄型）	電動機 0.062kW 2台	
1 池 当 面 積	35.28m ²	苛性ソーダ注入設備	
池 数	8池	貯 蔵 槽 4.5m ³ 1基	
総 ろ 過 面 積	282.24m ²	注 入 ポ ン プ ダイヤフラムポンプ 1.9~200ℓ/分	
1 日 当 ろ 過 量	34,650m ³	電動機 0.062kW 2台	
集 配 水 装 置	低損失水頭形有孔ブロック	次亜塩素注入設備	
操 作 方 式	サイフォン式	貯 蔵 槽 10m ³ 2基	
洗 浄 方 式	水逆洗+表面洗浄（回転式）	前次亜注入ポンプ ダイヤフラムポンプ 0.6~60ℓ/分	
表 洗 ポ ン プ	3.6m ³ /分 35m 37kw 2台	電動機 0.062kW 2台	
配 水 池		中次亜注入ポンプ ダイヤフラムポンプ 1.2~120ℓ/分	
容 量	20,000m ³	電動機 0.062kW 2台	
池 数	10,000m ³ ×2池	後次亜注入ポンプ ダイヤフラムポンプ 1.2~120ℓ/分	
ポ ン プ 井	1,110m ³	電動機 0.062kW 2台	
送・配水設備		活性炭注入設備	
送・配水ポンプ		粉末活性炭溶解槽	
（低区配水）		注 入 ポ ン プ 鋼板製 6m ³ 2槽	
型 式	横軸両吸込渦巻ポンプ	一軸偏心ネジポンプ	
口 径	φ300mm×φ250mm	39.7ℓ/時~733.4ℓ/時	
揚 程	60m	電動機 0.4kW 2台	
電 動 機 出 力	200kW	攪 拌 機 直結立型 4枚ピッチパドル	
台 数	回転数制御 2台	電動機 3.7kW 2台	
（夏目ヶ原送水）		固定速 2台	
型 式	両吸込渦巻ポンプ	バグフィルター	
口 径	340mm	乾式粉塵除塵機 風量 15m ³ /分	
揚 程	115m	電動機 1台	
揚 水 量	24,048m ³ /日	吸引ブロワ 2.2kW	
電 動 機 出 力	540kW	自動シェーキング 0.4kW	
台 数	2台	給 水 ユ ニ ッ ト 受水槽一体型 1m ³	
電 動 機 出 力	450kW	吐出量 50ℓ/分	
台 数	1台	電動機 0.45kW 2台	
起 動 方 式	1, 2号機 液体抵抗器	天 井 ク レ ー ン 電気トロリ式電気チェーンブロック 1基	
（松ヶ丘系送水）		定格荷重 1t	
型 式	横軸両吸込渦巻ポンプ	揚程 5m	

処 理 水 量 注 入 率 溶 解 槽 内 濃 度 運 転 方 式 操 作 方 式 活 性 炭 投 入 方 式 活 性 炭 注 入 方 式 侵食性遊離炭除去設備 消 石 灰 貯 槽 溶 解 槽 未 溶 物 槽 溶 液 槽 沈 降 槽 処 理 水 量 消 石 灰 注 入 率 消 石 灰 溶 解 濃 度 運 転 方 式 操 作 方 式 消 石 灰 投 入 方 式 消 石 灰 注 入 方 式 伏流水次亜塩注入設備 次 亜 塩 貯 蔵 槽 注 入 ポ ン プ 注 入 方 式 排 水 処 理 設 備 排 水 池 排水返送ポンプ 排水移送ポンプ 排 泥 池 攪 拌 機 排 泥 ポ ン プ 濃 縮 槽 排泥引抜ポンプ 汚 泥 掻 寄 機 一 次 濃 縮 槽 汚 泥 掻 寄 機	スパン 9.2m 巻上電動機 1.7kW 走行電動機 0.4kW 30,800m ³ /日 60mg/ℓ (最大) スラリー 5% 2 槽交互運転方式 自動連続注入方式 クレーン投入方式 ウエット炭注入方式 (フレコンパック貯蔵方式) 50%ウエット炭	非常用自家発電設備 1 号 自 家 発 原 動 機 型 式 出 力 種 別 回 転 数 発 電 機 型 式 容 量 電 圧 周 波 数 回 転 数	単純開放サイクル1軸式 1,860PS ガスタービン タービン主軸 22,000rpm 出力軸 1,800rpm 三相同期発電機 1,500kVA 6,600V 60Hz 1,800rpm
	鋼板製 19.4m ³ 1 槽 鋼板製 51.6m ³ 1 槽 R C 造 9.6m ³ 1 槽 鋼板製 42m ³ 1 槽 F R P 製 55m ³ 1 槽 33,420m ³ /日 (最大) 19.3mg/ℓ 1,600mg/ℓ (平均) 1 槽運転方式 自動連続注入方式 吸引バグフィルター方式 溶液注入ポンプ方式	2 号 自 家 発 原 動 機 型 式 出 力 種 別 回 転 数 発 電 機 型 式 容 量 電 圧 周 波 数 回 転 数	単純開放サイクル1軸式 1,050PS ガスタービン タービン主軸 39,913rpm 出力軸 1,800rpm 三相同期発電機 875kVA 6,600V 60Hz 1,800rpm
川 合 新 田 水 源 (浄)			
		水 源 種 別	深井戸
		井 戸 本 数	350mm 50m (4 号) 1 本 350mm 40m (1 ～ 3 号) 3 本 500mm 150m (5 ・ 6 号) 2 本
		取 水 ポ ン プ	
		型 式	水中モーターポンプ (1 号)
		口 径	150mm
		揚 程	20m
		揚 水 量	4,810m ³ /日
		電 動 機 出 力	18.5kW
		台 数	1 台
		型 式	水中モーターポンプ (2 号)
		口 径	150mm
		揚 程	15m
		揚 水 量	4,320m ³ /日
		電 動 機 出 力	18.5kW
		台 数	1 台
		型 式	水中モーターポンプ (3 号)
		口 径	150mm
		揚 程	15.8m

揚水	量	5,960m ³ /日	電動機出力	18.5kW	台数	1台	電動機出力	40W (可変速)	2台
型式	水中モーターポンプ (4号)		型	式	円筒立形定置式		容量	2 m ³ (有効)	
口径	150mm		容	量			材質	外面FRP、内面PVC	
揚程	20m		槽	数				3 m ³ × 2 槽	
揚水	量	4,810m ³ /日	非常用自家発電設備						
電動機出力	18.5kW		原動機型式						
台数	1台		出力						
型式	水中モーターポンプ (5号)		種別						
口径	250mm		回転数						
揚程	40m		発電機型式						
揚水	量	9,210m ³ /日	容量						
電動機出力	75kW		電圧						
台数	1台		周波数						
型式	水中モーターポンプ (6号)		回転数						
口径	250mm								
揚程	40m								
揚水	量	9,210m ³ /日							
電動機出力	75kW								
台数	1台								
							飯 綱 浄 水 場 (北部)		
導水管			取水ポンプ				水中モーターポンプ		
铸铁管	φ350mm	141m	型式						
铸铁管	φ300mm	101m	口径						80mm
〃	φ250mm	95m	揚程						60m
			揚水量						1,000m ³ /日
配水池			電力機出力						11kW
容量	5,000m ³		台数						1台
池数	2,500m ³ × 2 池								
池数	4,200m ³		導水管						
池数	2,100m ³ × 2 池		铸铁管				φ150		345.0m
総容量	9,200m ³								
送・配水ポンプ			分水井				12m ³		1池
型式	横軸両吸込み渦巻きポンプ		導水管				延長		296m
口径	250 × 200mm						铸铁管		φ250mm
揚程	59.1m		着水井				有効 23m ³		1池
送水量	11,573m ³ /日								
電動機出力	132kW		緩速ろ過池						
台数	4台		1池当面積						500m ²
			池数						3池
			総ろ過面積						1,500m ²
次亜塩素注入設備									
注入ポンプ			浄水池						
型式	液中ピストンポンプ		容量						1,000m ³
注入量	15.3ℓ/時間 (MAX)		池数						250m ³ × 4 池
口径	φ6 - φ11 ホース接続								

送 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数 計 装 設 備	水中モーターポンプ 100mm 130m 1,500m ³ /日 45kW 3 台 遠方監視装置一式	長野運動公園緊急貯水槽 (維)	
		構 造	P C 内径 8.0m 外径8.5m 全長21.0m (有効20m) 有効容量1,000m ³ 設 備 流出管緊急遮断弁 自家用発電機6.5kVA
滅 菌 設 備 型 式 容 量 台 数 貯 蔵 槽	次亜塩素酸ソーダ注入装置 3.8ℓ/時間 (MAX) 2 台 2,000ℓ×2 槽	水道維持課 (柳町) (維)	
		設 備	自家用発電機 (電灯) 50kVA (動力) 15kVA
ベ ル ト コ ン ベ ア ー 電 動 機 出 力 全 長 台 数	1 kW 7 m 6 台	若 里 緊 急 貯 水 槽 (維)	
		構 造	D I P 内径 φ2,600mm 全長 19.28m×3 本 有効容量300m ³ (内消防用水120m ³) 設 備 サイフォンブレイク型遮断方式
洗 砂 機 型 式 台 数 ポ ン プ 揚 水 量 電 動 機 出 力 洗 砂 能 力	可搬式高速洗砂機 1 台 90m ³ /時間 攪拌機 3.7kW 節分機 2.2kW 給水ポンプ (洗砂機用) 7.5kW 給水ポンプ (汚砂ホッパー用) 3.7kW 4 m ³ /時間		
送 水 管	延 長 鋼 管		

② 松代地区

清 野 ポ ン プ 場 (南部) (旧 清 野 浄 水 場)		容 量 台 数	0.38ml~76ml/分 2 台
浄 水 池 容 量 池 数	288m ³ 144m ³ ×2 池	注 入 方 式 貯 留 槽 残 留 塩 素 計	取水ポンプと連動 1 m ³ (PVC製タンク) × 2 槽 無試薬回転電極式
送 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 水 量 揚 程 電 動 機 出 力 台 数	多段ポンプ 100mm 1,600m ³ /日 77m 30kW 3 台	浄 水 池 容 量 池 数	600m ³ 300m ³ ×2 池 (14.5×6.0×3.5m)
寺 尾 浄 水 場 (南部)		送 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 送 水 量 電 動 機 出 力 台 数	東寺尾送水 2 段多段ポンプ φ 200mm 82m 7,500m ³ /日 110kW 2 台
井 戸 寺 尾 第 一 水 源 井 型 深 度 基 数 寺 尾 第 二 水 源 井 型 深 度 基 数	(旧寺尾第三水源) RC φ 4,000mm 10m 1 基 RC φ 3,000mm 10m 1 基	非 常 用 自 家 発 電 設 備 原 動 機 型 式 出 力 種 別 燃 料 台 数	水冷式 4 サイクル 544kW ディーゼルエンジン A 重油 (LSA) 1 台
取 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数	水中モーターポンプ (寺尾第一水源) 100mm 20m 2,000m ³ /日 11kW 2 台 水中モーターポンプ (寺尾第二水源) 100mm 20m 2,000m ³ /日 11kW 2 台	発 電 機 型 式 容 量 電 圧 周 波 数 回 転 数	横軸回転界磁形同期発電機 350kVA 6,600V 60Hz 1,800min ⁻¹
		豊 栄 水 源 (南部)	
		導 水 管 鑄 鉄 管 “ ビ ニ ル 管 配水用ポリエチレン管	φ 75mm 327m φ 100mm 363m φ 75mm 857m φ 75mm 58m
		豊 栄 浄 水 場 (南部)	
エアレーション装置 処 理 能 力 送 風 機	φ 1,600×5,000 2 基 4,500m ³ /日 2.2kW×3 台	着 水 井 容 量 池 数	17.7m ³ 1 池
次亜塩素素注入設備 型 式	次亜液中ピストンポンプ		

薬品沈殿池 型式 容量 処理能力 池数	横流沈殿式 297.0m ³ 2,000m ³ /日 148.5m ³ ×2池 (3.0×16.5×3.0m)	西条水源（南部）	
		導水管 铸铁管 鋼管	 φ75mm 969m φ100mm 1,369m φ100mm 10m
沈殿池内装 急速攪拌機 電動機出力 緩速攪拌機 電動機出力	重力式急速ろ過池 5.0m ² 3池 15.0m ² 2,250m ³ 有孔ブロック型 全自動式（オートフィルター） 表洗逆洗併用（逆洗補給水方式）	西条浄水場（南部）	
		旧薬品沈殿池 着水井 量水井 旧混和池 旧フロック形成池 旧沈殿池	 2.9m ³ 2.6m ³ 16.25m ³ 116m ³ ×2池 (15m×2.5m×3.1m)
急速ろ過池 型式 1池当面積 池数 総ろ過面積 1日当ろ過量 集水装置 操作方法 洗浄方式	液中有孔ブロック型 全自動式（オートフィルター） 表洗逆洗併用（逆洗補給水方式）	膜ろ過設備 自動ストレーナ 型式 スクリーン 台数 原水槽 型式 容量	自動掻き取り式 200μm 1台 角型（SUS304） 1,400ℓ×1槽
薬品注入設備 パック注入設備 型式 注入量 台数 貯留槽	液中ピストンポンプ 0.24ml～48ml/分 2台（内1台予備） PVC製1,000ℓ 2槽	原水ポンプ 型式 口径 吐出量 揚程 電動機出力 台数	陸上型渦巻ポンプ 40×32mm 0.16m ³ /分 25m 1.5kW 2台（1台/系列）
次亜塩素注入設備 型式 注入量（前次亜） （中次亜） 台数（前次亜） （中次亜） 貯留槽	液中ピストンポンプ 0.04ml～7.8ml/分 0.12ml～24ml/分 2台（内1台予備） 2台（内1台予備） PVC製800ℓ 2槽	膜ろ過装置 膜モジュール 膜材質 膜面積 数 逆洗ポンプ 型式 口径 吐出量 揚程 電動機出力 台数	外圧式中空糸限ろ過膜（UF膜） ポリフッ化ビニリデン（PVDF） 75m ² /モジュール 2本/系列 陸上型渦巻ポンプ 40×32mm 0.12m ³ /分 25m 1.5kW 2台
浄水池 容量 池数	200m ³ 100m ³ ×2池 (6.5×6.5×2.5m)		
排水池 容量 池数	50m ³ 1池 (4.5×4.5×2.5m)		

逆洗水槽		次亜塩素素注入設備	
型式	角型 (SUS304)	次亜貯蔵槽	
容量	600ℓ × 1 槽	型式	角型槽 (PVC)
空気圧縮機		容量	100ℓ × 2 槽
型式	無給油圧力開閉器式	後次亜注入ポンプ	
吐出量	44ℓ / 分	型式	浸漬式バルブレスポンプ
圧力	最大0.80MPa	注入量	最大6ml / 分
電動機出力	0.54kW	台数	2 台
台数	2 台	逆洗次亜注入ポンプ	
除湿機		型式	浸漬式バルブレスポンプ
型式	冷却式	注入量	最大12ml / 分
処理量	370ℓ / 分	台数	2 台
電動機出力	0.2kW	配水池	
台数	1 台	容量	140m ³
空気槽		池数	70m ³ × 2 池
型式	圧力密閉槽		
圧力	最大0.80MPa		
容量	300ℓ × 1 槽		

③ 若穂地区

高岡浄水場（南部）		台数	2台
		貯留槽	PVC製 50ℓ 1槽
集水埋渠	有孔HPφ100mm30m	塚本水源（南部）	
集水井	1.0m ³ ×1池		
導水管		深井戸	400mm
ポリエチレン管	φ75mm 24m	井戸径	
ポリエチレン管	φ50mm 880m	深 度	110m
接合井	0.07m ³ ×2池	基 数	1基
高岡配水池		取水ポンプ	水中モーターポンプ
容量	62m ³	型 式	
池 数	62m ³ ×1池	口 径	100mm
マイクロフィルタ	HDF501-1H	揚 程	80m
台 数	1基	揚 水 量	1,670m ³ /日
原 水 量	最大 2.7m ³ /時間	電 動 機 出 力	26kW
フィルタ開口	20μm自動洗浄	台 数	1台
電動機出力	3相200V60Hz 0.2kW+0.55kW	送水ポンプ	多段渦巻ポンプ
着水井（原水槽）	1.4m ³ ×1槽	型 式	
原水ポンプ		口 径	125mm
型 式	水中モーターポンプ	揚 程	55m
口 径	32mm	揚 水 量	2,534m ³ /日
吐出量	86m ³ /日	電 動 機 出 力	30kW
電動機出力	2.2kW	台 数	2台
台 数	2台	ポンプ室	溶接構造型 20m ²
膜ろ過装置		ポンプ井	
膜モジュール	内圧非対称中空糸限外ろ過膜（UF膜）	構 造	溶接構造型
膜材質	酢酸セルロース（CA）	容 量	5.0×5.0×4.0m 87.5m ³
膜面積	16m ²	池 数	87.5m ³ ×1池
数 量	1本/系列	取水ポンプピット	5.0m ²
逆洗ポンプ		水位調整弁	
型 式	片吸込渦巻ポンプ	型 式	MFF-200型
口 径	32mm		外部開度調整機構付
吐出量	0.09m ³ /分	口 径	150mm
電動機出力	0.75m ³ /分	山内浄水場（南部）	
台 数	2台		
逆洗水槽	PVC製 500ℓ 1槽	膜ろ過設備	
次亜塩素素注入設備		自動ストレーナ	
型 式	液中ピストンポンプ	型 式	自動掻き取り式
注 入 量	0.08mℓ～7.8mℓ/分	スクリュー	200μm
		台 数	1台

原 水 槽 型 式 容 量	角 型（S U S 304） 有効2.8m ³ ×1 槽	空 気 槽 型 式 容 量	銅板製円筒型 430 L×1 槽
原 水 ポ ン プ 型 式 口 径 吐 出 量 揚 程 出 力 台 数	陸上型多段渦巻ポンプ 40mm 0.28m ³ /分 28m 2.2kW 2 台（1 台/系列）	次 垂 塩 素 注 入 設 備 次 垂 貯 蔵 槽 型 式 容 量 後 次 垂 注 入 ポ ン プ 型 式 吐 出 量 台 数	角型槽（P V C） 100 L×2 槽 液中バルブレスポンプ 最大12m L/分 2 台
膜 ろ 過 装 置 膜 モ ジ ュ ー ル 膜 材 質 膜 面 積 数 量	外圧式中空糸限外ろ過膜（UF膜） ポリフッ化ビニリデン（PVDF） 75m ² /モジュール 4 本/系列	逆 洗 次 垂 注 入 ポ ン プ 型 式 吐 出 量 台 数	液中バルブレスポンプ 最大25m L/分 2 台
逆 洗 ポ ン プ 型 式 口 径 吐 出 量 揚 程 出 力 台 数	渦巻ポンプ 40×32mm 0.22m ³ /分 28m 2.2kW 2 台	持 者 浄 水 場 （南部）	
逆 洗 水 槽 型 式 容 量	円筒密閉型（P E） 有効0.8m ³ ×1 槽	集 水 井 集 水 埋 渠 導 水 管 ポリプロピレン管 着 水 井 緩 速 ろ 過 池 浄 水 渠 配 水 池	HP φ1,000mm×2.4m 有孔HP φ200×4 m φ50mm 60m 1.2m ³ ×1 池 1.6m ³ ×1 池 1.2m ³ ×1 池 1.0m ³ ×2 池
空 気 圧 縮 機 型 式 吐 出 量 圧 力 出 力 台 数	圧力開閉式 49L/分 最大0.80MPa 0.54kW 2 台	次 垂 塩 素 注 入 設 備 型 式 注 入 量 台 数 貯 留 槽 配 水 管 硬質塩化ビニル管 ポリプロピレン管	液中ピストンポンプ 0.017m ³ ~3.5m ³ /分 1 台 PVC製 50 ℓ 1 槽 φ75mm 110m φ75mm 150m
除 湿 機 型 式 除 湿 能 力 出 力 台 数	据付式除湿乾燥機 8.7L/時間 3 kW 1 台		

④ 豊野地区

堀 浄 水 場 (浄)			深 度	13.5m
井 戸			基 数	1 基
井 型		R C	集 水 管	φ80SUS製 L=10.5m×50本
井 深 度		φ 4,700mm	取 ・ 送 水 ポ ン プ	
基 数		13.5m	型 式	水中タービンポンプ
集 水 管		1 基	口 径	125mm
		φ 89SUS製 L=10.5m×40本	揚 程	85m
取 ・ 送 水 ポ ン プ			揚 水 量	2,505m ³ /日
型 式	水中タービンポンプ		電 動 機 出 力	45kW
口 径		150mm	台 数	回転数制御 1 台
揚 程		82m		固定速 1 台
揚 水 量		3,600m ³ /日	紫 外 線 処 理 装 置	
電 動 機 出 力		55kW	処 理 水 量	最 大 3,400m ³ /日
台 数		2 台	使 用 圧 力	最 大 0.98Mpa
紫 外 線 処 理 装 置			紫 外 線 照 射 量	常 時 10mJ/cm ² 以上
処 理 水 量	最 大	3,400m ³ /日	使 用 ラ ン プ	QGL65-22A (65W) 6 本
使 用 圧 力	最 大	1.0Mpa	次 亜 塩 素 注 入 設 備	
紫 外 線 照 射 量	常 時	12mJ/cm ² 以上	型 式	次亜パルプレスポンプ
使 用 ラ ン プ	QGL65-22A (65W)	6 本	容 量	2.5~25m ³ /分
次 亜 塩 素 注 入 設 備			台 数	3 台
型 式	次亜パルプレスポンプ		注 入 方 式	井戸揚水ポンプと連動
容 量		6.84~17.1m ³ /分	貯 留 槽	F R P 製 1.5m ³ × 2 槽
台 数		2 台	非 常 用 自 家 発 電 設 備	
注 入 方 式	井戸揚水ポンプと連動		発 電 機	
貯 留 槽	P E 製 1 m ³ × 1 槽		型 式	同期発電機
西 沖 浄 水 場 (浄)			容 量	120kVA
井 戸			種 別	ディーゼルエンジン
井 型		R C	回 転 数	1800rpm
		φ 6,000mm		

⑤ 戸 隠 地 区

戸 隠 浄 水 場 (北部)		吐 出 量	49L／分
膜 ろ 過 設 備		吐 出 力	最大0.80MPa
自 動 ス ト レ ー ナ		吐 出 力	0.54kW
型 式	自動掻き取り式	台 数	2 台 (内 1 台 予 備)
ス ク リ ー ン	200 μ m	除 湿 機	据付式除湿乾燥機
台 数	1 台	除 湿 能 力	8.7 L／時間
原 水 槽	角型 (S U S 304)	除 出 力	3 kW
型 式	有効8.0m ³ × 1 槽	台 数	1 台
容 量		空 気 槽	鋼板製円筒型
原 水 ポ ン プ	陸上型多段渦巻ポンプ	型 式	430 L × 1 槽
型 式	65×40mm	容 量	
口 径	0.28m ³ ／分	次 垂 塩 素 注 入 設 備	
吐 出 量	28m	次 垂 貯 蔵 槽	
揚 程	2.2kW	型 式	角型槽 (P V C)
出 力	1 台 (1 台／系列)	容 量	100 L × 2 槽
台 数		後 次 垂 注 入 ポ ン プ	
膜 ろ 過 装 置	内圧式中空糸限外ろ過膜 (U F 膜)	型 式	液中バルプレスポンプ
膜 モ ジ ュ ー ル	× 7 本 (1 系列)	吐 出 量	最大12m L／分
膜 材 質	酢酸セルロース (C A)	台 数	2 台 (内 1 台 予 備)
膜 面 積	50m ² ／モジュール	逆 洗 次 垂 注 入 ポ ン プ	
膜 モ ジ ュ ー ル	内圧式中空糸限外ろ過膜 (U F 膜)	型 式	液中バルプレスポンプ
膜 材 質	× 7 本 (1 系列)	吐 出 量	最大25m L／分
膜 面 積	親水化ポリエーテルスルホン	台 数	2 台 (1 台／系列)
膜 数	(P E S)	越 水 第 3 水 源 (北部)	
	62m ² ／モジュール	深 井 戸	
	2 系列／14本	井 戸 径	200mm
逆 洗 ポ ン プ	渦巻ポンプ	深 度	142m
型 式	65×32mm	基 数	1 基
口 径	0.22m ³ ／分	取 水 ポ ン プ	
吐 出 量	28m	型 式	水中モーターポンプ
揚 程	2.2kW	口 径	80mm
出 力	2 台 (内 1 台 予 備)	揚 程	69m
台 数		揚 水 量	1,670m ³ ／日
逆 洗 水 槽	円筒密閉型 (P E)	電 動 機 出 力	11kW
型 式	有効0.8m ³ × 1 槽	台 数	1 台
容 量		ポ ン プ 室	R C 造 (0.6×1.1)
空 気 圧 縮 機	圧力開閉式		1.6m ²
型 式			

ポ ン プ 井 造 量 数 取 水 ポ ン プ ピ ット 水 位 調 整 弁 式 口 径	R C 造 1.5×1.1×1.3m 2.1m³ 2.1m³×1 池		上 野 第 1 水 源（北部）	
			取 水 井 構 造	R C 造 φ 2400mm×3.5m
			建 屋 構 造	R C 造（1.2×1.2） 1.4m²
	MF F－200型 外部開度調整機構付 150mm		上 野 第 3 水 源（北部）	
越 水 第 4 水 源（北部）			浅 井 戸 井 戸 径 深 度 基 数	400mm 27m 1 基
深 井 戸 井 戸 径 深 度 基 数	250mm 153m 1 基		取 水 ピ ッ ト 構 造	R C 造（2.0×1.5×1.5）
			上 野 第 4 水 源（北部）	
取 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数	水中モーターポンプ 80mm 69m 1,670m³／日 11kW 1 台		浅 井 戸 井 戸 径 深 度 基 数	350mm 35m 1 基
取 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数	11kW 1 台		取 水 ピ ッ ト 構 造	R C 造（2.0×2.0×2.0）
ポ ン プ 室	R C 造（3.0×3.0） 9.0m²		水 景 苑 水 源（北部）	
ポ ン プ 井 構 造 容 量 池 数	R C 造 2.0×1.5×1.3m 3.9m³ 3.9m³×1 池		深 井 戸 井 戸 径 深 度 基 数	150mm 1 基
取 水 ポ ン プ ピ ッ ト	5.0m²		建 屋 構 造	R C 造
水 位 調 整 弁 型 式	MF F－200型 外部開度調整機構付 150mm		山 入 水 源（北部）	
口 径			取 水 堰 堤 構 造	R C 造
宝 光 社 第 1 水 源（北部）			宮 浦 水 源（北部）	
取 水 施 設 構 造	R C 造 1.0×2.0×1.5m 有孔ヒューム管 φ 300mm		深 井 戸 井 戸 径 深 度 基 数	300mm 67m 1 基

深井戸 取水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	水中モーターポンプ 50mm 46m 288m³／日 2.7kW 1台	集水井 構造	R C 造（1.5×1.0×0.6m） 0.9m³×1槽
		下 祖 山 第 1 水 源（北部）	
		取水堰堤 構造	R C 造（0.2×0.5×H2.0×L4.0） 1基
谷 沢 水 源（北部）		下 祖 山 第 2 水 源（北部）	
取水施設 構造 集水井 構造	有孔ヒューム管 φ150mm R C 造（0.8×0.8×1.4m） 0.9m³×1槽	取水堰堤 構造	R C 造（0.2×0.5×H2.0×L3.0） 1基
銚 子 口 水 源（北部）			
集水埋渠 構造	有孔ヒューム管 φ150mm		

⑥ 鬼無里地区

大 清 水 水 源 (北部)				ほとば沢 2 号 水 源 (北部)			
取 水 堰 堤 構 造	R C 造 (0.7×0.9×H1.3×L7.0) 1 基			集 水 埋 渠 構 造	有孔ヒューム管 φ 150mm		
集 水 井 構 造	R C 造 (0.5×0.5×0.6m) 0.15m³×1 槽			集 水 井 構 造	R C 造		
タ キ ノ 沢 水 源 (北部)				ひ の き 沢 水 源 (北部)			
取 水 堰 堤 構 造	有孔ヒューム管 φ 75mm			集 水 埋 渠 構 造	有孔ビニル管 φ 150mm		
集 水 井 構 造	R C 造 (1.0×1.0×1.0m) 0.8m³×1 槽			集 水 井 構 造	R C 造 (0.3×0.3×0.4m)		
ほとば沢 1 号 水 源 (北部)				財 又 水 源 (北部)			
集 水 埋 渠 構 造	有孔ヒューム管 φ 150mm			取 水 堰 堤 構 造	R C 造 (0.7×0.9×H1.3×L7.0) 1 基		

⑦ 大岡地区

四ヶ村・五ヶ村水源 (西部)				取水ポンプ	
取水堰堤	構造	R C 造 (0.2×0.8×H3.0×L8.0)	1基	型式	水中モーターポンプ
集水井	構造	R C 造 (2.0×平均1.6×1.5m)	4.6m ³ ×1槽	口径	40mm
導水管	WEET管	φ50mm	1,054.87m	揚程	76m
中牧水源 (西部)				揚水量	115.2m ³ /日
深井戸	口径	200mm		電動機出力	3.7kW
井戸	深度	46m		台数	1台
深基	数	1基		椀内南水源 (西部)	
取水ポンプ	型式	水中モーターポンプ		深井戸	戸径
型	口径	50mm		井戸	口径
口	揚程	28m		深	度
揚	揚水量	115.2m ³ /日		基	数
電動機出力	2.2kW			取水ポンプ	型式
台数	1台			型	口径
小聖水源 (西部)				口	揚程
取水堰堤	構造	R C 造 (0.2×0.5×H2.0×L7.0)	1基	揚	揚水量
集水井	構造	R C 造 (1.0×1.0×1.5m)	0.7m ³ ×1槽	電動機出力	3.7kW
導水管	V P 管	φ75mm	68.03m	台数	1台
大岡南部水源 (西部)				ポンプ室	構造
深井戸	口径	150mm		構造	R C 造 (2.0×2.0)
井戸	深度	70m		ポンプ井	構造
深基	数	1基		構造	R C 造 (4.0×5.0×2.0)
取水ピット	構造	R C 造 (2.0×1.5×1.5)		容量	40m ³
				池	数
				送水ポンプ	型式
				型	口径
				口	揚程
				揚	揚水量
				電動機出力	3.7kW
				台数	2台
				聖山水源 (西部)	
				深井戸	戸径
				井戸	口径
				深	度
				基	数

取水ポンプ	水中モーターポンプ	次亜塩素素注入設備	次亜液中ピストンポンプ
型式		型式	
口径	80mm	容量	25ml/分
揚程	130m	台数	2台
揚水量	720m ³ /日	注入方式	定量注入
電動機出力	18.5kW	貯留槽	角型槽（PVC） 100L×1槽
台数	1台		

⑧ 信州新町地区

穂 刈 第 2 水 源 （西部）				導 水 管			
取水設備	取水ポンプ形式	1号 横軸渦巻きポンプ	φ125 17m 2,304m³／日 7.5kW 1台	铸铁管	φ75mm	160m	
				〃	φ150mm	4 m	
				S U S 管	φ80mm	81m	
				V P 管	φ125mm	357m	
				穂 刈 水 源 (予備水源)			
取水ポンプ形式	取水ポンプ形式	3号－1 横軸渦巻きポンプ	φ125 17m 2,304m³／日 7.5kW 1台	井戸	地下水		
				水源種別	浅井戸 R C φ5,000mm		
				井型	6.8m		
				深基数	1基		
取水ポンプ形式	取水ポンプ形式	3号－2 横軸渦巻きポンプ	φ100 17m 1,296m³／日 3.7kW 1台	取水ポンプ	水中モーターポンプ		
				型	80mm		
				口径	12m		
				揚程	907m³／日		
取水ポンプ形式	取水ポンプ形式	3号－2 横軸渦巻きポンプ	φ100 17m 1,296m³／日 3.7kW 1台	揚水量	5.5kW		
				電動機出力	2台		
				台			
				数			
				穂 刈 浄 水 場 （西部）			
水源種別	井戸形状	伏流水 φ80×H7.5m	4本	集水井	R C造		
				容量	3.5×7.0×2.1m 51.5m³		
				池数	1池		
取水ポンプ形式	取水ポンプ形式	5号－1～2 6号－1～2 水中モーターポンプ	φ125 23m 2,304m³／日 7.5kW 4台	急速ろ過設備	圧力式密閉型 φ2,800×3,000H		
				形式	500m³／日		
				処理能力	2基		
				台数			
取水ポンプ形式	取水ポンプ形式	5号－1～2 6号－1～2 水中モーターポンプ	φ125 23m 2,304m³／日 7.5kW 4台	ろ過ポンプ	水中モーターポンプ		
				型	125mm		
				口径	24m		
				揚程	2,419m³／日		
取水ポンプ形式	取水ポンプ形式	5号－1～2 6号－1～2 水中モーターポンプ	φ125 23m 2,304m³／日 7.5kW 4台	揚水量	11kW		
				電動機出力	2台		
				台			
				数			
緊急用引井戸	緊急用引井戸形式	(穂刈浄水場内) 横軸渦巻きポンプ	φ100 17m 2,160m³／日 3.7kW 1台	逆洗ポンプ	水中モーターポンプ		
				型	200mm		
				口径	14m		
				揚程	6,192m³／日		
緊急用引井戸	緊急用引井戸形式	(穂刈浄水場内) 横軸渦巻きポンプ	φ100 17m 2,160m³／日 3.7kW 1台	揚水量	22kW		
				電動機出力			
				台			
				数			

台数	2台	次亜塩素素注入設備	
管 理 棟	R C 造 5400×9400 50.6㎡ 軽量 21㎡	型 式	次亜液中ピストンポンプ
紫 外 線 処 理 棟	R C 造 5400×9400 50.76	容 量	25ml／分
紫 外 線 処 理 設 備	R C 造 5400×9400 50㎡	台 数	2 台
形 式	内照式流水型	注 入 方 式	定量注入
処 理 能 力	1,901㎡／日	貯 留 槽	角型槽（P V C） 100 L × 1 槽
台 数	2 基	ポ ン プ 室	
浄 水 池	R C 造	構 造	R C 造（2.4×1.8） 4.3㎡
容 量	6.6×7.0×3.0m 138.6㎡	ポ ン プ 井	
池 数	1 池	構 造	R C 造
次亜塩素素注入設備		容 量	1.2×1.5×2.4m 4.3㎡
型 式	次亜液中ピストンポンプ	池 数	4.3㎡×1 池
容 量	4 ml～20ml／分	送 水 ポ ン プ	
台 数	2 台	型 式	水中モーターポンプ
注 入 方 式	取水ポンプと連動	口 径	40mm
貯 留 槽	0.49×0.49×0.946 220 ℓ × 1 槽	揚 程	116m
残 留 塩 素 計	無試薬回転電極式	揚 水 量	130㎡／日
送 水 ポ ン プ	穂刈第2配水池	電 動 機 出 力	5.5kW
型 式	水中モーターポンプ	台 数	1 台
口 径	φ 80mm	鹿 道 水 源（西部）	
揚 程	93m	取 水 口	
送 水 量	1,497㎡／日	取水用有効パイプ	S G P 管 φ 75mm H=2.5m
電 動 機 出 力	30kW	取 水 管	1 箇所
台 数	3 台		S G P 管 φ 75mm L=13.5m
発 電 機 建 屋	鉄骨 12.75㎡		V P 管 φ 50mm L=15.5m
非 常 用 自 家 発 設 備	可搬式発電機	ポ ン プ 室	
原 動 機 形 式	水冷4サイクル直接噴射式	構 造	R C 造（2.8×2.1） 5.9㎡
排 気 量	過給機付 9.839 ℓ	取 水 ポ ン プ	
定 格 出 力	230 k W	型 式	横軸渦巻きポンプ
発 電 機 形 式	突極回転界磁型同期発電機	口 径	40mm
定 格 出 力	220kVA	揚 程	11.8m
出 力 電 圧	三相4線 60Hz 220V	揚 水 量	317㎡／日
花 倉 水 源（西部）		電 動 機 出 力	0.75kW
集 水 ピ ッ ト		台 数	1 台
構 造	R C 造 A=47.5㎡	ポ ン プ 槽	
容 量	口径1.2m 深7.3m 8.3㎡	構 造	F R P 造
		容 量	1.0×1.0×2.0 2.0㎡
		池 数	2.0㎡×1 槽

送 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数		立形多段ポンプ 32mm 110m 144m ³ /日 4 kW 1 台		橋 木 水 源 (西部)	
取 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数		横軸渦巻きポンプ 50mm 19.5m 360m ³ /日 1.5kW 1 台		取 水 口 取水用有効パイプ 取 水 管 S G P 管 φ75mm V P 管 φ50mm	
日 名 水 源 (西部)		取 水 口 集 水 井 集 水 管 S G P 管 φ75mm L=16.0m		取 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数	
取 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数		横軸渦巻きポンプ 50mm 19.5m 360m ³ /日 1.5kW 1 台		次 垂 塩 素 注 入 設 備 型 式 容 量 台 数 注 入 方 式 貯 留 槽 残 留 塩 素 計	
次 垂 塩 素 注 入 設 備 型 式 容 量 台 数 注 入 方 式 貯 留 槽 残 留 塩 素 計		次亜液中ピストンポンプ 6 ml/分 2 台 定量注入 角型槽 (PVC) 100L×1 槽 無試薬回転電極式		ボ ン プ 室 構 造 R C 造 (3.9×3.3)	
ボ ン プ 室 構 造 R C 造 (3.0×2.1)		6.3m ²		ボ ン プ 井 構 造 R C 造 3.0×2.1×2.0m 12.6m ³ 12.6m ³ ×1 池	
ボ ン プ 井 構 造 R C 造 3.0×2.1×2.0m 12.6m ³ 12.6m ³ ×1 池		12.6m ³ ×1 池		送 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数	
送 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数		水中モーターポンプ 40mm 72m 360m ³ /日 5.5kW 1 台		吐 唄 水 源 (西部)	
取 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数		横軸渦巻きポンプ 40mm 15.2m 230m ³ /日 0.75kW 1 台		取 水 口 取水用有効パイプ 取 水 管 S G P 管 φ75mm V P 管 φ40mm	
取 水 口 取水用有効パイプ 取 水 管 S G P 管 φ75mm V P 管 φ40mm		S G P 管 φ75mm H=5.0m 1 箇所 L=15.0m L=100.0m		S G P 管 φ75mm H=3.5m 1 箇所 L=11.0m L=20.0m	

取水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	横軸渦巻きポンプ 40mm 10.5m 288m ³ /日 0.75kW 1台	池数 取水ポンプ室 構造 取水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	2.1m ³ ×1池 RC造(2.0×1.1) 2.2m ² 水中モーターポンプ 40mm 15.0m 144m ³ /日 0.75kW 2台
ポンプ槽 構造 容量 池数	FRP造 1.0×1.0×1.0m 1.0m ³ 1.0m ³ ×1池	導水管 SGP管 φ50mm 11m	
次亜塩素素注入設備 型式 容量 台数 注入方式 貯留槽 残留塩素計	次亜液中ピストンポンプ 25mℓ/分 2台 定量注入 角型槽(PVC) 100L×1槽 無試薬回転電極式	味 藤 浄 水 場 (西部)	
ポンプ室 構造	軽量ブロック造(2.3×2.3) 5.3m ²	膜ろ過装置 膜モジュール 膜材質 膜面積 膜量	外圧式中空糸過膜(MF膜) ポリフッ化ビニリデン(PVDF) 23m ² /モジュール 2本
送水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	立形多段渦巻きポンプ 25mm 73m 71m ³ /日 2.2kW 1台	逆洗ポンプ 形式 出力 口径 台数 逆洗タンク	渦巻きポンプ 0.75kW 32mm 1台 ポリエチレン製角型タンク 100L×1台
牧 田 中 水 源 (西部)		次亜塩素素注入設備 型式 容量 台数 注入方式 貯留槽 残留塩素計	次亜液中ピストンポンプ 25mℓ/分 2台 定量注入 角型槽(PVC) 100L×1槽 無試薬回転電極式
取水口 集水桝 集水管 VP有孔管 導水管 VP管	ステンレスタンク 1.0×1.0×1.0m 1基 φ75mm L=30.0m φ50mm 47.79m	ポンプ室 構造 ポンプ井 構造 容量 池数	RC造(3.1×3.1) 9.6m ² RC造 3.0×3.0×0.5m 4.5m ³ 4.5m ³ ×1池
味 藤 水 源 (西部)			
取水ポンプ井 構造 容量	RC造 2.0×1.1×0.95m 2.1m ³		

送 水 ポ ン プ 型 式 口 径 揚 程 揚 水 量 電 動 機 出 力 台 数	多段渦巻ポンプ 40mm 210m 144m ³ /日 11.0kW 2 台	注 入 方 式 貯 留 槽 残 留 塩 素 計	定量注入 角型槽（PVC） 100L×1 槽 無試薬回転電極式
		左 右 水 源（西部）	
取 水 口 集 水 柵 集 水 管	RC造（0.5×0.3×0.5m） 0.08m ³ ×1 槽	取 水 口 集 水 柵 集 水 管	RC造（1.4×1.4） 有孔管 φ100mm L=50.0m
		導 水 管 P P 管	φ50mm 53.68m
導 水 管 V P 管	φ50mm 21m	左 右 浄 水 場（西部）	
		計 装 室 構 造	RC造（2.0×2.2） 4.4m ²
着 水 井 構 造	RC造（1.5×3.0×1.0m） 4.5m ³ ×1 槽	膜 ろ 過 装 置 膜 モ ジ ュ ー ル 膜 材 質 膜 面 積 数 量	外圧式中空糸過膜（MF膜） ポリフッ化ビニリデン（P V D F） 23m ² /モジュール 1 本
		逆 洗 ポ ン プ 形 式 出 力 口 径 台 数 逆 洗 タ ン ク	渦巻きポンプ 0.4kW 32mm 1 台 ポリエチレン製角型タンク 60L×1 台
膜 ろ 過 装 置 膜 モ ジ ュ ー ル 膜 材 質 膜 面 積 数 量	外圧式中空糸過膜（MF膜） ポリフッ化ビニリデン（P V D F） 23m ² /モジュール 1 本	滅 菌 機 室 構 造	プレハブ造（2.0×1.2） 2.4m ²
		次亜塩素注入設備 型 式 容 量 台 数 注 入 方 式 貯 留 槽 残 留 塩 素 計	次亜液中ピストンポンプ 25mℓ/分 2 台 定量注入 角型槽（PVC） 100L×1 槽 無試薬回転電極式
逆 洗 ポ ン プ 形 式 出 力 口 径 台 数 逆 洗 タ ン ク	渦巻きポンプ 0.4kW 32mm 1 台 ポリエチレン製角型タンク 60L×1 台	中 尾 水 源（西部）	
		取 水 口 集 水 柵 集 水 管	RC造（1.0×1.0×1.0m） 1.0m ³ ×1 槽 P P φ 25mm 117m
滅 菌 機 室 構 造	プレハブ造（2.0×1.2） 2.4m ²		
次亜塩素注入設備 型 式 容 量 台 数	次亜液中ピストンポンプ 25mℓ/分 2 台		

導水管	P	P	管	φ 25mm	117.36m	凝集剤（PAC）注入設備	
中尾浄水場（西部）						型	式
ろ過設備	形式	小型急速ろ過機				容量	50mℓ／分
処理能力	数	30m³／日				台数	1台
逆洗ポンプ	型式	水中モーターポンプ				貯留槽	50ℓ
口径	径	40mm				呼水ポンプ	
揚程	程	10m				型	式
揚水量	量	388m³／日				口径	φ 30mm
電動機出力	出力	0.75kW				揚程	8.5m
台数	数	1台				送水量	316m³／日
浄水池	池	RC造				電動機出力	1.1kW
容量	量	2.6×2.1×1.5m				台数	1台
池数	数	8.2m³				送水ポンプ	
次亜塩素注入設備	型式	次亜液中ピストンポンプ				型	式
容量	量	6mℓ／分				口径	φ 25mm
台数	数	2台				揚程	145m
次亜貯留槽	槽	50ℓ×1槽				送水量	14.4m³／日
残留塩素計	計	無試薬回転電極式				電動機出力	2.2kW
						台数	1台
						立形多段渦巻きポンプ	

⑨ 中条地区

念仏寺沢水源		口	径	φ80
取水設備		揚程		30m
水源種別	表流水	揚水量		1,526m ³ /日
取水堰堤	R C造 1基	電動機出力		11kW
堰堤規模	上幅0.5m：下幅1.7m	台数		3台
	高さ4.5m：長さ8.0m	膜ろ過装置		
スクリーン	2面	膜モジュール		中空糸型限外ろ過膜（UF膜）
沈砂池	R C造	膜材質		PAN（ポリアクリロニトリル）
容量	内法1.7×8.0×1.0 13.6m ³	膜面積		41m ² /モジュール
導水管		数量		14本/系列
H P P E管	φ150 2,265m	系列数		3系列
三ヶ野浄水場（西部）		活性炭供給槽		R C造 4.25×4.5×2.9 45.9m ³
浄水棟		活性炭供給ポンプ		
構造	R C造（18.0×24.0m）	形式		水中型渦巻きポンプ
	地上1階、地下1階 429.0m ²	口径		φ65
原水槽	R C造 4.25×4.5×2.9 45.9m ³	揚程		15m
原水供給ポンプ		揚水量		907m ³ /日
形式	水中型渦巻きポンプ	電動機出力		3.7kW
口径	φ65	台数		3台
揚程	15m	活性炭吸着塔		鋼板製・密閉圧力式ろ過機
揚水量	907m ³ /日	容量		D φ2200×2500
電動機出力	3.7kW	処理能力		S=3.8m ² 158～237m ³ /日
台数	3台	台数		2台
高速繊維ろ過塔		洗浄水槽（浄水池）		R C造 4.5×7.5×2.9 81.0m ³
容量	鋼板製・密閉圧力式ろ過機	逆洗ポンプ		（膜ろ過・活性炭共通）
処理能力	D φ1300×2500	形式		水中型渦巻きポンプ
台数	S=1.33m ² 451～671m ³ /日 2台	口径		φ100
凝集剤（PAC）注入設備		揚程		20m
型式	ダイヤフラムポンプ	揚水量		3,283m ³ /日
容量	50ml/分	電動機出力		15kW
台数	2台	台数		2台
貯留槽	100ℓ×1槽	次亜塩素素注入設備		
循環水槽	R C造 7.55×3.0×2.9 54.4m ³	型式		液中ピストンポンプ
空気洗浄ブロー	三葉ルーツブロー 5.3m ³ /m	容量		19ml/分
ろ過塔洗浄ポンプ		台数		2台
形式	水中型渦巻きポンプ	貯留槽		100ℓ×1槽
口径	φ80	非常用自家発電設備		
揚程	17m	原動機形式		水冷4サイクル直接噴射式
揚水量	1,152m ³ /日	排気量		過給機付 7.545ℓ
電動機出力	5.5kW	定格出力		150kW
台数	2台	発電機形式		円筒横軸回転界磁型同期発電機
循環ポンプ		定格出力		220kVA
形式	水中型渦巻きポンプ	出力電圧		三相3線 60Hz 220V

不 動 滝 水 源 (西部)		台 数	1 台
取 水 口	R C 造	膜 ろ 過 装 置	外圧式中空糸ろ過膜 (MF 膜)
取 水 堰 堤	(0.15×0.2×H1.7×L10.0) 1 堤	膜 モ ジ ュ ー ル	ポリフッ化ビニリデン (P V D F)
取 水 埋 渠	ステンレス鋼管 (S U S 80 A) L=6.2m	膜 材 質	23㎡/モジュール
集 水 枳	R C 造 (0.8×0.8×1.0m) 0.6㎡×1 槽	膜 面 積	2 本/系列
導 水 管	～清水水源	滅 菌 機 室	R C 造 (1.2×1.2×2.0) × 2 室
H P P E 管	φ 50mm 528.18m	構 造	2.9㎡
H P P E 管	φ 75mm 76.19m	次 亜 塩 素 注 入 設 備	次亜液中ピストンポンプ
清 水 水 源 (西部)		型 式	25ml/分
取 水 口	R C 造	容 量	2 台
取 水 堰 堤	(0.15×0.2×H1.7×L3.0) 1 堤	台 数	定量注入
取 水 埋 渠	有孔ビニル管 (V P φ 75mm) L=3.0m	注 入 方 式	角型槽 (P V C) 100 L × 1 槽
集 水 枳	塩ビ製 (φ 600mm×1.0m) 0.2㎡×1 井	貯 留 槽	無試薬回転電極式 1 基
導 水 管	～清水浄水場	残 留 塩 素 計	R C 造 (4.0×4.0×3.0m) 80.0㎡
H P P E 管	φ 50mm 330.68m	配 水 池	40.0㎡×2 池
清 水 浄 水 場 (西部)		容 池 数	R C 造 (4.3×4.3×3.0m) 48.1㎡
着 水 井	R C 造	容 池 数	48.1㎡×1 池
構 造	0.8×2.2×1.0m 1.8㎡	臥 雲 水 源 (西部)	
容 量	1.8㎡×1 井	取 水 口	有孔ヒューム管
池 数		取 水 埋 渠	(H P φ 150mm) L=12.0m
原 水 ポ ン プ	S U S 製自吸タービンポンプ	集 水 枳	H P 造
型 式			(φ 1800mm×H2430mm) 6.2㎡×1 井
口 径	40mm	導 水 管	φ 75mm 159.5m
揚 程	19.5m	石 原 水 源 (西部)	
揚 水 量	316.8㎡/日	取 水 口	R C 造
電 動 機 出 力	1.5kW	取 水 堰 堤	(0.15×0.25×H1.7×L9.8) 1 堤
台 数	1 台	取 水 埋 渠	有孔ヒューム管
逆 洗 ポ ン プ	S U S 製水中渦巻ポンプ	集 水 枳	(H P φ 200mm) L=3.0m
型 式			R C 造
口 径	40mm		(0.8×0.8×1.2m) 0.5㎡×1 槽
揚 程	72m		
揚 水 量	129.6㎡/日		
電 動 機 出 力	3.7kW		

導水管 V P 管	～接合井 $\phi 125\text{mm}$ 112.16m	取水埋渠	有孔ヒューム管 (H P $\phi 150\text{mm}$) L=2.0m
接合井	R C 造 ($0.8 \times 0.8 \times 1.2\text{m}$) $0.5\text{m}^3 \times 1$ 槽	集水枥	R C 造 ($0.6 \times 0.6 \times 0.6\text{m}$) $0.2\text{m}^3 \times 1$ 槽
導水管 V P 管	～桜出配水池 $\phi 125\text{mm}$ 677.75m	導水管 P P 管	$\phi 40\text{mm}$ 2,020m
H P P E 管	$\phi 75\text{mm}$ 88.7m	接合井	R C 造 ($0.8 \times 0.8 \times 1.2\text{m}$) $0.5\text{m}^3 \times 1$ 槽
下条水源 (西部)			
取水口 取水堰堤	R C 造 ($0.15 \times 0.25 \times \text{H}1.5 \times \text{L}4.0$) 1 堤		

⑩ 配水池一覧（浄水場を除く）

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担当
長野地区	往生地高区配水池	119m ³	119m ³ × 1池	(超音波流量計) (配水流量計) FSV型 口径150mm 最大流量60m ³ /日 1台	浄
長野地区	蚊里田低区配水池	4,000m ³	4,000m ³ × 1池	(減菌設備 ※休止中) 次亜塩素酸ソーダ注入モノポンプ 注入量 7～270m ³ /分 2台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 250mm 揚程 35m 揚水量 12,000m ³ /日 電動機出力 75kW 2台	浄
	蚊里田高区配水池	6,000m ³	3,000m ³ × 2池	(発電設備) 立形空冷データーゼル 出力9PS 回転数3,600rpm 原動機 回転数6kVA 電圧220V 発電機 回転数3,600rpm 周波数60Hz	
長野地区	上野配水池	4,000m ³	2,000m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 浸漬式バルブプレスポンプ (タンク一体系) 注入量 1.5ℓ/時間 (最大) 口径 4mm (ブレードホース) 電動機出力 30W PVC製 2000×2槽	浄
高原系	高原第1配水池	598m ³ + 528m ³	299×2池 + 264m ³ × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ φ65 揚程60m 揚水量576m ³ /日 電動機出力11kw 2台	北部
高原系	高原第2配水池 (黒滝)	110m ³	55m ³ × 2池		北部
高原系	グリーンヒルズ配水池	30m ³	15m ³ × 2池		北部
高原系	中曽根配水池	100m ³	50m ³ × 2池		北部
高原系	東山麓鳴岩配水池	130m ³	40m ³ × 2池 + 25m ³ × 2池		北部
高原系	台ヶ窪配水池	42m ³	21m ³ × 2池	(次亜塩素素注入施設) 液中ピストンポンプ 容量 0.36ℓ/時間 1台 貯蔵槽 50ℓ/1槽	北部
高原系	清水配水池	42m ³	21m ³ × 2池		維
高原系	坂中配水池	50m ³	25m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1～0.375ℓ/時間 1台 貯蔵槽 100ℓ/1槽	維
高原系	西平配水池	36m ³	18m ³ × 2池		維
茅井系	軍足配水池	250m ³	125m ³ × 2池		北部
茅井系	猪久保配水池	88m ³	44m ³ × 2池		北部
茅井系	荒安配水池	150m ³	75m ³ × 2池		北部
茅井系	畑山配水池	64m ³	32m ³ × 2池		北部
茅井系	やすらぎ配水池	82m ³	41m ³ × 2池		北部
茅井系	平瀬配水池	100m ³	50m ³ × 2池		北部
茅井系	広瀬配水池	216m ³	108m ³ × 2池		北部
茅井系	沢浦配水池	150m ³	75m ³ × 2池		北部
茅井系	大飼配水池	150m ³	75m ³ × 2池		北部
茅井系	百瀬配水池	36m ³	18m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1ℓ/時間 1台 貯蔵槽 50ℓ × 1槽 (送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ φ40 揚程140m 揚水量144m ³ /日 電動機出力7.5kw 2台	北部
茅井系	湯山配水池	72m ³	36m ³ × 2池		北部
茅井系	小鎗配水池	50m ³	50m ³ × 1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.36ℓ/時間 1台 貯蔵槽 50ℓ × 1槽 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ φ32 揚程85m 揚水量72m ³ /日 電動機出力3.7kw 2台	北部
茅井系	大川配水池	36m ³	36m ³ × 1池		北部
長野地区	みろく寺配水池	90m ³	45m ³ × 2池		維
長野地区	湯谷配水池	696m ³	348m ³ × 2池	(電磁流量計) 東芝LF132 口径 φ200mm 最大流量 200m ³ /時間 1台 (緊急遮断弁) 前沢工業 871ST0465 電磁ブレーキ式 口径 φ200mm (地震検出装置) SCF-1D 検出方式 倒立重錘方式 検出方向 水平全方向 動作加速度 200gal	維

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担当
長野地区	平柴配水池	308m ³	154m ³ × 2池	(送水ポンプ) (平柴〜みろく寺) 多段渦巻ポンプ 口径 80mm 揚程 110m 揚水量 1008m ³ /日 (送水ポンプ) 電動機出力 22kW 2台 (予備1台) (送水ポンプ) 自給渦巻ポンプ 口径 25mm 揚程 12m 揚水量 122m ³ /日 電動機出力 0.4kW 1台	維
長野地区	もとどり配水池	10m ³	5m ³ × 2池		維
長野地区	地蔵平配水池	104m ³	52m ³ × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 90m 揚水量 200m ³ /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台)	維
長野地区	東国地配水池	64m ³	32m ³ × 2池		維
長野地区	茂菅第1配水池	254m ³	127m ³ × 2池	(送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ 口径 40mm 揚程 139m 揚水量 216m ³ /日 電動機出力 11kW 2台 (予備1台)	維
長野地区	茂菅第2配水池	32m ³	32m ³ × 1池		維
長野地区	西棉花配水池	126m ³	63m ³ × 2池		維
西山系小田切地区	松ヶ丘配水池	5,000m ³	2,500m ³ × 2池		維
西山系小田切地区	柳久保配水池	1,402m ³	701m ³ × 2池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0〜3mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) (柳久保〜日方) 多段渦巻ポンプ 口径 65mm 揚程 94m 揚水量 599m ³ /日 電動機出力 15kW 4台 (2台並列運転) (送水ポンプ) (柳久保〜柳久保第2) ラインポンプ 口径 40mm 揚程 36m 揚水量 58m ³ /日 電動機出力 2.2kW 1台	維
西山系小田切地区	柳久保第2配水池	2m ³	2m ³ × 1池		維
西山系小田切地区	日方配水池	384m ³	192m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.9ℓ/時間 2台 貯蔵槽 PVC製200ℓ×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0〜3mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ 口径 65mm 揚程 113m 揚水量 360m ³ /日 電動機出力 15kW 3台 (2台並列運転)	維
西山系小田切地区	仏工伝配水池	198m ³	99m ³ × 2池		維
西山系小田切地区	山田中配水池	198m ³	99m ³ × 2池	(送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ 口径 40mm 揚程 104m 揚水量 158m ³ /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台) (電磁流量計) 東芝 L F 1 3 0 口径 φ80mm 最大流量 100m ³ /時間 1台 (緊急遮断弁) 前沢工業 97AZ0831 手動復帰型トリガー弁 口径 φ200mm (地震検出装置) SCF-1D 検出方式 倒立重錘方式 検出方向 水平全方向 動作加速度 200gal	維
西山系小田切地区	繁配水池	64m ³	32m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) ダイアフラムポンプ 容量 1.8ℓ/時間 1台 貯蔵槽 50ℓ×1槽 (送水ポンプ) (繁〜小野平) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 119m 揚水量 130m ³ /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台) (送水ポンプ) 自給渦巻ポンプ 口径 50mm 揚程 40m 揚水量 151m ³ /日 電動機出力 2.2kW 1台	維
西山系小田切地区	小野平配水池	36m ³	18m ³ × 2池		維
西山系小田切地区	麻庭配水池	60m ³	60m ³ × 1池		維

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担 当
西山系小田切地区	久保調整池	62m³	62m³ × 1池	(電磁流量計) 東芝LF131 口径 φ100mm 最大流量 150m³/時間 1台 (緊急遮断弁) (過流量にて遮断) 前沢工業 80T985 手動復帰型トリガー弁 口径 φ200mm	維
西山系七二会地区	坪根配水池	210m³	105m³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ヒストンポンプ 容量0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 100ℓ×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
西山系七二会地区	平出配水池	75m³	75m³ × 1池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 135m 揚水量 1,296m³/日 電動機出力 7.5kW 2台	西部
西山系七二会地区	大久保配水池	50m³	50m³ × 1池		西部
西山系七二会地区	知足院配水池	40m³	40m³ × 1池	(休止中)	西部
西山系七二会地区	大安寺配水池	52m³	52m³ × 1池		西部
西山系七二会地区	古間配水池	50m³	25m³ × 2池		西部
西山系七二会地区	飯森配水池	50m³	25m³ × 2池		西部
西山系七二会地区	瀬脇配水池	88m³	44m³ × 2池		西部
西山系七二会地区	岩草配水池	31m³	31m³ × 1池		西部
西山系七二会地区	春日山配水池	40m³	40m³ × 1池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
西山系七二会地区	笹平配水池	72m³	36m³ × 2池		西部
西山系信更地区	下平配水池	50m³	25m³ × 2池		西部
西山系信更地区	古藤配水池	48m³	24m³ × 2池		西部
西山系信更地区	安庭配水池	126m³	50m³×2池 26m³×1池 (H6年度増設)		西部
西山系信更地区	浦池配水池	92m³	46m³ × 2池		西部
西山系信更地区	浦井配水池	92m³	46m³ × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 60m 揚水量 86.4m³/日 電動機出力 3.7kW 2台	西部
西山系信更地区	米ノ田配水池	204m³	102m³ × 2池		西部
西山系信更地区	中平配水池	2m³	2m³ × 1池		西部
西山系信更地区	田野口配水池	110m³	55m³ × 2池		西部
西山系信更地区	大森配水池	48m³	24m³ × 2池		西部
西山系信更地区	灰原配水池	54m³	27m³ × 2池		西部
西山系信更地区	高野配水池	104m³	52m³ × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 32mm 揚程 76m 揚水量 86.4m³/日 電動機出力 3.7kW 2台 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
西山系信更地区	上尾配水池	54m³	27m³ × 2池		西部
西山系信更地区	三水配水池	44m³	22m³ × 2池		西部
西山系信更地区	今泉配水池	50m³	25m³ × 2池		西部
西山系信更地区	吉原配水池	84m³	42m³ × 2池		西部
西山系信更地区	田沢配水池	50m³	25m³ × 2池		西部
松代地区	象山配水池	(旧) 672m³ (新) 722m³	336m³×2池 (10.5×10.5×3.05m) 722m³×1池 (21.25×8.5×4.0m)	(電磁流量計) FMS7KTW2-0WY1 口径 250mm 最大流量 300m³/時間 1台	南部
松代地区	象山第2配水池	400m³	200m³×2池 (16.0×5.0×2.5m)	(電磁流量計) LF132 口径 φ100mm 最大流量 120m³/時間 1台 (緊急遮断弁) 手動式緊急遮断バタフライ弁 BT-B電磁ブレーキ式 口径 φ150mm (地震検出装置) SCF-1D 検出方式 倒立重錘方式 検出方向 水平全方向 動作加速度 200gal	南部

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担 当
松代地区	東寺尾配水池	1,504m ³	752m ³ ×2池 (6.0×28×4.48m)	(緊急遮断弁) 信号式緊急遮断弁 口径 φ400mm (地震検出装置) SCF-ID 検出方式 倒立重錘方式 検出方向 水平全方向 動作加速度 200gal	南部
松代地区	豊栄配水池	306m ³	153m ³ ×2池 (8.5×6.0×3.0m)		南部
松代地区	平林配水池	178m ³	89m ³ ×2池 (7.0×4.0×3.2m)		南部
松代地区	欠配水池	150m ³	75m ³ ×2池 (5.0×6.0×2.5m)		南部
松代地区	前山配水池	122m ³	122m ³ ×1池 (7.0×7.0×2.5m)		南部
		70m ³	70m ³ ×1池 (5.3×5.3×2.5m)		
松代地区	滝本配水池	10m ³	10m ³ ×1池 (2.5×4.0×1.0m)		南部
松代地区	大日池配水池	504m ³	252m ³ ×2池 (7.0×7.0×5.2m)		南部
松代地区	岩次配水池	65m ³	65m ³ ×1池 (5.0×5.0×2.6m)	(第一減圧槽) 容量 6m ³ 1池 (1.9×1.9×1.8m) (第二減圧槽) 容量 5m ³ 1池 (2.0×1.6×1.8m)	南部
若穂地区	縮内配水池	368m ³	184m ³ ×2池 (6.5×10.5×2.7m)	(電磁流量計) (縮内配水池配水流量計) MG11F 口径 150mm 最大流量 300m ³ /時間 1台 (送水ポンプ) (山新田第2配水池送水) 横軸片吸込多段ポンプ 口径 50mm 揚程 240m 揚水量 273m ³ /日 電動機出力 22kW 2台 (予備1台) (送水管) SP φ80mm 1,134m DCIP φ75mm 586m (ポンプ室) RC造り 9.45m ² (送水ポンプ) (連台寺配水池送水) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 100m 揚水量 144m ³ /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台) (送水管) SGP φ50mm 329.5m P.P φ50mm 128m (ポンプ室) 崙石ブロック造り 12m ² (電磁流量計) (連台寺配水池送水流量計) MG11F 口径 50mm 最大流量 20m ³ /時間 1台	南部
若穂地区	連台寺配水池	4m ³	4m ³ × 1池		南部
若穂地区	山新田第2配水池	72m ³	36m ³ ×2池 (4.0×3.0×3.0m)	(送水ポンプ) (山新田第1配水池 (新) 送水) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 74m 揚水量 100m ³ /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台) (送水管) CIP φ75mm 568m (ポンプ室) RC造り 7.2m ² (電子式流量計) WSE-100 口径 100mm 最大流量 100m ³ /時間 1台	南部
若穂地区	山新田第1配水池	89m ³	89m ³ ×1池 (5.0×6.6×2.7m)		南部

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担当
若穂地区	矢原配水池	800㎡	400㎡×2池 (14×6.5×4.4m)	(次亜塩素素注入設備) 次亜液中ピストンポンプ 4台 貯留槽 PVC製 800×2槽 (送水ポンプ) (引沢配水池送水) 多段ポンプ 口径 100mm 揚程 115m 揚水量 1,684㎡/日 電動機出力 37kW 2台 (内予備1台) (送水管) SPφ150mm 610m (ポンプ室) RC造り (超音波流量計) (1系 川田系) UF-911 口径 200mm 最大流量 100㎡/時間 1台 (電磁流量計) (2系 上和田系) 挿入式FIM-B型 口径 200mm 最大流量 100㎡/時間 1台 (送水管) CIPφ150mm 1,082m	南部
		400㎡	400㎡×1池 (14×6.5×4.4m)	(送水ポンプ) (保科配水池送水ポンプ) 片吸込渦巻ポンプ 口径 50×40mm 揚程 14.5m 揚水量 270㎡/日 電動機出力 1.5kW 2台 (内予備1台) (電磁流量計) (保科配水池送水流量計) LF130 口径 φ50mm 最大流量 30㎡/時間 1台 (送水ポンプ) (保科第2配水池送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ 口径 40mm 揚程 105m 揚水量 220㎡/日 電動機出力 7.5kW 2台 (内予備1台) (電磁流量計) (保科第2配水池送水流量計) LF132 口径 φ50mm 最大流量 20㎡/時間 1台 (超音波流量計) (配水流量計) LF801 口径 φ150mm 最大流量 150㎡/時間 1台 (送水管) 延長 918m	
若穂地区	引沢配水池	(旧) 98㎡ (新) 87㎡	98㎡×1池 (5.8×5.8×2.92m) 87㎡×1池 (4.7×4.7×3.95m)		南部
若穂地区	保科第2配水池	90㎡	45㎡×2池 (4.25×4.25×2.5m)		南部
若穂地区	保科配水池	200㎡	100㎡×2池 (5.0×8.0×2.5m)	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 32mm 揚程 117m 揚水量 100㎡3/日 電動機出力 5.5kW 2台 (内予備1台) (ポンプ室) RC造り (送水管) SPφ80A 578m CIPφ75mm 509m (電磁流量計) MGG12F 口径 150mm 最大流量 100㎡3/時間 1台 (減圧弁) 2ヶ所	南部
若穂地区	赤野田配水池	72㎡	36㎡×2池 (3.0×4.0×3.0m)		南部
若穂地区	山内配水池	(旧) 138㎡ (新) 122㎡	138㎡×1池 (6.3×6.3×3.5m) 122㎡×1池 (6.4×6.4×3.0m)	(電磁流量計) AXF100W 口径 100mm 最大流量 50㎡3/時間 1台	南部
		50㎡	50㎡×1池 (4.6×4.4×2.5)		南部
若穂地区	尻欠配水池	98㎡	49㎡×2池 (4.0×4.0×3.1m)		南部
豊野地区	蟹沢高区配水池	836㎡	418㎡ × 2池	(送水ポンプ) 渦巻きポンプ 口径 100mm 揚程 25m 揚水量 2.24㎡/分 電動機出力 15kW 2台 (滅菌設備) 次亜パルプレスポンプ 容量 0.6～6mℓ/分 1台 注入方式 送水ポンプ連動 貯留槽 200ℓ (内蔵) ×1 (発電設備) 同期発電電機 電動機出力55kVA 種別 ディーゼルエンジン 発電機 回転数3,600rpm	浄
		502㎡	502㎡ × 1池		

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担 当
豊野地区	浅野配水池	1,800 ^{m³}	900 ^{m³} × 2池	(緊急遮断装置) MTB-A15-G-A 口径 φ300 動作方式 ウェイト式 感知方式 地震過流量感知式 1台 (電磁流量計) FMB2JPW1-W40AO-YA 口径 φ200 最大流量 100 ^{m³} /時間 1台 (非常用発電機) TLG-6ESX 出力 6.0kVA 110/220V 1φ3W 種別 ディーゼルエンジン 回転数 3,600rpm 1台 (無試験形遊離残塩計) CLF-110 測定範囲 0-1mg/2台	浄
豊野地区	蟻ヶ崎配水池	30 ^{m³}	15 ^{m³} × 2池		維
豊野地区	川谷配水池	30 ^{m³}	15 ^{m³} × 2池		維
豊野地区	上神代配水池	30 ^{m³}	15 ^{m³} × 2池		維
豊野地区	城山配水池	30 ^{m³}	15 ^{m³} × 2池		維
豊野地区	泉平配水池	60 ^{m³}	30 ^{m³} × 2池		維
豊野地区	上神代第2配水池	1 ^{m³}	1 ^{m³} × 1池		維
戸隠地区	越水第1配水池	626 ^{m³}	204 ^{m³} ×2池 109 ^{m³} ×2池	(送水ポンプ) 渦巻きポンプ 口径40mm 揚程165m 揚水量57.6 ^{m³} /日 電動機出力7.5kw 2台 (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.5 ^l /時間 2台 PVC製 貯蔵槽100 ^l ×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0～3mg/ ^l 1台	北部
戸隠地区	スキー場配水池	15 ^{m³}	15 ^{m³} ×1池		北部
戸隠地区	上野高区配水池	390 ^{m³}	105 ^{m³} ×1池 285 ^{m³} ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.5 ^l /時間 2台 PVC製 貯蔵槽100 ^l ×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0～3mg/ ^l 1台	北部
戸隠地区	諸沢配水池	46 ^{m³}	46 ^{m³} ×1池	(加圧給水ユニット) 渦巻きポンプ 口径50mm 揚程44m 揚水量388 ^{m³} /日 電動機出力3.7kw 2台	北部
戸隠地区	立道配水池	60 ^{m³}	60 ^{m³} ×1池		北部
戸隠地区	中耕配水池	22 ^{m³}	22 ^{m³} ×1池		北部
戸隠地区	上野低区配水池	72 ^{m³}	32 ^{m³} ×1池 40 ^{m³} ×1池		北部
戸隠地区	水景苑配水池	70 ^{m³}	35 ^{m³} ×2池	(加圧給水ユニット) 渦巻きポンプ 口径65mm 揚程30m 揚水量720 ^{m³} /日 電動機出力5.5kw 3台 (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.5 ^l /時間 2台 PVC製 貯蔵槽100 ^l ×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0～3mg/ ^l 1台 (次亜塩素素注入設備)	北部
戸隠地区	宝光社配水池	384 ^{m³}	192 ^{m³} ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.5 ^l /時間 2台 貯蔵槽200 ^l ×1槽	北部
戸隠地区	上楠川配水池	92 ^{m³}	46 ^{m³} ×2池		北部
戸隠地区	宇和原配水池	40 ^{m³}	40 ^{m³} ×1池		北部
戸隠地区	奈良尾配水池	30 ^{m³}	30 ^{m³} ×1池		北部
戸隠地区	母袋配水池	25 ^{m³}	25 ^{m³} ×1池		北部
戸隠地区	平第1配水池	160 ^{m³}	80 ^{m³} ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.5 ^l /時間 2台 PVC製 貯蔵槽100 ^l ×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0～3mg/ ^l 1台	北部
戸隠地区	平第2配水池	120 ^{m³}	60 ^{m³} ×2池		北部

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担 当
戸隠地区	桜峰配水池	56㎡	28㎡×2池		北部
戸隠地区	志垣配水池	74㎡	37㎡×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	土合配水池	28㎡	28㎡×1池		北部
戸隠地区	平第3配水池	120㎡	60㎡×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～2mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	五十土配水池	31㎡	31㎡×1池		北部
戸隠地区	笹原配水池	31㎡	31㎡×1池		北部
戸隠地区	宮ノ前配水池	31㎡	31㎡×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	中尾配水池	5㎡	5㎡×1池		北部
戸隠地区	田頭配水池	62㎡	31㎡×2池		北部
戸隠地区	追通配水池	52㎡	52㎡×1池		北部
戸隠地区	宮浦配水池	40㎡	40㎡×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	西部配水池	26㎡	26㎡×1池	(送水ポンプ) 満巻きポンプ 口径40mm 揚程140m 揚水量240㎡/日 電動機出力7.5kw 1台	北部
戸隠地区	上組配水池	33㎡	33㎡×1池		北部
戸隠地区	山入配水池	12㎡	12㎡×1池	(次亜塩素素注入設備) ダイヤフラムポンプ 容量1.80/時間 2台 貯蔵槽300×1槽	北部
戸隠地区	銚子口配水池	28㎡	28㎡×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	東京配水池	41㎡	41㎡×1池		北部
戸隠地区	猿丸配水池	21㎡	21㎡×1池		北部
戸隠地区	川下配水池	38㎡	19㎡×2池	(圧送ポンプ) 口径40mm 揚程 m 電動機出力5.5kw 3台 (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	坪山配水池	31㎡	31㎡×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	下内配水池	46㎡	46㎡×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
鬼無里地区	品沢配水池	72㎡	36㎡×2池		北部
鬼無里地区	大平配水池	18㎡	18㎡×1池		北部
鬼無里地区	財又配水池	51㎡	51㎡×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量3.60/時間 1台 貯蔵槽500×1槽	北部
鬼無里地区	中田配水池	65㎡	65㎡×1池		北部
鬼無里地区	大沢配水池	80㎡	40㎡×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担 当
鬼無里地区	長畑配水池	80 ³	40 ³ ×2池		北部
鬼無里地区	山中配水池	27 ³	27 ³ ×1池	(送水ポンプ) 渦巻きポンプ 口径32mm 揚程150m 揚水量14.4 ³ /日 電動機出力3.7kw 1台	北部
鬼無里地区	原配水池	22 ³	22 ³ ×1池		北部
鬼無里地区	文道配水池	39 ³	39 ³ ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量1.5 ³ /時間 2台 PVC製 貯蔵槽100 ³ ×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
鬼無里地区	上新倉配水池	40 ³	40 ³ ×1池		北部
鬼無里地区	土倉配水池	124 ³	62 ³ ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 (送水ポンプ) 容量1.5 ³ /時間 2台 PVC製 貯蔵槽500 ³ ×1槽 測定範囲0～2mg/ℓ 1台 水中ポンプ 口径25mm 揚程82.2m 揚水量17 ³ /日	北部
鬼無里地区	東京配水池	238 ³	57 ³ ×2池 62 ³ ×2池		北部
鬼無里地区	漆びら配水池	244 ³	122 ³ ×2池		北部
鬼無里地区	町上配水池	104 ³	52 ³ ×2池		北部
鬼無里地区	町下配水池	161 ³	40 ³ ×2池 81 ³ ×1池		北部
鬼無里地区	上平配水池	31 ³	31 ³ ×1池	(送水ポンプ) 渦巻き多段ポンプ 口径40mm 揚程119m 揚水量144 ³ /日 電動機出力5.5kw 2台	北部
鬼無里地区	直路配水池	50 ³	50 ³ ×1池		北部
鬼無里地区	萩之峯配水池	36 ³	36 ³ ×1池		北部
鬼無里地区	押一配水池	23 ³	23 ³ ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (加圧給水ポンプ) 容量3.6 ³ /時間 1台 貯蔵槽500 ³ ×1槽 加圧ポンプユニット 口径40mm 揚程62m 揚水量180 ³ /日 電動機出力3.7kw 2台 (次亜塩素素注入設備) 電磁流量ポンプ 容量2.28 ³ /時間 2台 PVC製 貯蔵槽25 ³ ×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0～2mg/ℓ 1台	北部
大岡地区	高区配水池	65 ³	65 ³ ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 容量0.1～0.36 ³ /時間 2台 貯蔵槽100 ³ /1槽 測定範囲0～2mg/ℓ 1台	西部
大岡地区	中区配水池	50 ³	25 ³ ×2池		西部
大岡地区	低区配水池	44 ³	22 ³ ×2池		西部
大岡地区	池田配水池	46 ³	23 ³ ×2池		西部
大岡地区	大岡日方配水池	52 ³	26 ³ ×2池		西部
大岡地区	中牧配水池	66 ³	33 ³ ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 (送水ポンプ) 容量0.1～0.36 ³ /時間 2台 貯蔵槽100 ³ /1槽 測定範囲0～2mg/ℓ 1台 水中モーターポンプ 口径40mm 揚程55m 揚水量864 ³ /日 電動機出力3.7kw 2台	西部
大岡地区	新田配水池	44 ³	22 ³ ×2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径40mm 揚程55m 揚水量57.6 ³ /日 電動機出力3.7kw 2台	西部
大岡地区	聖北第2配水池	44 ³	22 ³ ×2池		西部

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担 当
大岡地区	聖ヶ岡配水池	216 m ³	108 m ³ × 2池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 54m 揚水量 216.0m ³ /日 電動機出力 3.7kW 2台	西部
大岡地区	聖ヶ岡第2配水池	18 m ³	18 m ³ × 1池	(休止中)	西部
大岡地区	高峰寺配水池	120 m ³	60 m ³ × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 50mm 揚程 75m 揚水量 400.3m ³ /日 電動機出力 7.5kW 2台	西部
大岡地区	鍋久保配水池	200 m ³	100 m ³ × 2池		西部
大岡地区	第1配水池	54 m ³	27 m ³ × 2池		西部
大岡地区	第2配水池	60 m ³	30 m ³ × 2池		西部
大岡地区	第3配水池	100 m ³	50 m ³ × 2池		西部
大岡地区	宮平配水池	80 m ³	40 m ³ × 2池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
大岡地区	小聖配水池	100 m ³	50 m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1～0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 50mm 揚程 80m 揚水量 475.2m ³ /日 電動機出力 7.5kW 2台	西部
大岡地区	みどりの広場配水池	25 m ³	25 m ³ × 1池		西部
大岡地区	たらら配水池	50 m ³	25 m ³ × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 155m 揚水量 201.6m ³ /日 電動機出力 7.5kW 2台	西部
大岡地区	たらら低区配水池	120 m ³	60 m ³ × 2池	(加圧給水ポンプ) 給水ユニットポンプ 口径 30mm 揚程 20m 揚水量 110.88m ³ /日 電動機出力 0.4kW 2台	西部
大岡地区	芦ノ尻配水池	66 m ³	33 m ³ × 2池		西部
大岡地区	花尾配水池	66 m ³	33 m ³ × 2池		西部
大岡地区	大岡南部配水池	62 m ³	31 m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1～0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 76m 揚水量 86.4m ³ /日 電動機出力 3.7kW 1台	西部
信州新町地区	花倉配水池	24 m ³	24 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	地場配水池	35 m ³	35 m ³ × 1池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
信州新町地区	穂刈配水池	1,006 m ³	1,006 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	穂刈第2配水池	504 m ³	252 m ³ × 2池		西部
信州新町地区	下川配水池	108 m ³	54 m ³ × 2池	(送水ポンプ) 多段ポンプ 口径 40mm 揚程 200m 揚水量 115.2m ³ /日 電動機出力 11kW 2台	西部
信州新町地区	茂菅配水池	62 m ³	62 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	穴平配水池	51 m ³	51 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	切久保配水池	34 m ³	34 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	矢ノ尻配水池	24 m ³	24 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	寺尾配水池	43 m ³	43 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	西日時配水池	9 m ³	9 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	石畑配水池	21 m ³	21 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	刈内配水池	12 m ³	12 m ³ × 1池		西部

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担当
信州新町地区	明賀配水池	52 m ³	52 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	大河配水池	54 m ³	54 m ³ × 1池	(送水ポンプ) 多段ポンプ 口径 50mm 揚程 240m 揚水量 288.0m ³ /日 電動機出力 18.5kW 2台	西部
信州新町地区	芦沢配水池	92 m ³	46 m ³ × 2池		西部
信州新町地区	楡ノ木配水池	23 m ³	23 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	山秋配水池	25 m ³	25 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	安用配水池	302 m ³	151 m ³ × 2池		西部
信州新町地区	桶場配水池	23 m ³	23 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	小迫沢配水池	23 m ³	23 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	平第2配水池	34 m ³	34 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	平第3配水池	60 m ³	30 m ³ × 2池		西部
信州新町地区	竹房配水池	68 m ³	34 m ³ × 2池		西部
信州新町地区	道祖神配水池	52 m ³	52 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	琵琶水配水池	8 m ³	8 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	伊切配水池	23 m ³	23 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	牧北第2配水池	616 m ³	308 m ³ × 2池		西部
信州新町地区	下市場配水池	12 m ³	6 m ³ × 2池		西部
信州新町地区	大原配水池	132 m ³	36 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	平清水配水池	21 m ³	96 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	大久保配水池	20 m ³	21 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	精進屋第2配水池	20 m ³	20 m ³ × 1池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
信州新町地区	直路配水池	7 m ³	2 m ³ × 1池 5 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	中原配水池	25 m ³	25 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	高萩配水池	21 m ³	21 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	鹿道配水池	50 m ³	50 m ³ × 1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1～0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
信州新町地区	日名配水池	24 m ³	24 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	置原配水池	20 m ³	20 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	吐根配水池	22 m ³	22 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	左右配水池	76 m ³	38 m ³ 2池		西部
信州新町地区	塩本配水池	72 m ³	36 m ³ 2池		西部
信州新町地区	和田配水池	35 m ³	35 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	楠木配水池	86 m ³	43 m ³ × 2池		西部
信州新町地区	味藤配水池	37 m ³	37 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	又田羅配水池	27 m ³	27 m ³ × 1池		西部
信州新町地区	中尾配水池	15 m ³	15 m ³ × 1池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
中条地区	芦沼配水池	90 m ³	45 m ³ × 2池		西部
中条地区	栗林配水池	31 m ³	31 m ³ × 1池		西部
中条地区	中条配水池	614 m ³	65 m ³ × 2池 242 m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1～0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽 (送水ポンプ) 多段ポンプ 口径 50mm 揚程 232m 揚水量 374.4m ³ /日 電動機出力 22kW 2台	西部
中条地区	長井配水池	93 m ³	57 m ³ × 1池 36 m ³ × 1池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
中条地区	松ノ木配水池	40 m ³	40 m ³ × 1池		西部
中条地区	木郷配水池	52 m ³	26 m ³ × 2池		西部
中条地区	矢原配水池	28 m ³	28 m ³ × 1池		西部
中条地区	栗本配水池	220 m ³	110 m ³ × 2池		西部
中条地区	大塩配水池	50 m ³	50 m ³ × 1池		西部

地 区	施 設 名	容 量	池 数	そ の 他	担 当
中条地区	下古沢配水池	38 m ³	38 m ³ × 1池		西部
中条地区	里原配水池	170 m ³	40 m ³ × 2池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台 (加圧給水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 50mm 揚程 36m 揚水量 432.0m ³ /日 電動機出力 3.7kW 2台	西部
			90 m ³ × 1池		
中条地区	青木配水池	38 m ³	38 m ³ × 1池		西部
中条地区	角井配水池	23 m ³	23 m ³ × 1池		西部
中条地区	角井平配水池	34 m ³	34 m ³ × 1池		西部
中条地区	高福寺配水池	52 m ³	52 m ³ × 1池		西部
中条地区	須坂配水池	31 m ³	31 m ³ × 1池		西部
中条地区	臥雲配水池	40 m ³	40 m ³ × 1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1～0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 100ℓ/1槽 (残留塩素計) 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台 無試験形遊離塩素計	西部
中条地区	三ヶ野配水池	50 m ³	25 m ³ × 2池		西部
中条地区	桜出配水池	35 m ³	35 m ³ × 1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1～0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 100ℓ/1槽 (残留塩素計) 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台 無試験形遊離塩素計	西部
中条地区	大柿配水池	50 m ³	25 m ³ × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1～0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 100ℓ/1槽 (残留塩素計) 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
中条地区	念仏寺配水池	40 m ³	40 m ³ × 1池		西部
中条地区	城調整槽	588 m ³	588 m ³ × 1池		西部

⑪ ポンプ場一覧

地区	施設名	送水ポンプ					その他	担当
		型式	口径 (mm)	揚程 (m)	揚水量 (m ³ /日)	電動機出力 (kW)	台数 (台)	
長野地区	若松町ポンプ場	水中モーターポンプ (往生地)	250	40	12,500	90	5	浄
	羽谷ポンプ場	水中モーターポンプ	200	117	4,608	150	2	維
	吉ポンプ場	水中モーターポンプ	40	110	144	5.5	1 (予備1)	維
	茂昔第1ポンプ場	水中モーターポンプ (茂昔系) 多段渦巻ポンプ (地藏平系)	50	80	576	11	2	維
西山系小田切地区	滝沢第1ポンプ場	多段渦巻ポンプ (増圧ポンプ)	125	95	2,200	37	3 (2台並列運転)	維
	滝沢第2ポンプ場	多段渦巻ポンプ	125	98	2,000	37	3 (2台並列運転)	維
	平出ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	93	58	5.5	2	西部
	地藏坂ポンプ場	水中モーターポンプ	40	140	43	7.5	2	西部
西山系信更地区	古藤ポンプ場	ラインポンプ	32	20	115	1.5	2	西部
	涌池第1ポンプ場	多段渦巻ポンプ	125	134	1,728	45	2	西部
	涌池第2ポンプ場	多段渦巻ポンプ	125	140	1,584	45	2	西部
	大森ポンプ場	多段渦巻ポンプ (大森配水池系) 多段渦巻ポンプ (灰原配水池系)	40	31	23	2.2	2	西部
松代地区	灰原ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	89	144	5.5	2	西部
	吉原ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	103	216	7.5	2	西部
	象山中継ポンプ場	多段渦巻ポンプ	150×100	74	1,209	22	2 (内予備1)	南部
	前山ポンプ場	多段タービン	50	77	300	7.5	2 (内予備1)	南部
豊野地区	瀬閑ポンプ場	多段タービン	40	135	172	7.5	2 (内予備1)	南部
	菅間ポンプ場	多段タービン	40	120	86	5.5	2 (内予備1)	南部
	大日池ポンプ場	水中モーターポンプ	100	61	2,400	30	2 (内予備1)	南部
	大倉ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	200	288	15	2	維
戸隠地区	上瀬ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	210	86	11	2	維
	小瀬ポンプ場	水中モーターポンプ	40	83	220	7.5	2	維
	大石ポンプ場	水中モーターポンプ	40	68	245	3.7	2	維
	諸沢ポンプ場(1号)	多段渦巻ポンプ	50	42.4	288	3.0	1	北部
戸隠地区	諸沢ポンプ場(2号)	多段渦巻ポンプ	50	26	288	3.0	1	北部
	上楠川ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	144	230	11.0	2	北部

地区	施設名	送水ポンプ					その他	担当
		型式	口径 (mm)	揚程 (m)	揚水量 (m ³ /日)	電動機出力 (kW)		
戸隠地区	宇和原ポンプ場	多段渦巻ポンプ	50	36	316	3.7	2 (ポンプ槽) 2.25m ³	北部
	母袋ポンプ場	多段渦巻ポンプ	50	36.5	540	3.7	2 (ポンプ槽) 2.25m ³	北部
	佐原ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	85	288	5.5	2 (ポンプ槽) 2.25m ³	北部
	市野瀬ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	119	345	7.5	2 (ポンプ槽) 3.0m ³	北部
	品沢ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	144	230	11.0	2 (ポンプ槽) 10m ³	北部
	蒲田ポンプ場(上平)	多段渦巻ポンプ	40	100	100	5.5	2 (ポンプ槽) 6.25m ³	北部
	蒲田ポンプ場(萩之峯)	多段渦巻ポンプ	40	150	115	3.0	2 (ポンプ槽) 4.8m ³	西部
	たたら第1ポンプ場	水中モーターポンプ	40	128	122.4	7.5	2 (ポンプ槽)	西部
	大岡地区	加圧給水ポンプ	32	27	150.0	1.1	2	西部
	聖北ポンプ場	多段渦巻ポンプ	50	170	432.0	19	2 (ポンプ槽) 6.0m ³	西部
信州新町地区	安用ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	220	259.2	15	2 (ポンプ槽) 9.0m ³	西部
信州新町地区	千原田ポンプ場	加圧給水ポンプ	32	18	138.2	0.75	2	西部
信州新町地区	竹房ポンプ場	水中モーターポンプ	40	42	381.6	3.7	1 (ポンプ槽) 4.2m ³	西部
信州新町地区	水中モーターポンプ		40	71	388.8	5.5	1	西部
信州新町地区	琵琶木ポンプ場	多段渦巻ポンプ	25	90	50.4	1.1	2 (ポンプ槽) 2.9m ³	西部
信州新町地区	多段渦巻ポンプ		50	117	432.0	11	1	西部
信州新町地区	天神坂ポンプ場	多段渦巻ポンプ	50	125	360.0	11	1	西部
信州新町地区	西目時ポンプ場	立型渦巻ポンプ	25	130	30.2	2.2	2	西部
信州新町地区	多段渦巻ポンプ		25	65	28.8	1.5	2 (ポンプ槽) 13.2m ³	西部
信州新町地区	石油ポンプ場	自吸遠心ポンプ	30	押 2 揚 6	136.8	0.2	1	西部
信州新町地区	明賀ポンプ場	水中モーターポンプ	30	120	201.6	5.5	2 (ポンプ槽) 6.0m ³	西部
信州新町地区	切久保ポンプ場	多段渦巻ポンプ	25	70	30.2	1.1	2 (ポンプ槽) 5.0m ³	西部
信州新町地区	山秋ポンプ場	自吸遠心ポンプ	25	100	61.9	2.2	1 (ポンプ槽) 6.0m ³	西部
信州新町地区	道祖神ポンプ場	立型渦巻ポンプ	32	76	69.1	2.2	2	西部
信州新町地区	牧北ポンプ場	水中モーターポンプ	50	55	360.0	5.5	2 (ポンプ槽) 48m ³ ×2池 (旧配水池)	西部
信州新町地区	伊切ポンプ場	多段渦巻ポンプ	32	118	43.2	2.2	2	西部
信州新町地区	高萩ポンプ場	多段渦巻ポンプ	25	80	25.9	1.5	2 (ポンプ槽) 6.5m ³	西部
信州新町地区	牧田中ポンプ場	立型渦巻ポンプ	30	120	69.1	2.2	2 (ポンプ槽) 1.6m ³ (次亜塩素素注入設備)	西部
信州新町地区	直路ポンプ場	自吸遠心ポンプ	40	3	360.0	0.75	1 容量 0.1～0.360/時間 2台 貯蔵槽 1000/1槽	西部
信州新町地区	日名ポンプ場	水中モーターポンプ	40	72	360.0	5.5	1 容量 0.1～0.360/時間 2台 貯蔵槽 1000/1槽	西部
信州新町地区	置原ポンプ場	多段渦巻ポンプ	30	39.4	201.6	2.2	2 (ポンプ槽) 3.71m ³ (次亜塩素素注入設備)	西部
信州新町地区	橋木ポンプ場	水中モーターポンプ	40	75	288.0	5.5	1 容量 0.1～0.360/時間 2台 貯蔵槽 1000/1槽	西部
中条地区	下五十里ポンプ場	多段渦巻ポンプ (芦沼配水池系)	40	150	86.4	7.5	2 (ポンプ槽) 56m ³ (残留塩素計)	西部
中条地区	長井ポンプ場	多段渦巻ポンプ (栗林配水池系)	40	175	86.4	11	2 測定範囲 0～2mg/ℓ 1台	西部
中条地区	清水ポンプ場	加圧給水ポンプ	40	57	374.4	5.5	1	西部
中条地区	角井ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	190	172.8	11	1	西部
中条地区	本郷ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	240	172.8	11	1	西部
中条地区		多段渦巻ポンプ	40	145	108.0	7.5	2 (ポンプ槽) 6.25m ³	西部
中条地区		立型渦巻ポンプ	25	200	86.4	7.5	2 (ポンプ槽) 9.0m ³	西部
中条地区		多段渦巻ポンプ	40	141	158.4	7.5	2 (ポンプ槽)	西部

(8) 消火栓数

(R 4. 3. 31現在)

地区名 \ 種別	地 上 式	地 下 式	合 計
長 野 地 区	1,898	1,294	3,192
松 代 地 区	367	93	460
若 穂 地 区	370	35	405
西 山 地 区	245	1	246
豊 野 地 区	290	9	299
戸 隠 地 区	445	2	447
鬼 無 里 地 区	293	2	295
大 岡 地 区	281	1	282
信 州 新 町 地 区	347	4	351
中 条 地 区	271	8	279
合 計	4,807	1,449	6,256

(9) ダムの概要

	裾 花 ダ ム	奥 裾 花 ダ ム	大 町 ダ ム	戸 隠 水 源 池 ダ ム
位 置	長野市大字小鍋字神白沖	長 野 市 鬼 無 里	長野県大町市大字平地先	長 野 市 戸 隠
総事業費	3,289,568千円	7,575,000千円	47,471,173千円	820千円
工 期	昭和40年度～昭和44年度	昭和47年度～昭和54年度	昭和49年度～昭和60年度	大正元年度～大正 5 年度
	ダ ム	ダ ム	ダ ム	ダ ム
型 式	アーチ式コンクリートダム	重力式コンクリートダム	重力式コンクリートダム	ア ー ス フ ィ ル ダ ム
堤 頂 高	563m	873m	906m	1,119.95m
堤 高	83m	59m	107m	17.143m
堤 頂 長	211.16m	170m	338m	357.0m
堤 頂 巾	4m	4m	7m	5m
堤 体 積	119,864 m ³	152,000 m ³	765,000 m ³	195,000 m ³
放 流 設 備	鋼製圧着ローラーゲート 幅5.36m×高4.351m 2 門 鋼製テンダーゲート 幅9.0m×高6.8m 3 門	摺動式高圧ラジアルゲート 幅3.6m×高3.6m 1 門 鋼製ラジアルゲート 幅5.5m×高8.0m 2 門	ラジアルゲート 幅9.5m×高11.15m 2 門 高圧ラジアルゲート 幅3.4m×高2.85m 2 門	クレスト自由越流 幅55.0m×高1.2m 1 門
計画高水流量	1,180 m ³ /S	410 m ³ /S	1,500 m ³ /S	21 m ³ /S
計画放流量	520 m ³ /S	190 m ³ /S	400 m ³ /S	—
調節流量	660 m ³ /S	220 m ³ /S	1,100 m ³ /S	—
	貯 水 池	貯 水 池	貯 水 池	貯 水 池
集水面積	250km ²	65km ²	193km ²	4.1km ²
湛水面積	0.578km ²	0.3km ²	1.1km ²	0.046km ²
総貯水容量	15,000,000 m ³	5,400,000 m ³	33,900,000 m ³	225,100 m ³
有効貯水容量	10,000,000 m ³	3,300,000 m ³	28,900,000 m ³	217,900 m ³
水道用水容量	300,000 m ³	600,000 m ³	1,800,000 m ³	217,900 m ³
	費 用 配 分	費 用 配 分	費 用 配 分	費 用 配 分
治 水	88.6%	90.8%	89.9%	0 %
上 水 道	2.7% 22,000 m ³ /日	8.1% 長野市上水道 32,788 m ³ /日	5.6% 長野市上水道 100,000 m ³ /日	100% 長野市上水道 5,800 m ³ /日
発 電	8.7%	1.1%	4.5%	0 %

① 水源開発費（ダム負担金）とその財源

1) 裾花ダム

(単位 千円)

年度	ダム事業費	建設負担金 費用配分	ダム負担金	財源			
				国庫補助金	県補助金	起債	その他
40	※1,004,123	2.7	31,000			31,000	
41	454,000						
42	627,000		29,000	1,466		27,500	34
43	998,000		23,000	1,163		21,800	37
44	206,446		5,775	303		5,400	72
計	3,289,569	2.7	88,775	2,932		85,700	143

※37年度 39,739,318
38年度 37,460,000
39年度 233,923,542 含む

1. 事業概要

- 1) 事業主体 長野県
2) 工事場所 長野市
3) ダム 多目的ダム 高さ83 m 長さ211.16 m
貯水量15,000,000 m³
4) 工期 昭和40年度～44年度
5) 総工事費 3,289,568,394 円

6) 建設負担金費用配分

- (1) 長野県（河川管理者） $\frac{886}{1,000}$
(2) 企業局（電気事業者） $\frac{87}{1,000}$
(3) 長野市（水道事業者） $\frac{27}{1,000}$
取水量 22,000 m³/日

2) 奥裾花ダム関係

(単位 千円)

年度	ダム事業費	建設負担金 費用配分	ダム負担金	財源			
				国庫補助金	県補助金	起債	その他
47	113,000	7.96708	12,786	909	2,557.2	9,300	19.8
48	330,000		13,770	1,119	2,754	9,800	97
49	411,000		46,229	3,756	9,245.8	33,200	27.2
50	661,000		48,196	4,406	7,882	35,900	8
51	1,400,000		117,048	39,016	14,046	63,900	86
52	2,114,000		172,128	57,376	20,655	94,000	97
53	1,986,000		154,424	51,474	18,531	84,400	19
54	492,000		38,925	12,975	4,671	21,200	79
計	7,575,000	7.96708	603,506	171,031	80,342	351,700	433

1. 事業概要

- 1) 事業主体 長野県 取水量 32,788m³/日
2) 工事場所 長野市鬼無里
3) ダム 多目的ダム 高さ59 m
長さ170 m 貯水量5,400,000 m³
4) 工期 昭和47年度～54年度
5) 総工事費 7,575,000 千円（計画7,600,000 千円）

6) 建設負担金費用配分

- (1) 長野県（河川管理者） $\frac{908}{1,000}$
(2) 企業局（電気事業者） $\frac{11}{1,000}$
(3) 長野市（水道事業者） $\frac{81}{1,000}$

3) 大町ダム関係

(単位 千円)

年度	ダ ム 事 業 費	建設負担金 費 用 配 分	ダム負担金	財 源			
				国庫補助金	県 補 助 金	起 債	そ の 他
49	※ 744,108	5.6	44,230	7,701	8,846	27,600	83
50	1,286,637		85,836	16,463	12,487	56,800	86
51	2,383,850		149,484	49,828	17,938	81,700	18
52	4,136,203		188,516	62,838	22,622	103,000	56
53	4,501,384		265,808	88,602	31,897	145,300	9
54	4,829,133		270,454	90,151	32,454	147,800	出資金 49
55	5,854,649		321,010	107,003	38,521	175,400	↓ 86
56	5,680,898		320,344	106,781	38,441	143,100	32,000 22
57	6,083,917		343,944	114,648	41,273	154,000	34,000 23
58	6,049,932		340,544	96,487	43,930	171,100	29,000 27
59	3,644,497		223,200	74,400	26,784	99,700	22,300 16
60	※2,275,965		105,016	35,005	12,601	46,900	10,500 10
計	47,471,173	5.6	2,658,386	849,907	327,794	1,352,400	127,800 485

※ 49年度ダム事業費は、47年度103,811 千円、48年度221,995 千円、49年度418,302 千円の合計額
60年度 “ 60年度2,227,103 千円、61年度49,199 千円、62年度△337 千円の合計額

1. 事業概要

1) 事業主体 国土交通省

2) 工事場所 大町市

3) ダ ム 多目的ダム 高さ107 m
長さ338 m 貯水量33,900,000 m³

4) 工 期 昭和47年度～60年度

5) 総工事費 47,471,173 千円

6) 建設負担金費用配分

(1) 国土交通省（河川管理者） $\frac{88.9}{100}$

(2) 東京電力㈱（電気事業者） $\frac{4.5}{100}$

(3) 長野市・高瀬広域水道企業団（大町市、池田町、松川村）（水道事業者） $\frac{6.6}{100}$

	取 水 量	水量比	全体事業費に対する割合	水道用水容量
長 野 市	100,000m ³ /日	84.7%	5.6 (0.847×6.6)	1,130,000m ³
※高瀬企業団	18,000 “	15.3%	1.0 (0.153×6.6)	670,000m ³
計	118,000 “	100 %	6.6	1,800,000m ³

※平成22年度～26年度 高瀬企業団分を国土交通省が補填

国土交通省（河川管理者） 89.9/100

東京電力㈱（電気事業者） 4.5/100

長 野 市（水道事業者） 5.6/100

5 経営状況

(1) 財 務 状 況

① 水道事業決算報告書

1) 収益的収入及び支出

収 入

(税込み) (単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第 24条第3項の規定 による支出額に係 る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	7,278,400,000	0	0	7,278,400,000	7,559,396,627	280,996,627	
第1項 営業収益	6,429,241,000	0	0	6,429,241,000	6,685,664,655	256,423,655	(注1)
第2項 営業外収益	845,870,000	0	0	845,870,000	856,047,800	10,177,800	(注2)
第3項 特別利益	3,289,000	0	0	3,289,000	17,684,172	14,395,172	

(注1) 営業収益の決算額は、損益計算書の決算額6,081,173,205円に仮受消費税及び地方消費税604,491,450円を加えた額である。

(注2) 営業外収益の決算額は、損益計算書の決算額847,876,945円に仮受消費税及び地方消費税8,509,642円を加え、納税上生じる雑収益3,722円及び不納欠損に係る消費税及び地方消費税335,065円を除いた額である。

支 出

(税込み) (単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
第1款 水道事業費用	6,363,500,000	0	0	0	0	6,363,500,000	0	6,363,500,000	6,022,137,119	0	341,362,881	
第1項 営業費用	5,692,510,000	0	0	0	0	5,692,510,000	0	5,692,510,000	5,415,930,272	0	276,579,728	(注1)
第2項 営業外費用	636,220,000	0	0	0	0	636,220,000	0	636,220,000	570,276,869	0	65,943,131	(注2)
第3項 特別損失	34,770,000	0	0	0	0	34,770,000	0	34,770,000	35,929,978	0	△ 1,159,978	(注3)

(注1) 営業費用の決算額は、損益計算書の決算額5,260,311,385円に仮払消費税及び地方消費税155,618,887円を加えた額である。

(注2) 営業外費用の決算額は、損益計算書の決算額431,975,436円に仮払消費税及び地方消費税475,498円並びに消費税及び地方消費税139,089,800円を加え、非課税売上に係る消費税1,263,865円を除いた額である。

(注3) 特別損失は、固定資産除却費について予算額を超えて執行したものである。

2) 資本的収入及び支出

収 入

(税込み)(単位:円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額	合 計			
第1款 資本的収入	2,612,200,000	0	2,612,200,000	940,008,000	0	3,552,208,000	2,177,364,648	△1,374,843,352	
第1項 企業債	2,156,300,000	0	2,156,300,000	913,700,000	0	3,070,000,000	1,877,400,000	△1,192,600,000	
第2項 国庫補助金	19,902,000	0	19,902,000	0	0	19,902,000	18,780,000	△1,122,000	
第3項 工事負担金	123,156,000	0	123,156,000	26,308,000	0	149,464,000	82,259,640	△67,204,360	(注1)
第4項 受託建設収入	892,000	0	892,000	0	0	892,000	842,008	△49,992	(注2)
第5項 出 資 金	311,949,000	0	311,949,000	0	0	311,949,000	198,083,000	△113,866,000	
第6項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△1,000	

(注1) うち、仮受消費税及び地方消費税1,730,400円

(注2) うち、仮受消費税及び地方消費税76,542円

支 出

(税込み)(単位:円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	6,516,200,000	0	0	6,516,200,000	1,300,627,100	0	7,816,827,100	5,412,471,086	1,600,129,932	0	1,600,129,932	804,226,082	
第1項 建設改良費	4,807,859,000	0	0	4,807,859,000	1,300,627,100	0	6,108,486,100	3,704,133,274	1,600,129,932	0	1,600,129,932	804,222,894	(注)
第2項 企業債償還金	1,708,341,000	0	0	1,708,341,000	0	0	1,708,341,000	1,708,337,812	0	0	0	3,188	

(注) 決算額のうち、仮払消費税及び地方消費税は319,290,736円である。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額3,235,106,438円(2,177,364,648円-5,412,471,086円)は、減債積立金1,094,731,331円、過年度分損益勘定留保資金1,825,507,862円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額314,867,245円で補填した。

② 損益計算書

(税抜き) (単位: 円)

勘 定 科 目	金		額
1 営業収益			
(1) 給水収益	6,043,831,572		
(2) その他営業収益	37,341,633	6,081,173,205	
2 営業費用			
(1) 原水費	230,371,409		
(2) 浄水費	851,421,212		
(3) 配水及び給水費	724,886,924		
(4) 量水器管理費	176,908,798		
(5) 業務費	177,442,409		
(6) 総務係費	210,623,881		
(7) 減価償却費	2,858,639,992		
(8) 資産減耗費	30,016,760	5,260,311,385	
営業利益			820,861,820
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	23,213,579		
(2) 他会計負担金	232,365,000		
(3) 加期前入金	78,733,100		
(4) 長期前受金戻入益	491,531,491		
(5) 雑収	22,033,775	847,876,945	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	422,874,253		
(2) 雑支出	9,101,183	431,975,436	415,901,509
経常利益			1,236,763,329
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	17,684,172	17,684,172	
6 特別損失			
(1) 災害損失	35,929,978	35,929,978	△ 18,245,806
当年度純利益			1,218,517,523
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			1,094,731,331
当年度未処分利益剰余金			2,313,248,854

③ 貸借対照表

(税抜き) (単位: 円)

資 産 の 部				
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		2,300,371,868		
ロ 建物		1,840,665		
ハ 構築物	2,420,212,133			
ニ 減価償却累計額	△ 1,069,391,220	1,350,820,913		
ホ 機械及び装置	101,909,436,256			
ヘ 減価償却累計額	△ 49,858,083,273	52,051,352,983		
ト 車両運搬具	18,121,846,822			
チ 減価償却累計額	△ 11,944,430,217	6,177,416,605		
ト 工具器具及び備品	147,275,540			
チ 減価償却累計額	△ 110,121,804	37,153,736		
チ 建設仮勘定	312,826,273			
有形固定資産合計	△ 240,587,789	72,238,484		
(2) 無形固定資産		4,389,339,121	66,380,534,375	
イ 施設利用権		1,075,293,674		
無形固定資産合計			1,075,293,674	
固定資産合計				67,455,828,049
2 流動資産				
(1) 現金預金			15,419,454,330	
(2) 未収金		585,201,838		
(3) 貸倒引当金		△ 31,139,028	554,062,810	
(4) 貯蔵品			32,606,453	
(4) 仮払金			300,323	
流動資産合計				16,006,423,916
資産合計				83,462,251,965

負債の部			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	28,989,093,939	28,989,093,939	
企業債合計			
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	658,933,361		
ロ 修繕引当金	1,388,004,535		
引当金合計		2,046,937,896	
固定負債合計			31,036,031,835
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,740,159,114		
企業債合計		1,740,159,114	
(2) 未払金		1,209,156,507	
(3) 預り金		8,515,783	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	54,922,381		
ロ 法定福利費引当金	10,780,527		
引当金合計		65,702,908	
流動負債合計			3,023,534,312
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 受贈財産評価額	2,142,433,674		
収益化累計額	△ 1,227,249,504	915,184,170	
ロ 建設改良補助金	4,412,218,196		
収益化累計額	△ 2,367,409,288	2,044,808,908	
ハ 工事負担金	16,833,844,078		
収益化累計額	△ 9,330,905,980	7,502,938,098	
ニ 他会計負担金	4,284,576		
収益化累計額	△ 3,771,238	513,338	
ホ その他資本剰余金	521,584		
収益化累計額	△ 424,004	97,580	
ヘ 建設仮勘定		221,866,267	
繰延収益合計			10,685,408,361
負債合計			44,744,974,508
資本の部			
6 資本金			
(1) 自己資本金		33,881,807,661	
資本金合計			33,881,807,661
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	7,844,092		
ロ 建設改良補助金	56,376,850		
資本剰余金合計		64,220,942	
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	2,458,000,000		
ロ 当年度未処分利益剰余金	2,313,248,854		
利益剰余金合計		4,771,248,854	
剰余金合計			4,835,469,796
資本負債資本合計			38,717,277,457
			83,462,251,965

④ 水道事業固定資産明細書

1) 有形固定資産

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償却 未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
土地	2,300,371,868	0	0	2,300,371,868	—	—	—	2,300,371,868
施設用地	2,298,505,921	0	0	2,298,505,921	—	—	—	2,298,505,921
その他用地	1,865,947	0	0	1,865,947	—	—	—	1,865,947
立木	1,840,665	0	0	1,840,665	—	—	—	1,840,665
建物	2,384,830,019	35,382,114	0	2,420,212,133	50,898,056	0	1,069,391,220	1,350,820,913
事務所用建物	164,227,001	0	0	164,227,001	3,942,628	0	102,314,828	61,912,173
施設用建物	2,108,990,812	35,382,114	0	2,144,372,926	44,381,862	0	892,895,227	1,251,477,699
倉庫車庫用建物	102,253,844	0	0	102,253,844	2,554,666	0	65,498,203	36,755,641
その他建物	9,358,362	0	0	9,358,362	18,900	0	8,682,962	675,400
構築物	99,969,624,575	2,047,698,276	107,886,595	101,909,436,256	2,018,044,670	82,820,508	49,858,083,273	52,051,352,983
原水及び浄水施設	15,204,848,515	26,166,186	2,464,807	15,228,549,894	293,391,808	2,151,861	7,905,936,582	7,322,613,312
配水施設	83,657,544,593	2,013,651,404	105,421,788	85,565,774,209	1,699,775,459	80,668,647	41,211,415,871	44,354,358,338
その他構築物	1,107,231,467	7,880,686	0	1,115,112,153	24,877,403	0	740,730,820	374,381,333
機械及び装置	17,634,130,553	501,192,628	13,476,359	18,121,846,822	697,526,553	9,734,953	11,944,430,217	6,177,416,605
電気設備	5,736,297,094	55,245,236	2,890,523	5,788,651,807	173,916,230	2,745,997	4,435,105,843	1,353,545,964
ポンプ設備	3,727,260,925	301,833,792	5,010,000	4,024,084,717	165,975,151	4,759,500	2,291,798,209	1,732,286,508
滅菌設備	2,784,776,173	25,350,488	0	2,810,126,661	174,991,534	0	1,342,182,753	1,467,943,908
計量設備	1,151,430,634	72,071,341	1,116,927	1,222,385,048	63,954,859	0	771,595,910	450,789,138
量水器	568,100,988	3,171,591	4,458,909	566,813,670	1,735,004	2,229,456	280,191,702	286,621,968
その他機械装置	3,666,264,739	43,520,180	0	3,709,784,919	116,953,775	0	2,823,555,800	886,229,119
車両運搬具	145,479,977	3,980,893	2,185,330	147,275,540	13,578,215	2,076,063	110,121,804	37,153,736
自動車	120,858,941	3,980,893	2,185,330	122,654,504	13,228,043	2,076,063	86,883,616	35,770,888
その他車両運搬具	24,621,036	0	0	24,621,036	350,172	0	23,238,188	1,382,848
工具器具及び備品	305,761,832	29,064,441	22,000,000	312,826,273	12,733,729	20,900,000	240,587,789	72,238,484
小計	122,742,039,489	2,617,318,352	145,548,284	125,213,809,557	2,792,781,223	115,531,524	63,222,614,303	61,991,195,254
建設仮勘定	3,609,445,101	1,737,214,080	957,320,060	4,389,339,121	—	—	—	4,389,339,121
合計	126,351,484,590	4,354,532,432	1,102,868,344	129,603,148,678	2,792,781,223	115,531,524	63,222,614,303	66,380,534,375

2) 無形固定資産

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	耐用 年数	当年度 減価償却高	年度末 現在高	備 考
施設利用権	139,300,150	0	0	55年	11,466,614	127,833,536	奥裾花ダム使用権（旧上水道）
	942,979,881	0	0	55年	50,509,328	892,470,553	大町ダム使用権
	46,174,000	0	0	60年	1,717,634	44,456,366	市庁舎建設負担金（第2庁舎）
	8,408,908	0	0	60年	291,739	8,117,169	市庁舎建設負担金（松代若穂）
	1,923,744	0	0	55年	1,700,026	223,718	裾花ダム負担金
	2,365,760	0	0	55年	173,428	2,192,332	奥裾花ダム使用権（旧簡易水道）
計	1,141,152,443	0	0		65,858,769	1,075,293,674	

⑤ 収益費用構成

1) 収益構成

(税抜き) (単位：円、%)

区 分	令和2年度		令和3年度		前年度との比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減	伸び率
営 業 収 益	6,058,532,882	87.4	6,081,173,205	87.5	22,640,323	0.4
給 水 収 益	6,002,839,154	86.6	6,043,831,572	87.0	40,992,418	0.7
その他営業収益	55,693,728	0.8	37,341,633	0.5	△ 18,352,095	△ 33.0
営 業 外 収 益	874,042,752	12.6	847,876,945	12.2	△ 26,165,807	△ 3.0
受取利息及び配当金	17,874,749	0.3	23,213,579	0.3	5,338,830	29.9
他会計負担金	264,201,000	3.8	232,365,000	3.4	△ 31,836,000	△ 12.0
加 入 金	79,862,764	1.1	78,733,100	1.1	△ 1,129,664	△ 1.4
長期前受金戻入	501,399,533	7.2	491,531,491	7.1	△ 9,868,042	△ 2.0
雑 収 益	10,704,706	0.2	22,033,775	0.3	11,329,069	105.8
特 別 利 益	2,448,304	0.0	17,684,172	0.3	15,235,868	622.3
固定資産売却益	2,448,304	0.0	0	0.0	△ 2,448,304	皆減
その他特別利益	0	0.0	17,684,172	0.3	17,684,172	皆増
合 計	6,935,023,938	100.0	6,946,734,322	100.0	11,710,384	0.2

2) 費用構成

(税抜き) (単位：円、%)

区 分	令和2年度		令和3年度		前年度との比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減	伸び率
営 業 費 用	5,048,210,182	91.5	5,260,311,385	91.8	212,101,203	4.2
原 水 費	216,813,389	3.9	230,371,409	4.0	13,558,020	6.3
浄 水 費	756,704,129	13.7	851,421,212	14.9	94,717,083	12.5
配水及び給水費	738,010,769	13.4	724,886,924	12.6	△ 13,123,845	△ 1.8
量水器管理費	87,132,881	1.6	176,908,798	3.1	89,775,917	103.0
業 務 費	182,049,651	3.3	177,442,409	3.1	△ 4,607,242	△ 2.5
総 係 費	180,922,294	3.3	210,623,881	3.7	29,701,587	16.4
減 価 償 却 費	2,796,151,374	50.7	2,858,639,992	49.9	62,488,618	2.2
資産減耗費	90,425,695	1.6	30,016,760	0.5	△ 60,408,935	△ 66.8
営 業 外 費 用	469,082,425	8.5	431,975,436	7.6	△ 37,106,989	△ 7.9
支払利息及び企業債取扱い費	452,154,380	8.2	422,874,253	7.4	△ 29,280,127	△ 6.5
雑 支 出	16,928,045	0.3	9,101,183	0.2	△ 7,826,862	△ 46.2
特 別 損 失	0	0.0	35,929,978	0.6	35,929,978	皆増
災害復旧費	0	0.0	35,929,978	0.6	35,929,978	皆増
合 計	5,517,292,607	100.0	5,728,216,799	100.0	210,924,192	3.8

3) 性質別費用構成

(税抜き)(単位:円、%)

区 分	令和2年度		令和3年度		前年度との比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減	伸び率
職 員 給 与 費	721,784,500	13.1	732,461,170	12.8	10,676,670	1.5
給 料	348,419,683	6.3	349,045,410	6.1	625,727	0.2
手 当 等	164,392,062	3.0	170,174,315	3.0	5,782,253	3.5
賞与引当金繰入額	48,508,793	0.9	42,715,646	0.7	△ 5,793,147	△ 11.9
退 職 給 付 費	44,455,767	0.8	56,209,296	1.0	11,753,529	26.4
法 定 福 利 費	106,483,841	1.9	105,931,994	1.9	△ 551,847	△ 0.5
法定福利費引当金繰入額	9,524,354	0.2	8,384,509	0.1	△ 1,139,845	△ 12.0
備 消 品 費	14,456,305	0.3	14,918,406	0.3	462,101	3.2
通 信 運 搬 費	14,369,470	0.2	13,834,685	0.2	△ 534,785	△ 3.7
委 託 料	682,798,434	12.4	731,202,450	12.8	48,404,016	7.1
手 数 料	4,141,665	0.1	4,333,287	0.1	191,622	4.6
賃 借 料	42,855,436	0.8	43,867,983	0.8	1,012,547	2.4
修 繕 費	139,283,677	2.5	181,931,465	3.2	42,647,788	30.6
工 事 請 負 費	102,898,500	1.9	172,733,240	3.0	69,834,740	67.9
動 力 費	250,851,913	4.5	280,557,415	4.9	29,705,502	11.8
薬 品 費	39,661,524	0.7	43,295,012	0.7	3,633,488	9.2
材 料 費	4,454,308	0.1	5,601,810	0.1	1,147,502	25.8
負 担 金	105,210,222	1.9	105,114,116	1.8	△ 96,106	△ 0.1
貸倒引当金繰入額	6,376,000	0.1	7,358,000	0.1	982,000	15.4
減 価 償 却 費	2,796,151,374	50.7	2,858,639,992	49.9	62,488,618	2.2
固定資産除却費	90,328,663	1.6	30,016,760	0.5	△ 60,311,903	△ 66.8
たな卸資産減耗費	97,032	0.0	0	0.0	△ 97,032	皆減
企 業 債 利 息	452,154,380	8.2	422,874,253	7.4	△ 29,280,127	△ 6.5
固定資産除却損失	0	0.0	35,929,978	0.6	35,929,978	皆増
そ の 他 物 件 費	49,419,204	0.9	43,546,777	0.8	△ 5,872,427	△ 11.9
合 計	5,517,292,607	100.0	5,728,216,799	100.0	210,924,192	3.8

⑥ 経営状況の推移

(税抜き) (単位: 千円、%)

項目 \ 年度	29		30		元		2		3	
	金 額	対前年 増減率	金 額	対前年 増減率	金 額	対前年 増減率	金 額	対前年 増減率	金 額	対前年 増減率
総 収 益 (A)	7,173,481	△0.4	7,184,039	0.1	7,074,746	△ 1.5	6,935,024	△ 2.0	6,946,734	0.2
経 常 収 益 (B)	7,117,281	△0.4	7,127,839	0.1	6,989,265	△ 1.9	6,932,576	△ 0.8	6,929,050	△ 0.1
営 業 収 益	6,142,364	3.8	6,227,037	1.4	6,077,125	△ 2.4	6,058,533	△ 0.3	6,081,173	0.4
うち { 給 水 収 益	6,101,254	3.8	6,186,958	1.4	6,040,027	△ 2.4	6,002,839	△ 0.6	6,043,832	0.7
受託工事収益	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
他 会 計 負 担 金	327,680	△41.7	263,439	△19.6	274,014	4.0	264,201	△ 3.6	232,365	△12.0
総 費 用 (C)	5,669,875	△2.1	5,842,256	3.0	5,820,977	△ 0.4	5,517,293	△ 5.2	5,728,217	3.8
経 常 費 用 (D)	5,615,312	△2.1	5,787,273	3.1	5,732,298	△ 0.9	5,517,293	△ 3.8	5,692,287	3.2
営 業 費 用	5,059,839	△1.6	5,263,068	4.0	5,227,287	△ 0.7	5,048,210	△ 3.4	5,260,311	4.2
うち { 人 件 費	702,382	1.3	717,662	2.2	732,073	2.0	721,883	△ 1.4	732,741	1.5
減価償却費等	2,889,482	△3.0	2,978,503	3.1	2,890,705	△ 2.9	2,886,577	△ 0.1	2,888,657	0.1
支 払 利 息 等	544,633	△5.5	516,445	△5.2	485,545	△ 6.0	452,154	△ 6.9	422,874	△ 6.5
経 常 損 (△) 益	1,501,969	6.3	1,340,566	△10.7	1,256,968	△ 6.2	1,415,283	12.6	1,236,763	△12.6
純 損 (△) 益	1,503,606	6.3	1,341,783	△10.8	1,253,769	△ 6.6	1,417,731	13.1	1,218,518	△14.1
累 積 欠 損 金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
不 良 債 務	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
経 常 収 支 比 率 $\frac{(B)}{(D)}$	126.7	1.7	123.2	△2.8	121.9	△ 1.1	125.7	3.1	121.7	△ 3.2
総 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(C)}$	126.5	1.7	123.0	△2.8	121.5	△ 1.2	125.7	3.5	121.3	△ 3.5

⑦ 資本的支出とその財源の推移

(税込み) (単位: 千円、%)

項 目 \ 年 度		29	30	元	2	3	対前年 増減率
資本的支出	建 設 改 良 費	3,903,536	3,847,903	3,051,513	4,498,157	3,704,133	△ 17.7
	企 業 債 償 還 金	1,753,688	1,760,482	1,740,591	1,715,960	1,708,338	△ 0.4
	そ の 他	56,200	56,200	43,976	0	0	—
	計	5,713,424	5,664,585	4,836,080	6,214,117	5,412,471	△ 12.9
同 上 財 源	企 業 債	2,085,000	1,709,200	1,472,900	1,775,500	1,877,400	5.7
	国 庫 補 助 金	55,103	18,638	0	110,199	18,780	△ 83.0
	他 会 計 出 資 金	375,369	468,989	283,693	377,299	198,083	△ 47.5
	工 事 負 担 金	171,583	173,982	111,891	116,403	82,260	△ 29.3
	受 託 建 設 収 入	1,006	1,253	927	1,033	842	△ 18.5
	そ の 他	0	2	0	52	0	皆減
	損益勘定留保資金等	2,755,637	3,027,633	2,733,189	3,445,964	2,920,239	△ 15.3
	消費税資本的収支調整額	269,726	264,888	233,480	387,667	314,867	△ 18.8
	計	5,713,424	5,664,585	4,836,080	6,214,117	5,412,471	△ 12.9

(注) 財源のその他＝固定資産売却代金

⑧ 費目別原価構成

(単位：円)

科目		年度		29		30		元		2		3	
		有収水量		29,271,015㎥		29,198,147㎥		28,426,381㎥		28,542,826㎥		28,523,729㎥	
		経費		金 額	1㎥当たり 経費	金 額	1㎥当たり 経費	金 額	1㎥当たり 経費	金 額	1㎥当たり 経費	金 額	1㎥当たり 経費
営業費用	原 水 費	193,790,275	6.62	209,367,360	7.17	228,607,995	8.04	216,813,389	7.60	230,371,409	8.08		
	浄 水 費	747,210,528	25.53	775,803,350	26.57	780,399,402	27.45	756,704,129	26.51	851,421,212	29.85		
	配水及び給水費	758,288,903	25.91	796,844,539	27.29	765,476,564	26.93	738,010,769	25.86	724,886,924	25.41		
	量水器管理費	108,028,872	3.69	136,305,451	4.67	180,604,490	6.36	87,132,881	3.05	176,908,798	6.20		
	業 務 費	176,856,653	6.04	175,636,233	6.02	174,766,752	6.15	182,049,651	6.38	177,442,409	6.22		
	総 係 費	186,180,924	6.36	190,608,208	6.53	206,726,945	7.27	180,922,294	6.34	210,623,881	7.38		
	減 価 償 却 費	2,822,926,075	96.44	2,825,341,607	96.76	2,836,471,845	99.78	2,796,151,374	97.96	2,858,639,992	100.22		
	資 産 減 耗 費	66,556,334	2.27	153,161,032	5.24	54,233,273	1.91	90,425,695	3.17	30,016,760	1.05		
	小 計	5,059,838,564	172.86	5,263,067,780	180.25	5,227,287,266	183.89	5,048,210,182	176.87	5,260,311,385	184.41		
営業外費用	支払利息及び企 業債取扱諸費	544,633,322	18.61	516,445,410	17.69	485,544,618	17.08	452,154,380	15.84	422,874,253	14.83		
	雑 支 出	10,839,437	0.37	7,759,904	0.27	19,465,973	0.68	16,928,045	0.59	9,101,183	0.32		
	小 計	555,472,759	18.98	524,205,314	17.96	505,010,591	17.76	469,082,425	16.43	431,975,436	15.15		
合 計		5,615,311,323	191.84	5,787,273,094	198.21	5,732,297,857	201.65	5,517,292,607	193.30	5,692,286,821	199.56		
供 給 単 価		208.44		211.90		212.48		210.31		211.89			

⑨ 性質別原価構成

(単位：円)

科目		年度		29		30		元		2		3	
		有収水量		29,271,015㎥		29,198,147㎥		28,426,381㎥		28,542,826㎥		28,542,826㎥	
		経費		金 額	1㎥当たり 経費	金 額	1㎥当たり 経費	金 額	1㎥当たり 経費	金 額	1㎥当たり 経費	金 額	1㎥当たり 経費
職員給与費	給 料	328,947,271	11.24	339,685,155	11.63	329,825,112	11.60	348,419,683	12.20	349,045,410	12.24		
	手 当 等	176,595,107	6.03	179,403,649	6.14	172,669,288	6.07	164,392,062	5.76	170,174,315	5.97		
	法 定 福 利 費	106,667,468	3.65	110,548,744	3.79	106,527,839	3.75	106,483,841	3.73	105,931,994	3.71		
	賃 金	18,716,011	0.64	16,276,944	0.56	19,522,808	0.69	0	0.00	0	0.00		
	退 職 給 付 費	17,654,073	0.60	13,789,244	0.47	47,287,197	1.66	44,455,767	1.56	56,209,296	1.97		
	小 計	648,579,930	22.16	659,703,736	22.59	675,832,244	23.77	663,751,353	23.25	681,361,015	23.89		
旅 費		1,661,008	0.06	875,276	0.03	583,278	0.02	77,060	0.00	340,590	0.01		
被 服 費		1,265,641	0.04	1,977,250	0.07	1,394,935	0.05	1,184,841	0.04	1,378,930	0.05		
備 消 品 費		14,208,929	0.49	14,414,283	0.49	14,399,132	0.51	14,456,305	0.51	14,918,406	0.52		
燃 料 費		9,399,994	0.32	10,699,030	0.37	9,861,148	0.35	7,994,985	0.28	7,089,040	0.25		
光 熱 水 費		13,902,613	0.48	13,979,469	0.48	13,148,200	0.46	12,217,380	0.43	13,712,434	0.48		
印 刷 製 本 費		2,158,094	0.07	2,210,112	0.07	2,539,645	0.09	1,335,460	0.05	1,132,725	0.04		
通 信 運 搬 費		14,958,771	0.51	14,209,458	0.49	15,073,789	0.53	14,369,470	0.50	13,834,685	0.48		
委 託 料		662,651,836	22.64	689,140,370	23.60	692,893,683	24.37	682,798,434	23.92	731,202,450	25.63		
賃 借 料		43,480,184	1.49	43,423,183	1.49	43,111,012	1.52	42,855,436	1.50	43,820,055	1.54		
修 繕 費		169,857,919	5.80	202,992,888	6.96	216,562,950	7.62	139,283,677	4.88	181,931,465	6.38		
動 力 費		274,567,739	9.38	289,123,372	9.90	281,022,808	9.88	250,851,913	8.79	280,557,415	9.84		
薬 品 費		37,242,631	1.27	35,336,544	1.21	38,965,626	1.37	39,661,524	1.39	43,295,012	1.52		
材 料 費		5,132,105	0.18	4,394,000	0.15	4,192,276	0.15	4,454,308	0.16	5,601,810	0.20		
負 担 金		75,118,449	2.57	72,915,100	2.50	88,169,555	3.10	105,210,222	3.69	105,114,116	3.68		
福 利 厚 生 費		2,173,301	0.07	2,234,355	0.08	2,283,587	0.08	2,292,281	0.08	2,215,122	0.08		
減 価 償 却 費		2,822,926,075	96.44	2,825,341,607	96.76	2,836,471,845	99.78	2,796,151,374	97.96	2,858,639,992	100.22		
資 産 減 耗 費		66,556,334	2.27	153,161,032	5.24	54,233,273	1.91	90,425,695	3.17	30,016,760	1.05		
支 払 利 息		544,633,322	18.61	516,445,410	17.69	485,544,618	17.08	452,154,380	15.84	422,874,253	14.82		
そ の 他		204,836,448	6.99	234,696,619	8.04	256,014,253	9.01	195,766,509	6.86	253,250,546	8.88		
合 計		5,615,311,323	191.84	5,787,273,094	198.21	5,732,297,857	201.65	5,517,292,607	193.30	5,692,286,821	199.56		
供 給 単 価		208.44		211.90		212.48		210.31		211.89			

⑩ 供給単価と給水原価の推移

年度 項目		29			30			元			2			3		
		金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)
供給単価		208.44	—	4.0	211.90	—	1.7	212.48	—	0.3	210.31	—	△ 1.0	211.89	—	0.8
給水 原価	資本費	115.05	66.3	△0.9	114.45	63.6	△0.5	116.86	63.7	2.1	113.80	64.8	△ 2.6	115.05	63.1	1.1
	人件費	22.16	12.8	1.4	22.59	12.5	1.9	23.77	12.9	5.2	23.26	13.2	△ 2.1	23.89	13.1	2.7
	その他	36.30	20.9	△7.5	43.08	23.9	18.7	42.90	23.4	△ 0.4	38.67	22.0	△ 9.9	43.39	23.8	12.2
	計	173.51	100.0	△2.1	180.12	100.0	3.8	183.53	100.0	1.9	175.73	100.0	△ 4.2	182.33	100.0	3.8
年間総有収水量 ^{m³}		29,271,015		△0.1	29,198,147		△0.2	28,426,381		△ 2.6	28,542,826		0.4	28,523,729		△ 0.1
給水収益 ^{千円}		6,101,255		3.8	6,186,958		1.4	6,040,027		△ 2.4	6,002,839		△ 0.6	6,043,832		0.7
費用合計 ^{千円}		5,078,882		△2.2	5,259,061		3.5	5,217,128		△ 0.8	5,015,893		△ 3.9	5,200,755		3.7

- (注) 1. 供給単価＝給水収益÷年間総有収水量
2. 給水原価＝費用合計÷年間総有収水量
3. 資本費＝（支払利息＋減価償却費）÷年間総有収水量
4. 費用合計＝経常費用－（受託工事費＋材料売却原価＋長期前受金戻入）

⑪ 経常収益と料金収入の推移

（税抜き）（単位：千円、％）

年度 項目	経常収益		料金収入		経常収益に占める料金収入 $\frac{(B)}{(A)}$	料金改定	
	金額 (A)	対前年増減率	金額 (B)	対前年増減率		年 月 日	平均改定率
16	5,933,558	1.4	5,636,067	1.2	95.0		
17	6,042,783	1.8	5,715,789	1.4	94.6		
18	6,013,247	△0.5	5,665,864	△0.9	94.2		
19	5,989,417	△0.4	5,629,178	△0.6	94.0		
20	5,729,644	△4.3	5,412,214	△3.9	94.5		
21	5,857,554	2.2	5,447,908	0.7	93.0		
22	6,246,322	6.6	5,836,617	7.1	93.4	H 22. 6. 1	7.71
23	6,487,347	3.9	5,811,323	△0.4	89.6		
24	6,507,452	0.3	5,808,181	△0.1	89.3		
25	6,651,476	2.2	6,042,520	4.0	90.8	H 25. 6. 1	7.86
26	7,047,460	6.0	5,893,979	△2.5	83.6		
27	7,164,917	1.7	5,872,259	△0.4	82.0		
28	7,147,551	△0.2	5,877,229	0.1	82.2		
29	7,117,281	△0.4	6,101,255	3.8	85.7	H 29. 6. 1	5.49
30	7,127,839	0.1	6,186,958	1.4	86.8		
元	6,989,265	△1.9	6,040,027	△2.4	86.4		
2	6,932,576	△ 0.8	6,002,839	△ 0.6	86.6		
3	6,929,050	△ 0.1	6,043,832	0.7	87.2		

⑫ 一般会計繰入金の推移

(単位：千円、%)

年 度				29 決算額 (対前年増減率)	30 決算額 (対前年増減率)	元 決算額 (対前年増減率)	2 決算額 (対前年増減率)	3 決算額 (対前年増減率)	備 考	
項 目										
一般会計からの繰入金	収益勘定繰入金	営 業 収 益	基準内繰入金	9,779 (42.2)	7,797 (△20.3)	6,520 (△16.4)	13,036 (99.9)	9,251 (△29.0)	消火栓維持管理費負担金	9,251
			基準外繰入金	0 (－)	0 (－)	0 (－)	0 (－)	0 (－)		
		営業外 収 益	基準内繰入金	170,033 (△5.1)	172,865 (1.7)	187,712 (8.6)	190,931 (1.7)	184,666 (△3.3)	児童手当 旧簡水建設改良（利息） 旧簡水建設改良（臨時措置分利息） 旧簡水高料金対策	7,456 34,356 3,868 138,986
			基準外繰入金	157,647 (△58.8)	90,574 (△42.5)	86,302 (△4.7)	73,270 (△15.1)	47,699 (△34.9)	上水道化工事（利息） 旧簡水資産維持費	72 47,627
		計 (A)			337,459 (△40.7)	271,236 (△19.6)	280,534 (△3.4)	277,237 (△1.2)	241,616 (△12.8)	
	資本勘定繰入金	資 本 的 収 入	基準内繰入金	387,136 (△3.5)	495,022 (27.9)	297,428 (△39.9)	397,732 (33.7)	207,125 (△47.9)	消火栓設置負担金 災害・安全対策 旧簡水建設改良（元金） 旧簡水建設改良（臨時措置分元金）	9,494 23,745 163,144 10,742
			基準外繰入金	407 (2.5)	418 (2.7)	429 (2.6)	440 (2.6)	452 (2.7)	上水道化工事（元金）	452
		計 (B)			387,543 (△3.5)	495,440 (27.8)	297,857 (△39.9)	398,172 (33.7)	207,577 (△47.9)	
	繰 入 金 合 計 (C)			725,002 (△25.3)	766,676 (5.7)	578,391 (△24.6)	675,409 (16.8)	449,193 (△33.5)		
	水道事業会計	収 益 的 収 入 (D)			7,173,481 (△0.4)	7,184,039 (0.1)	7,074,746 (△1.5)	6,935,024 (△2.0)	6,946,734 (0.2)	
資 本 的 収 入 (E)			2,688,062 (17.3)	2,372,064 (△11.8)	1,869,411 (△21.2)	2,380,486 (27.3)	2,177,365 (△8.5)			
収 入 合 計 (F)			9,861,543 (3.9)	9,556,103 (△3.1)	8,944,157 (△6.4)	9,315,510 (4.2)	9,124,099 (△2.1)			
繰入率	収益的収入に対する率 $\frac{(A)}{(D)}$			4.7	3.8	4.0	4.0	3.5		
	資本的収入に対する率 $\frac{(B)}{(E)}$			14.4	20.9	15.9	16.7	9.5		
	総収入に対する率 $\frac{(C)}{(F)}$			7.4	8.0	6.5	7.3	4.9		

(注) 総務省「地方公営企業決算の状況」による区分

⑬ 企業債の状況

1) 現況

(単位：円、件、%)

項目	区分	企 業 債		前 年 度 末 未 償 還 高	当年度発行額	当年度償還額	当年度末未償還高	
		発行総額	件数				現 在 高	構成比
1. 政 府 資 金		17,125,200,000	76	7,283,858,185	0	770,703,591	6,513,154,594	21.2
財 務 省 理 財 局		17,125,200,000	76	7,283,858,185	0	770,703,591	6,513,154,594	21.2
2. 機 構 資 金		31,917,500,000	112	23,200,919,147	1,877,400,000	878,710,183	24,199,608,964	78.7
地方公共団体金融機構		31,917,500,000	112	23,200,919,147	1,877,400,000	878,710,183	24,199,608,964	78.7
3. 民 間 資 金		706,600,000	7	75,413,533	0	58,924,038	16,489,495	0.1
市 中 銀 行 等		706,600,000	7	75,413,533	0	58,924,038	16,489,495	0.1
計		49,749,300,000	195	30,560,190,865	1,877,400,000	1,708,337,812	30,729,253,053	100.0

(注) 借換債を含む。
企業債のうち、5 件は当年度で償還終了となった。

2) 企業債の推移

(単位：円、%)

年度 項目		29		30		元		2		3	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
借入	財 務 省 理 財 局	0	0.0	0	0.0	0	0.0	36,400,000	2.1	0	0.0
	地方公共団体 金 融 機 構	2,085,000,000	100.0	1,709,200,000	100.0	1,472,900,000	100.0	1,739,100,000	97.9	1,877,400,000	100.0
	市中銀行等	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	2,085,000,000	100.0	1,709,200,000	100.0	1,472,900,000	100.0	1,775,500,000	100.0	1,877,400,000	100.0
償還	利 息	544,633,322	23.7	516,445,410	22.7	485,544,618	21.8	452,154,380	20.9	422,874,253	19.8
	元 金	1,753,688,073	76.3	1,760,482,205	77.3	1,740,591,220	78.2	1,715,960,161	79.1	1,708,337,812	80.2
	計	2,298,321,395	100.0	2,276,927,615	100.0	2,226,135,838	100.0	2,168,114,541	100.0	2,131,212,065	100.0
年度末未償還高		30,819,624,451	—	30,768,342,246	—	30,500,651,026	—	30,560,190,865	—	30,729,253,053	—

3) 企業債借入先別・利率別未償還残高表

令和4年3月31日現在(単位: 件、円)

利 率 %	財務省理財局		地方公共団体金融機構		市中銀行等		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
0.001	0	0	1	2,301,831	0	0	1	2,301,831
0.040	2	36,400,000	0	0	0	0	2	36,400,000
0.100	1	7,257,502	0	0	0	0	1	7,257,502
0.200	0	0	1	50,400,000	0	0	1	50,400,000
0.250	0	0	1	964,877	0	0	1	964,877
0.300	0	0	1	2,339,739	0	0	1	2,339,739
0.500	0	0	10	6,655,645,231	0	0	10	6,655,645,231
0.600	2	15,746,198	8	3,745,300,000	0	0	10	3,761,046,198
0.689	0	0	0	0	2	11,458,291	2	11,458,291
0.700	0	0	5	1,830,982,081	0	0	5	1,830,982,081
0.900	3	145,705,131	2	10,235,179	0	0	5	155,940,310
0.950	0	0	1	2,003,735	0	0	1	2,003,735
0.989	0	0	0	0	2	5,031,204	2	5,031,204
1.000	0	0	1	5,067,790	0	0	1	5,067,790
1.100	1	1,728,048	0	0	0	0	1	1,728,048
1.200	1	7,488,929	4	1,607,602,470	0	0	5	1,615,091,399
1.300	0	0	2	243,670,633	0	0	2	243,670,633
1.350	0	0	1	2,528,153	0	0	1	2,528,153
1.400	0	0	5	1,705,949,173	0	0	5	1,705,949,173
1.500	0	0	5	1,485,487,706	0	0	5	1,485,487,706
1.600	3	406,688,166	0	0	0	0	3	406,688,166
1.650	0	0	1	217,534,954	0	0	1	217,534,954
1.700	2	392,958,060	4	1,715,638,315	0	0	6	2,108,596,375
1.900	5	1,124,494,449	11	1,618,488,694	0	0	16	2,742,983,143
2.000	15	1,758,281,103	5	565,005,246	0	0	20	2,323,286,349
2.050	0	0	2	387,875,778	0	0	2	387,875,778
2.100	14	1,623,295,669	17	1,698,941,763	0	0	31	3,322,237,432
2.150	0	0	4	137,274,835	0	0	4	137,274,835
2.200	3	63,898,365	6	254,637,011	0	0	9	318,535,376
2.300	1	17,553,814	1	13,084,290	0	0	2	30,638,104
2.600	3	274,140,575	0	0	0	0	3	274,140,575
2.700	1	20,884,129	0	0	0	0	1	20,884,129
2.850	0	0	1	78,941,082	0	0	1	78,941,082
2.900	0	0	1	31,627,825	0	0	1	31,627,825
3.150	2	92,590,251	0	0	0	0	2	92,590,251
3.200	0	0	2	52,689,616	0	0	2	52,689,616
3.250	0	0	2	50,207,346	0	0	2	50,207,346
3.400	3	221,296,506	0	0	0	0	3	221,296,506
3.650	1	4,666,829	0	0	0	0	1	4,666,829
3.850	2	87,686,975	0	0	0	0	2	87,686,975
4.200	1	12,880,145	0	0	0	0	1	12,880,145
4.300	3	99,458,709	0	0	0	0	3	99,458,709
4.400	4	78,893,197	0	0	0	0	4	78,893,197
4.600	1	7,281,631	0	0	0	0	1	7,281,631
4.650	2	11,880,213	0	0	0	0	2	11,880,213
4.700	0	0	3	17,328,405	0	0	3	17,328,405
4.750	0	0	2	9,855,206	0	0	2	9,855,206
計	76	6,513,154,594	110	24,199,608,964	4	16,489,495	190	30,729,253,053

4) 建設投資額に占める企業債比率の推移

(税込み) (単位: 千円、%)

項目 年度	建設投資額 ①		企業債 ②		建設投資額に占める 企業債の比率②/①
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	
14	2,079,029	△17.0	764,000	△18.7	36.7
15	1,531,996	△26.3	733,800	△4.0	47.9
16	1,545,041	0.9	615,700	△16.1	39.9
17	1,738,114	12.5	953,600	54.9	54.9
18	2,370,164	36.4	1,428,600	49.8	60.3
19	1,656,953	△30.1	946,100	△33.8	57.1
20	2,350,054	41.8	1,450,000	53.3	61.7
21	2,626,223	11.8	1,883,000	29.9	71.7
22	2,332,251	△11.2	1,404,300	△25.4	60.2
23	3,061,313	31.3	2,061,200	46.8	67.3
24	2,875,320	△6.1	1,719,300	△16.6	59.8
25	3,069,221	6.7	1,900,600	10.5	61.9
26	3,414,017	11.2	1,727,600	△9.1	50.6
27	3,629,257	6.3	1,802,300	4.3	49.7
28	3,285,502	△9.5	1,660,300	△7.9	50.5
29	3,903,536	18.8	2,085,000	25.6	53.4
30	3,847,903	△ 1.4	1,709,200	△ 18.0	44.4
元	3,051,513	△ 20.7	1,472,900	△ 13.8	48.3
2	4,498,157	47.4	1,775,500	20.5	39.5
3	3,704,133	△ 17.7	1,877,400	5.7	50.7

(注) 建設投資額＝建設改良費総額－受託建設費
企業債に借換債を含まない。

⑭ 経営比較分析

(注) ()内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項 目		算 出 方 法	29年度	30年度	元年度	2 年度	3 年度	3 年度基礎数値
自己資本構成比率 (%)		$\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{繰延収益}}{\text{負債}+\text{資本合計}} \times 100$	56.44	57.04	58.16	59.10	59.19	$\frac{33,881,808\text{千円}+4,835,470\text{千円}+10,685,408\text{千円}}{83,462,252\text{千円}} \times 100$
普 及 率 (%)		$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	72.18	72.09	72.03	72.00	71.96	$\frac{266,017\text{人}}{369,652\text{人}} \times 100$
経営の健全性・効率性	経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	(113.95) 126.75	(112.62) 123.16	(113.35) 121.93	(112.36) 125.65	121.73	$\frac{6,929,050\text{千円}}{5,692,287\text{千円}} \times 100$
	累積欠損金比率 (%)	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$	(0.00) 0.00	(0.75) 0.00	(0.51) 0.00	(0.29) 0.00	0.00	$\frac{0\text{円}}{6,081,173\text{千円}} \times 100$
	流 動 比 率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	(307.83) 424.51	(318.89) 417.38	(309.10) 513.12	(306.08) 569.62	529.39	$\frac{16,006,424\text{千円}}{3,023,534\text{千円}} \times 100$
	企業債残高対 給水収益比率 (%)	$\frac{\text{企業債現在高}}{\text{給水収益}} \times 100$	(295.44) 505.14	(269.96) 497.31	(290.42) 504.98	(294.66) 509.10	508.44	$\frac{30,729,253\text{千円}}{6,043,832\text{千円}} \times 100$
	料 金 回 収 率 (%)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{経常費用}-\text{長期前受金戻入}} \times 100$	(106.02) 120.13	(105.35) 117.64	(106.11) 115.77	(103.75) 119.68	116.21	$\frac{6,043,832\text{千円}}{5,200,755\text{千円}} \times 100$
	給 水 原 価 (円)	$\frac{\text{経常費用}-\text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	(158.60) 173.51	(161.82) 180.12	(161.03) 183.53	(159.93) 175.73	182.33	$\frac{5,200,755\text{千円}}{28,523,729\text{m}^3}$
	施 設 利 用 率 (%)	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	(62.88) 55.78	(62.30) 55.74	(61.71) 54.96	63.12 55.21	55.24	$\frac{91,160\text{m}^3}{165,030\text{m}^3} \times 100$
老朽化の状況	有 収 率 (%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	(90.13) 87.10	(90.20) 86.96	(90.03) 85.63	90.09 85.82	85.73	$\frac{28,523,729\text{m}^3}{33,273,301\text{m}^3} \times 100$
	有形固定資産 減 価 償 却 率 (%)	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{償却資産}} \times 100$	(48.01) 47.38	(48.86) 48.14	(49.60) 49.69	(50.31) 50.27	51.44	$\frac{63,222,614\text{千円}}{122,911,597\text{円}} \times 100$
	管路経年化率 (%)	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した導送配水管延長}}{\text{導送配水管延長}} \times 100$	(16.60) 16.88	(18.51) 18.97	(20.49) 21.1	(21.34) 22.90	24.7	$\frac{612.94\text{km}}{2,476.96\text{km}} \times 100$
管 路 更 新 率 (%)	管 路 更 新 率 (%)	$\frac{\text{当該年度に更新した導送配水管延長}}{\text{導送配水管延長}} \times 100$	(0.65) 0.55	(0.70) 0.86	(0.72) 0.61	(0.69) 0.79	0.55	$\frac{13.65\text{km}}{2,476.96\text{km}} \times 100$

※普及率については、行政区域内に県営水道事業区域が存在するため、同事業区域を除いた給水区域内人口で算出すると99.83%になる。

(参 考)

項 目		算 出 方 法	29年度	30年度	元年度	2 年度	3 年度	3 年度基礎数値
耐震化の状況	管路の耐震管率 (%)	$\frac{\text{耐震管延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	12.5	13.1	13.9	14.4	15.8	$\frac{391.76\text{km}}{2,476.96\text{km}} \times 100$
	基幹管路の耐震管率 (%)	$\frac{\text{基幹管路のうち耐震管延長}}{\text{基幹管路延長}} \times 100$	—	40.3	40.6	41.5	43.2	$\frac{153.40\text{km}}{354.92\text{km}} \times 100$

⑮ 経 営 分 析

(注) ()内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項 目		算 出 方 法	29年度	30年度	元年度	2 年度	3 年度	3 年度基礎数値
負 荷 率 (%)		$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	(88.9) 90.1	(89.7) 89.7	(90.9) 91.4	(88.2) 91.7	91.1	$\frac{91,160\text{m}^3}{100,067\text{m}^3} \times 100$
最大稼働率 (%)		$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	(70.7) 61.9	(69.5) 62.1	(67.9) 60.1	(71.6) 60.2	60.6	$\frac{100,067\text{m}^3}{165,030\text{m}^3} \times 100$
有 効 率 (%)		$\frac{\text{年間総有効水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	90.1	90.0	89.3	89.6	88.9	$\frac{29,565,167\text{m}^3}{33,273,301\text{m}^3} \times 100$
配水管使用効率 (m^3/m)		$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	(19.5) 13.7	(19.3) 13.7	(19.0) 13.5	(18.9) 13.5	13.4	$\frac{33,273,301\text{m}^3}{2,476,961\text{m}}$
配水管と給水人口 (人/km)		$\frac{\text{給水人口}}{\text{導送配水管延長}}$	(165.0) 111.3	(163.8) 110.3	(162.3) 109.4	(159.3) 108.5	107.4	$\frac{266,017\text{人}}{2,476.96\text{km}}$
供 給 単 価 (円)		$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	(168.15) 208.44	(169.65) 211.90	(170.86) 212.48	(165.94) 210.31	211.89	$\frac{6,043,831,572\text{円}}{28,523,729\text{m}^3}$
職 員 一 人 当 たり	給 水 人 口 (人)	$\frac{\text{給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(3,646) 3,331	(3,672) 3,266	(3,703) 3,245	(3,292) 2,850	2,830	$\frac{266,017\text{人}}{94\text{人}}$
	給 水 量 (m^3)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(388,263) 356,964	(389,535) 351,785	(391,000) 342,487	(351,591) 303,647	303,444	$\frac{28,523,729\text{m}^3}{94\text{人}}$
	営 業 収 益 (千円)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(68,088) 74,907	(68,910) 75,025	(69,619) 73,218	(61,008) 64,452	64,693	$\frac{6,081,173\text{千円}}{94\text{人}}$
	有形固定資産 (千円)	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益・資本勘定所属職員数}}$	(489,364) 581,416	(496,205) 581,844	(505,709) 586,751	(463,396) 539,394	553,171	$\frac{66,380,534\text{千円}}{120\text{人}}$

※職員数については、令和2年度から会計年度任用職員を含める。

⑯ 財 務 分 析

(注) ()内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項 目		算 出 方 法	29年度	30年度	元年度	2 年度	3 年度	3 年度基礎数値 (単位：千円)
固 定 資 産 構 成 比 率 (%)		$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	(87.5) 83.2	(87.4) 82.2	(87.5) 81.7	(87.6) 81.8	80.8	$\frac{67,455,828}{67,455,828 + 16,006,424 + 0} \times 100$
固 定 負 債 構 成 比 率 (%)		$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	(27.3) 39.6	(27.1) 38.7	(26.2) 38.3	(25.6) 37.7	37.2	$\frac{31,036,032}{83,462,252} \times 100$
固定資産対 長期資本比率 (%)		$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	(91.2) 86.6	(91.0) 85.8	(91.2) 84.7	(91.3) 84.5	83.9	$\frac{67,455,828}{33,881,808 + 4,835,470 + 31,036,032 + 10,685,408} \times 100$
固 定 比 率 (%)		$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	(127.5) 147.4	(125.8) 144.0	(125.5) 140.4	(124.6) 138.4	136.5	$\frac{67,455,828}{33,881,808 + 4,835,470 + 10,685,408} \times 100$
酸性試験比率 (%)		$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	(293.5) 423.5	(302.5) 416.4	(293.7) 511.8	(290.2) 567.0	528.3	$\frac{15,419,454 + 554,063}{3,023,534} \times 100$
現 金 比 率 (%)		$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	(263.7) 403.4	(270.9) 398.6	(261.6) 492.3	(258.8) 542.3	510.0	$\frac{15,419,454}{3,023,534} \times 100$
総収支比率 (%)		$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	(113.8) 126.5	(112.7) 123.0	(113.1) 121.5	(112.6) 125.7	121.3	$\frac{6,946,734}{5,728,217} \times 100$
営業収支比率 (%)		$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	(105.9) 121.4	(104.2) 118.3	(104.9) 116.3	(102.2) 120.0	115.6	$\frac{6,081,173 - 0}{5,260,311 - 0} \times 100$
利子負担率 (%)		$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{一時借入金等} + \text{固定負債 (企業債)} + \text{流動負債 (企業債)}} \times 100$	(1.9) 1.8	(1.8) 1.7	(1.7) 1.6	(1.5) 1.5	1.4	$\frac{422,874}{0 + 28,989,094 + 1,740,159} \times 100$
企業債償還元金対 減価償却額比率 (%)		$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	(72.5) 76.7	(72.7) 76.6	(72.0) 75.0	(72.8) 74.8	72.2	$\frac{1,708,338}{2,858,640 - 491,531} \times 100$
企業債利息対 料金収入比率 (%)		$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$	(5.6) 8.9	(5.2) 8.3	(4.8) 8.0	(4.5) 7.5	7.0	$\frac{422,874}{6,043,832} \times 100$
企業債元利償還金 対料金収入比率 (%)		$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$	(25.5) 37.7	(25.5) 36.8	(25.1) 36.9	(25.7) 36.1	35.3	$\frac{2,131,212}{6,043,832} \times 100$

(2) 水道料金

① 用途別使用水量及び料金調定状況（税抜き）

区分 用途	年度	給 水 件 数		有 収 水 量		調 定 金 額		備 考	
		件数（件）	対前年比（%）	水 量（㎡）	対前年比（%）	料 金（円）	対前年比（%）	供給単価（円）	対前年比（%）
一般家事用	29	123,932	100.6	21,248,582	99.5	4,104,637,977	104.6	193.17	105.1
	30	124,034	100.1	21,114,251	99.4	4,164,362,639	101.5	197.23	102.1
	元	124,321	100.2	20,724,415	98.2	4,106,027,287	98.6	198.13	100.5
	2	125,443	100.9	21,494,008	103.7	4,220,982,571	102.8	196.38	99.1
	3	126,709	101.0	21,205,283	98.7	4,193,769,564	99.4	197.77	100.7
業 務 用	29	10,430	99.3	7,962,794	100.8	1,975,649,502	102.3	248.11	101.5
	30	10,418	99.9	8,034,875	100.9	2,005,272,833	101.5	249.57	100.6
	元	10,304	98.9	7,656,662	95.3	1,917,537,772	95.6	250.44	100.3
	2	10,294	99.9	7,000,320	91.4	1,764,285,006	92.0	252.03	100.6
	3	10,219	99.3	7,267,701	103.8	1,831,530,575	103.8	252.01	100.0
公衆浴場用	29	11	100.0	32,231	94.3	1,705,991	95.5	52.93	101.2
	30	10	90.9	23,840	74.0	1,323,510	77.6	55.52	104.9
	元	10	100.0	21,216	89.0	1,203,828	91.0	56.74	102.2
	2	10	100.0	20,599	97.1	1,177,379	97.8	57.16	100.7
	3	10	100.0	19,467	94.5	1,129,832	96.0	58.04	101.5
別 荘 地 用	29	306	58.6	27,408	97.0	19,261,252	85.3	702.76	87.9
	30	298	97.4	25,181	91.9	15,998,826	83.1	635.35	90.4
	元	283	95.0	24,088	95.7	15,258,365	95.4	633.44	99.7
	2	279	98.6	27,899	115.8	16,394,198	107.4	587.63	92.8
	3	272	97.5	31,278	112.1	17,401,601	106.1	556.35	94.7
合 計	29	134,679	100.3	29,271,015	99.9	6,101,254,722	103.8	208.44	104.0
	30	134,760	100.1	29,198,147	99.8	6,186,957,808	101.4	211.90	101.7
	元	134,918	100.1	28,426,381	97.4	6,040,027,252	97.6	212.47	100.3
	2	136,026	100.8	28,542,826	100.4	6,002,839,154	99.4	210.31	99.0
	3	137,210	100.9	28,523,729	99.9	6,043,831,572	100.7	211.89	100.8

注）件数は年度末の給水件数

② 1戸当たり1ヵ月平均使用水量及び水道料金（税込み）

（単位：m³・円）

年 度	一 般 家 事 用		業 務 用		公 衆 浴 場 用		別 荘 地 用		平 均	
	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金
29	14.4	3,000	62.4	16,710	244.2	13,958	5.3	4,013	18.2	4,091
30	14.3	3,035	63.1	17,015	192.3	11,527	5.8	3,968	18.1	4,141
元	13.9	3,002	60.6	16,498	176.8	10,900	5.7	3,915	17.6	4,059
2	14.4	3,108	55.6	15,417	171.7	10,793	6.7	4,345	17.6	4,066
3	14.1	3,062	58.1	16,108	162.2	10,357	7.5	4,560	17.4	4,064

注) (1) 1ヵ月の使用水量 = $\frac{\text{総使用水量}}{\text{調定延件数}} \div 2$ （小数点第2位四捨五入）

(2) 1ヵ月の料金 = $\frac{\text{総水道料金}}{\text{調定延件数}} \div 2$ （円未満の端数は四捨五入）

③ 水道料金の徴収方法（隔月徴収）

（単位：件・％）

年度	項 目	納 付 制		口 座 振 替 制		計	
		件 数	構 成 比	件 数	構 成 比	件 数	構 成 比
29		31,720	23.6	102,456	76.4	134,176	100
30		32,223	23.9	102,327	76.1	134,550	100
元		33,041	24.5	101,604	75.5	134,645	100
2		33,403	24.7	101,953	75.3	135,356	100
3		34,012	25.0	102,280	75.0	136,292	100

注) (1) 年間の平均値で掲載。

(2) 口座振替制については領収書は交付しない。但し、振替後の検針時に配布している『使用水量のお知らせ』に「上・下水道料金振替済のお知らせ」として記載している。

④ 水道料金収納状況（税込み）

（R 4. 3. 31現在）（単位：件・円・％）

年 度	調 定		収 入		未 収		収納率（金額比）	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	R 4. 3 月末	各年度の翌年度5月末
元	808,404	6,562,184,846	807,533	6,558,166,044	871	4,018,802	99.94	99.56
2	811,953	6,603,123,069	811,028	6,595,719,291	925	7,403,778	99.89	99.60
3	818,009	6,648,214,743	741,375	6,101,020,165	76,634	547,194,578	91.77	99.64

⑤ 検針件数（隔月検針）

（単位：件）

年 度	上水道メーター	井戸メーター	減算メーター	合 計	3月の検針員数 (人)	検針員1人当りの 1ヶ月平均検針数
27	151,952	757	26	152,735	61	1,239
28	152,213	813	25	153,051	62	1,241
29	153,438	800	31	154,269	62	1,248
30	154,293	788	31	155,112	61	1,272
元	155,447	773	19	156,239	61	1,281
2	156,201	748	25	156,974	64	1,225
3	157,074	742	23	157,839	59	1,337

※ 件数は年度末の件数（2月、3月の合計）

※ 篠ノ井・川中島・更北地区は県企業局委託法人で検針（本表に含まない）

※ 井戸メーター・減算メーターは、地区にかかわらず全て市上下水道局委託法人で検針

※ 集合住宅：746棟 19,598件（市給水地区内、集中検針対象件数 R4. 3月現在）

⑥ 旧上水道事業・旧簡易水道事業別調定内訳（税込み）

（単位：件・m³・円）

年度	件 数			料 金 水 量			水 道 料 金		
	旧上水	旧簡水	合 計	旧上水	旧簡水	合 計	旧上水	旧簡水	合 計
元	773,368	35,073	808,441	27,451,998	974,383	28,426,381	6,324,539,467	238,108,622	6,562,648,089
2	777,333	34,620	811,953	27,601,183	941,643	28,542,826	6,371,177,933	231,945,136	6,603,123,069
3	783,745	34,264	818,009	27,604,437	919,292	28,523,729	6,420,888,213	227,326,530	6,648,214,743

⑦ 水道料金表

(1 カ月につき)

用 途		メーターの口径 (ミリメートル)	基 本 料 金		水 量 料 金	
			使用水量	料 金 (円)	使用水量 (立方メートル)	料 金 (円)
一 般 用		13		1,199	1～ 10	1 立方メートル につき 68.2
		20		1,650	11～ 20	174.9
		25		2,112	21～ 30	189.2
		30		2,552	31～ 50	215.6
					51～100	250.8
					101以上	269.5
		40		4,367	1～ 50	204.6
		50		8,602	51～100	265.1
		75		17,776	101以上	269.5
		100		33,440		
		150		86,636		
		200		171,732		
		350		697,719		
公 衆 浴 場 用		13		1,023		
		20		1,408		
		25		1,793	1～1,200	46.2
		30		2,167	1,201以上	103.4
		40		3,674		
		50		7,238		
別 荘 用	飯 綱 高 原 地 区		10立方メー トルまで	3,905	11～ 20	203.5
					21～ 40	231
					41～100	264
					101以上	297
	飯 綱 高 原 地 区 以 外 の 地 区		10立方メー トルまで	2,255	11以上	192.5

注) 水道料金は上記表に基づき算出した基本料金と水量料金の合算額とする。(円未満切り捨て)

総額表示(税込み)

平成25年6月1日施行 改定率 平均7.86%

平成26年4月1日施行 (消費税5%→8%に伴う改定)

平成29年6月1日施行 改定率 平均5.49%

令和元年10月1日施行 (消費税8%→10%に伴う改定)

(参 考) 県営水道料金表

(1 カ月につき)

メーターの口径	基 本 水 量	料 金	超 過 料 金
13 ミリメートル	10 立方メートルまで	1,413円	基本水量を超える 1 立方メートルについて 190円
20	20	3,313	
25	25	4,263	
30	40	7,113	
40	60	10,913	
50	100	18,513	
75	200	37,513	
100	300	56,513	
125	400	75,513	
150	600	113,513	
200	1,000	189,513	

メーター口径20ミリメートルで基本水量に満たない場合

使 用 水 量	料 金
10立方メートル以下	2,373
10立方メートルを超え15立方メートル以下	2,843

(3) 審議会（長野市上下水道事業経営審議会）

① 概 要

- 1) 根拠条例 長野市上下水道事業経営審議会条例（平成6年長野市条例第19号）
（平成19年4月1日に長野市水道料金等審議会条例を改正し、施行）
- 2) 設置目的 水道事業及び下水道事業の経営に関し、必要な事項を審議するため。
- 3) 任 務 上下水道事業管理者の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査及び審議する。
 - ・水道事業及び下水道事業の経営に関する重要な事項
 - ・水道料金及び下水道使用料に関すること
 - ・その他上下水道事業管理者が必要と認める事項
- 4) 組織構成 委員20人以内で組織し、任期3年
- 5) 委員名簿（令和4年3月31日現在）

委員氏名	所 属 団 体 の 役 職 名 又 は 職 業		備 考
長 瀬 一 治	信州大学経営大学院	特任教授	会 長
水 野 雅 義	長野商工会議所	副会頭	副 会 長
丸 田 由 香 里	長野県弁護士会	会員	
浅 野 憲 哉	長野工業高等専門学校	准教授	
野 口 暢 子	長野県立大学	グローバルマネジメント学部講師	
望 月 な つ え	日本公認会計士協会東京会長長野県会	会員	
北 沢 陽 二 郎	長野市公衆浴場組合	組合長	
伊 藤 秀 樹	長野市ホテル旅館組合	常務理事	
井 上 孝	長野県クリーニング生活衛生同業組合	理事	
傳 田 恂 子	長野県豆腐商工業協同組合	組合員	
柳 原 静 子	長野市地域女性ネットワーク	会長	
北 村 冷 子	長野市食生活改善推進協議会	理事	
中 村 志 保 美	信州新町味噌製造加工グループ	会員	
松 澤 の あ	NAGANO共感ネット女性会議2010	副代表	
真 田 仁 臣	公募委員		
坂 井 有 一	公募委員		
竹 内 健 司	公募委員		
尾 澤 美 由 紀	公募委員		

敬称略、順不同

② 開催状況

回	期 日	場 所	主 な 審 議 内 容
1	5月28日(金)	第 二 庁 舎 10 階 講 堂	(1) 過去の答申経過について (2) 今年度の審議会スケジュール (3) 水道料金の体系について

回	期 日	場 所	主 な 審 議 内 容
2	7月29日(木)	J A 長 野 県 ビ ル 13階特別会議室 I	(1) 諮問（水道料金について） (2) 令和2年度決算の概要について (3) 令和2年度水道・下水道事業の経営戦略の進捗状況について (4) 水道事業経営戦略の見直し方針について (5) 他市水道料金の状況について (6) 長野地域の水道事業広域化について
3	9月22日(水)	東部浄化センター 1 階 会 議 室	(1) 水道事業経営戦略の見直し（素案）について (2) 今後50年間の経営見通しについて
4	12月1日(水)	東部浄化センター 1 階 会 議 室	(1) 水道事業経営戦略の見直し（案）について (2) 水道料金について
5	12月21日(火)	第 二 庁 舎 10 階 講 堂	(1) 水道料金（答申案）について (2) 答申（水道料金について） (3) 水道事業の経営戦略の見直し（案）について (4) パブリックコメントの実施について (5) 上田長野地域水道事業広域化研究会の検討経過
6	2月18日(金)	第 二 庁 舎 10 階 講 堂	(1) 水道事業経営戦略（案）の市民意見（パブリックコメント）結果報告及び最終案について (2) 下水道事業の概要及び下水道処理場の耐水化について (3) 七二会地区で発生した水道管の破裂事故と対応について

③ 過去の答申内容（長野市水道料金等審議会時を含む）

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
S 47. 1. 22	S 47. 3. 13 7 回開催	(1) S 47～50年度の資金不足額2,644,537千円を解消するため、料金改定の必要を認める。 (2) 改定は隔年とし、S 47年度約70%、S 49年度約19%が妥当 ○附帯意見 ① 業務用中、官公署の料金は、20%程度の増額が適当。この増収分は、一般家事用等の調整財源とし、上げ幅の抑えを配慮のこと。
S 48. 5. 17 飯綱高原別荘地区の料金について 諮問	S 48. 6. 6 4 回開催	(1) 飯綱別荘地区は、S 43年に設定されたままであること、利用が季節的であること等の特殊性により、一般料金と適切な格差をもって設定されることが望ましく、経営比率を基本として算定した料金が妥当である。 (2) 改定は約214%とし、永住者及びこれに準ずる者を除き個々適用とする。 ○附帯意見 ① 料金体系、業種別については、S 49年度一般料金の改定と併せて配慮のこと。
S 49. 12. 24	S 50. 2. 21 6 回開催	(1) S 49年度からの6期拡張等の計画実施のために生ずる資金不足額 1,794,607千円を解消するため、改定の必要を認める。 (2) S 50年度に75.1%の値上げを必要とするが、一時にこれを実行することは、市民生活に重大な影響があるので、S 50年度50%、S 51年度33%が適当 ○附帯意見 ① 私立福祉施設（保育、幼稚園含む）、地区公民館、集会所、公衆浴場等については、別に考慮 ② 一層の企業努力でS 51年度の値上げを極力抑えること。 ③ 答申を尊重のこと。

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
S 50. 12. 25	S 51. 2. 9 5 回開催	(1) 当局の企業努力等もあり、S 51年度約27.2%の値上げは適当と認める。ただし、条例第24条第2項の条項は、廃止のこと。 ○附帯意見 ① 一層の企業努力により S 52年度値上げを極力抑えること。
S 55. 7. 25	S 55. 8. 27 7 回開催	(1) S 49年度からの 6 期拡張計画等の実施のために生ずる資金不足額3,104,091千円を解消するため、改定の必要を認める。 (2) 料金体系は、基本料金に口径別の考えを取り入れ、従量料金は、現行の体系による併用型を採用することが適当。 (3) S 55年度53.1%の値上げを必要とするが、一時に実行することは、市民生活に重大な影響があるので、S 55年度（11月から）約38%、S 57年度約26.1%の値上げが適当。
S 56. 12. 24	S 57. 2. 13 7 回開催	(1) 当局の企業努力等もあり S 57年度総体平均20.06%（一般分平均20.25%、別荘地特別分5.36%）の値上げが適当と認める。 ○附帯意見 ① 業務用料金については、将来生活関連企業の料金を抑える一方、大口使用者の料金増増制についても検討すること。 ② 別荘地料金については、今後極力料金を抑えるよう努力すること。 ③ 今後の改定に当たっては、一時に大幅な値上げを行わず、小差改定に努めること。 ④ 私立福祉施設（保育園及び幼稚園含む。）及び公衆浴場等については、別に考慮すること。
S 62. 11. 27	S 63. 1. 22 3 回開催	(1) 安定した給水体制を確保するための施設整備等に必要な資金のため、S 63年度平均11.5%の引き上げは、やむを得ないものと認める。 なお、別荘料金については、据置きを認める。 ○附帯意見 ① 現行の料金体系（口径別及び用途別の併用型料金体系）のうち用途別による料金格差の緩和を図るため、一般家事用への影響を考慮の上、全国的に採用の多い口径別料金体系への逐次移行について、今後検討を進めること。 なお、公衆浴場の料金体系については、今後とも別途配慮すること。 ② 水道事業の運営に当たっては、なお一層の企業努力を推進し、今後の改定に際しては、極力値上げ率の抑制に努めること。 ③ 市民サービスの向上については、水道事業運営の基本に据え、各種施策を進めること。
H 元. 2. 28	H 元. 2. 28 1 回開催	(1) 安定した健全経営を維持するため、平成元年 4 月 1 日からの 3 %の引上げは、やむを得ないものと認める。 ○附帯意見 ① 水道料金等に消費税が導入されることについて、委員の一部に反対の意見もあった。 ② 水道の運営に当たっては、なお一層の企業努力を推進し、今後の改定に際しては、極力値上げの抑制に努めること。 ③ 水道料金等に10円未満の端数が生じたときは、納入の利便を図るため、当該金額を切り捨てるものとする。 ④ 水道料金等に消費税が導入されることに伴う料金改定について、市民に十分理解が得られるような措置を講ずる必要がある。
H 6. 10. 3	H 7. 1. 18 4 回開催	(1) 料金算定期間は、平成 7 年度から平成 9 年度までの 3 か年間とする。 (2) 料金体系については、次のとおりとする。 ① 一般家事用及び業務用の用途区分を廃止し、口径別料金体系に改める。 ② 別荘地用及び共用栓用以外の基本料金に係る使用水量を廃止する。

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
		③ 「超過料金」の名称を「水量料金」に改める。 ④ 一般用及び公衆浴場用の水量料金に係る使用水量区分を改める。 (3) 水道料金を平均8.62%引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成7年5月1日使用分から適用するものとする。 ○附帯意見 ① 大口使用者と小口使用者との料金格差を縮小するよう努めること。 ② 物価上昇や水道財政を考慮し、概ね3年ごとに料金の見直しを行うこととし、料金の大幅改定を避けるように努めること。 ③ 公営企業の経営原則を基本とし、業務の見直しを積極的に推進すること。 ④ 料金改定について住民の理解を深めるよう、PR等に努めること。 ⑤ 限りある水資源を無駄なく大切に使うこと等の必要性についてPR活動を強化すること。
(H 9.10.7)	(H 9.10.7)	水道料金等審議会を開催し、平成10年度から平成12年度までの3か年を料金算定期間とした経営状況を報告し、水道料金を据え置きとした。(諮問なし)
H13. 1.30	H13. 1.30 1回開催	(1) 料金算定期間は、平成13年度から平成15年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。
H15.11. 5	H15.12.25 3回開催	(1) 料金算定期間は、平成16年度から平成18年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。
H18. 6.26	H18.11.24 3回開催	(1) 料金算定期間は、平成19年度から平成21年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。 ○附帯意見 現状の逡増料金体系において一部に不公平感が生じており、累進度の緩和を含め料金体系の在り方についての検討が必要である。
H21.11. 6	H22. 1. 7 4回開催	(1) 料金算定期間は、平成22年度から平成24年度までの3年間とする。 (2) 資産維持費の算定に用する資産維持率は、1.5パーセントとする。 (3) 水道料金を平均9.73パーセント引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成22年6月1日使用分から適用するものとする。 ○附帯意見 ① 公営企業として独立採算の原則を基本とし、業務の見直しを積極的に推進すること。 ② 経済情勢や水道経営状況に鑑み、概ね3年ごとに料金の見直しを行うこととし、料金の大幅な改定を避けるよう努めること。 ③ 料金改定について、水道使用者に周知するとともに、水道事業の概要及び経営状況についても積極的に情報提供を行い、事業に対する理解が更に深まるよう努めること。 ④ 料金体系における累進度の緩和については、使用者間の負担の公平性を高め、大口使用者の需要を促すため、今後も引続き緩和に努めること。 ※市議会建設企業委員会からの意見により、平均7.71%の引き上げとした。
H24. 8.27	H25. 1. 9 7回開催	(1) 料金算定期間は、平成25年度から平成28年度までの4年間とする。 (2) 上記の期間における資産維持費の算定に用いる資産維持率は、1.0パーセントとする。 (3) 水道料金を平均7.86パーセント引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成25年6月1日使用分から適用するものとする。 (5) 共用給水装置による料金種別を廃止する。

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
		○附帯意見 ① 業務の見直しを積極的に推進し、一層のコスト削減を図り、適正かつ健全な経営の継続に努めること。 ② 今後の水道料金及び下水道使用料の見直しについては、利用者負担を勘案し、概ね5年以内とすること。 ③ 料金改定について利用者に周知するとともに、水道事業に対する理解が更に深まるよう、水道事業の概要及び経営状況についても積極的に情報提供を行うこと。 ④ 水需要の変化や負担の公平性の視点から、通増制料金及び別荘用料金のあり方について検討すること。
H28. 7.27	H29. 1.17 7回開催	(1) 料金算定期間は、平成29年度から平成32年度までの4年間とする。 (2) 資産維持費の算定に用いる資産維持率を年0.50パーセントとする。 (3) 基本料金を改定し、水道料金に占める基本料金の構成割合を36パーセントとする。 (4) 水道料金を平均5.49パーセント引き上げる。 (5) 公衆浴場用水道料金については、公衆浴場の経営実態を勘案し、現行料金を据え置きとする。 (6) 別荘用水道料金のうち飯綱高原地区については、現行料金を据え置きとし、それ以外の地区については、一般用料金改定の例により引き上げるものとする。 (7) 改定後の料金は、平成29年6月1日使用分からの適用とする。 (8) 別荘用水道については、使用しない場合であっても基本料金を納付することとしているが、一般用水道と同様に、使用中止を認める取扱とすることが適当である。 ○附帯意見 ① 水道事業経営戦略に基づき、より一層の経営効率化を図り、適正かつ健全な経営の継続に努めること。 ② 今後の給水人口減少を見据え、将来世代の負担を軽減するため、企業債借入額の抑制を図るよう努めること。 ③ 今回作成した経営見通しの事後検証を実施し、安定的な事業運営が見込めない場合には、必要に応じて水道料金の見直しを行うこと。 ④ 利用者への料金改定の周知に当たっては、水道事業に対する理解が更に深まるよう、水道事業の施設更新計画及び経営状況についても積極的に情報提供を行うこと。
R 3. 7.29	R 3.12.21 6回開催	(1) 料金算定期間は、令和4年度から令和6年度までの3年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。 ○附帯意見 ① 長野市水道事業経営戦略に基づき、より一層の経営効率化と経費削減を図り、適正かつ健全な経営の継続に努めること。 ② 将来世代の負担を軽減するため、借入金利の動向も勘案しながら、企業債借入額の抑制に努めること。 ③ 今回作成した経営見通しの事後検証を実施し、定期的に水道料金の見直しを行うこと。 ④ 人口減少社会においても持続可能な水道事業経営とするため、基盤強化に向けた広域化、広域連携について引き続き検討を進めること。

令和2年度は水道料金見直し年であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市民生活への影響や水需要への影響が見通せないこと、審議会における十分な審議時間の確保が困難であることが見込まれることから、水道料金見直しを令和3年度に先送りすることとした。

なお、次回、令和6年度の見直しはそのままとする。

(4) 主な委託業務（主として100万円以上）

(単位：円)

区 分	委 託 業 務 内 容	委 託 料	備 考
浄 水 関 係	犀川・夏日ヶ原浄水場等運転管理業務	214,665,000	
	機械点検業務	62,308,840	
	乾燥汚泥搬出業務	23,805,284	数量単価契約
	旧簡易水道地区水質検査	15,358,552	
	給水栓水毎日検査・採水業務	8,133,200	
	沈砂池浚渫・清掃業務	814,000	
	有機フッ素化合物水質検査業務委託	2,661,120	数量単価契約
	往生地浄水場ほか高濃度PCB入安定器処分業務委託	1,570,800	
	戸隠浄水場膜ろ過設備保守点検委託	29,260,000	北部 浄水費分
	戸隠水源マイクロストレーナー設備基本詳細設計業務委託	11,440,000	北部
	戸隠水源土質調査業務委託	1,375,000	北部
	信州新町穂刈浄水場ほか流量計保守点検業務委託	2,090,000	西部
	中条三ヶ野浄水場保守点検業務委託	11,990,000	西部
配水・給水関係	公道分修繕業務	137,687,000	数量単価契約・包括委託
	機械点検業務	13,108,700	
	漏水調査業務	15,444,000	
	配水池等清掃業務	5,493,400	
	維持管理道路除雪業務	7,856,115	
料 金 関 係	検針・料金徴収業務	138,169,216	
	水道料金システム処理業務	9,940,602	
	コンビニ収納業務	6,333,136	数量単価契約
そ の 他	台風19号災害関連業務	28,720,511	
	宿日直業務	29,474,929	日数単価契約・包括委託
	施設草刈・剪定・伐採業務	15,481,620	
	水道GIS整備・更新業務等	6,490,000	
	施設清掃業務	1,465,403	
	長野市上下水道局広報紙配布業務	2,695,000	
	財務会計システム運用支援業務	1,963,500	